令和8年度　若年層及び子育て世代を対象とした意識調査

アンケート調査報告書

ー本編ー

令和8年11月
東京都子供政策連携室

目次

1. 調査概要 3

2. 調査結果 7

2.1. 属性 9

2.2. 出会い・結婚 51

2.3. 妊娠・出産 83

2.4. 子育て期の支援 89

2.5. 教育・住宅 94

2.6. 就労環境・職場環境 100

2.7. 社会気運・環境整備 110

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等 122

1. 調査概要

調査の実施概要

● 本調査の実施概要は以下の通り。

調査の実施概要

調査名	若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
調査手法	インターネット調査
設問数	スクリーニング調査6問、本調査66問
調査実施期間	令和8年4月17日(金)～令和8年5月7日(木)
調査対象者	18歳～49歳の東京都在住者
サンプルサイズ	計5,000サンプル • サンプル割付は、以下の通り行った ➢18-29歳:東京都の人口分布を基準に比例割付 サンプル回収の観点から、性別のみに基づく割付を実施 ➢30-49歳:東京都の人口分布を基準に比例割付 性別、年齢階層(5歳区分)・婚姻状態・子供有無に基づく割付を実施 ※令和6年度及び令和7年度は各10,000サンプル、令和8年度は5,000サンプルで実施した。 いずれの年度も東京都の人口構成を踏まえた割付を行っており、サンプルサイズは異なるものの、年度間の比較は可能である。
集計上の留意点	• 図表の結果数値(%)は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある • クロス集計は、性別、年齢層(若年層、子育て世代)、婚姻状態、子供有無の属性別に行うとともに、設問間のクロス集計を一部実施した(一部設問については、「その他」「答えたくない」等の回答は除いている) 年齢層は、「若年層」が18歳～29歳、「子育て世代」が30歳～49歳を指す
調査実施機関	株式会社三菱総合研究所(東京都委託)

設問一覧

● 本調査の設問一覧は以下の通り。

令和8年度意識調査　設問一覧

注）各設問の回答方法は、SA：単一回答、MA：複数回答を指す

設問番号	回答方法	質問内容
FQ1	NA(数値回答)	年齢
FQ2	SA	性別
FQ3	SA(プルダウン)	居住地(都道府県)
SC1	SA	婚姻状態
SC2	SA	子供の数
SC3	SA	兄弟姉妹の数
Q1	ー	就業状況
Q1-1	SA	産休・育休該当有無
Q1-2	SA	就業形態
Q2	ー	年収
Q2-1	SA	世帯年収
Q2-2	SA	本人年収
Q3	SA	居住地域
Q4	SA(プルダウン)	居住地域(特別区)
Q5	SA(プルダウン)	居住地域(市域)
Q6	SA(プルダウン)	居住地域(町村)
Q7	SA	継続居住/転居希望
Q8	MA	継続居住希望の理由
Q9	MA	転居希望の理由
Q10	SA	18歳までの居住地
Q11	SA	転入時の年齢
Q12	SA	転入理由
Q13	ー	配偶者(パートナー)の就業状況
Q13-1	SA	配偶者(パートナー)の産休・育休該当有無
Q13-2	SA	配偶者(パートナー)の就業形態
SQ14	SA	18歳までの家庭環境
Q14	SA(プルダウン)	初婚年齢
Q15	SA(プルダウン)	結婚年数
Q16	SA(マトリクス)	子供の年齢の回答可否
Q17	NA(数値回答)	子供の年齢
Q18	SA(プルダウン)	第1子出生時の年齢
Q19	SA(プルダウン)	子供を持つことに対する考え
Q20	SA	希望する子供数
Q21	SA	夫婦にとって理想の子供数
Q22	SA	夫婦にとって予定の子供数
Q23	MA	子供を欲しい理由
Q24	MA	子供を欲しいとは思わない理由
Q25	MA	予定の子供数が理想より少ない理由
Q26	SA	結婚に対する意向
Q27	MA	結婚したいと思う理由
Q28	MA	結婚するつもりはないと思う理由
Q29	SA	結婚に対する考え
Q30	SA	交際経験
Q31	SA	交際希望
Q32	SA	配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ
Q33	MA	交際、結婚に向けた活動の実施状況
Q34	SA	交際、結婚に向けた活動を通した出会い
Q35	MA	交際、結婚に向けた活動をしていない理由
Q36	SA	東京都の婚活環境に関する評価
Q37	SA	不妊の心配・治療経験
Q38	SA	東京都の出産環境に関する評価
Q39	MA	安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由
Q40	SA	東京都の子供・子育て支援に関する評価
Q41	MA	充実を期待する子供・子育て支援の施策

設問一覧

● 本調査の設問一覧は以下の通り。

令和8年度意識調査　設問一覧(続き)

設問番号	回答方法	質問内容
Q42	SA(マトリクス)	教育費の自己負担額
Q43	SA	東京都の子育て世帯向け住環境に関する評価
Q44	MA	住環境・教育の課題
Q45	SA	東京都の育児と仕事の両立しやすさに関する評価
Q46	MA	仕事・働き方における課題
Q47	SA(マトリクス)	理想のライフコース(自分、配偶者・パートナー)
Q48	MA	配偶者・パートナーに望む働き方
Q49	MA	仕事や企業を選んだときに重視したこと
Q50	SA	子育てにおける地域の支援の実感
Q51	SA(マトリクス)	子育てに関する相談先の有無
Q52	MA	社会活動、地域活動への参加状況
Q53	SA	夫婦間の家事・育児分担に対する満足度
Q54	SA(マトリクス)	家事・育児・介護にかける時間
Q55	MA	子供・子育てにやさしい社会に求められる取組
Q56	SA	子供とのふれあい経験
Q57	SA	暮らしの満足度
Q58	SA	将来への希望
Q59	SA(マトリクス)	東京都の結婚・子育て支援等の充実度
Q60	SA(マトリクス)	東京都の結婚・子育て支援等の重要度
Q61	SA(マトリクス)	東京都の結婚・子育て支援等の認知度
Q62	SA	安心して子供を産み育てられる社会への進展認識
Q63	MA	結婚・出産・子育てを支える社会に求められる取組
Q64	FA(自由回答)	結婚・婚活に関して求める支援・サービス(自由記述)
Q65	FA(自由回答)	出産・子育てに関して求める支援・サービス(自由記述)

注)各設問の回答方法は、SA:単一回答、MA:複数回答を指す

2. 調査結果

令和8年度の設問見出し

（令和7年度の設問見出し）

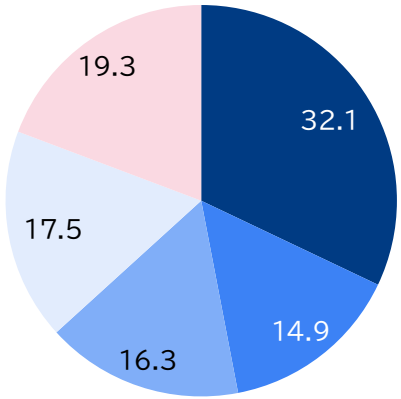
令和8年度の
回答対象者

- 各ページ上部には令和８年度の設問見出しを記載し、令和７年度に対応する設問がある場合は、下段の括弧内に令和７年度の設問見出しを併記している。
- 右上の枠内には、当該設問における令和８年度の回答対象者を記載している。
- グラフ・表の上部には、原則として令和８年度の設問文を記載している。
- 「n」は、各グラフ・表の集計対象となる回答者数を示している。回答対象等により、設問ごとにnが異なる場合がある。
- 回答割合は原則として「%」で表示している。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の設問では、回答割合の合計が100%を超える場合がある。

令和8年度の設問文

n=5,000

単位:%



■18-29歳 ■30-34歳 ■35-39歳 ■40-44歳 ■45-49歳

2.1. 属性

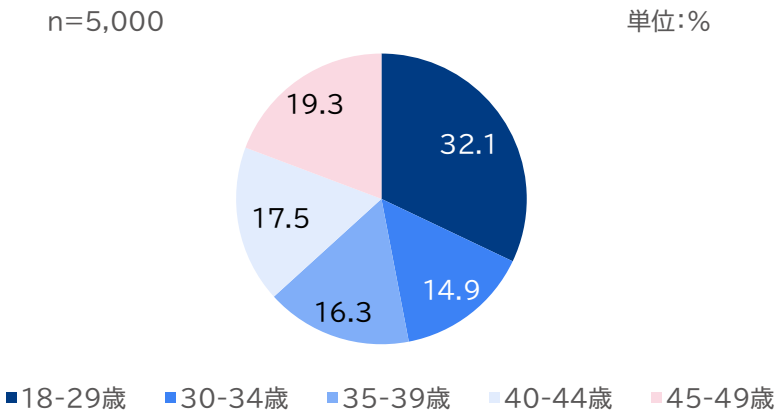
年齢、性別、婚姻状態、子供の数

（年齢、性別、婚姻状態、子供の数）

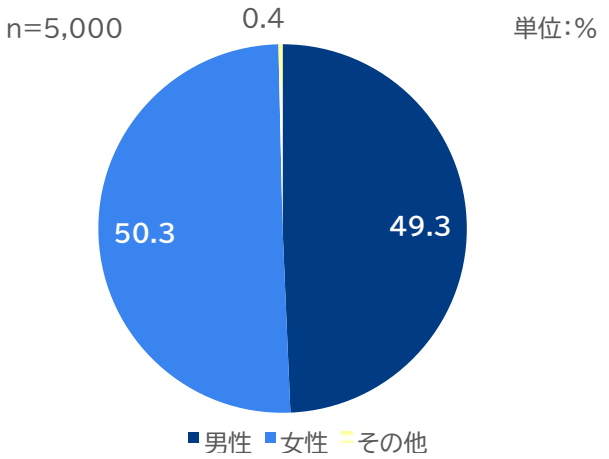
全員回答

● **回答者の年齢、性別、婚姻状態、子供の数の内訳は以下の通り。**

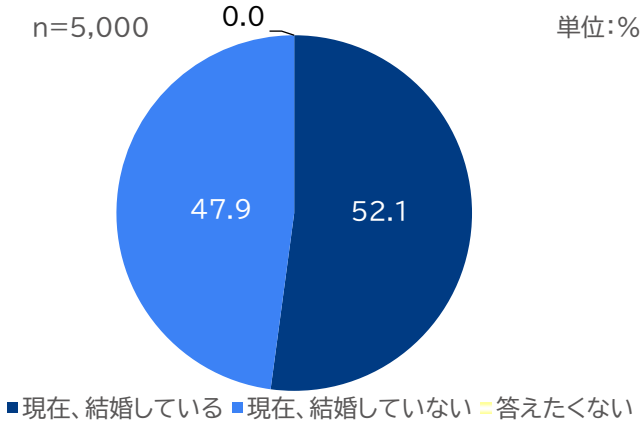
FQ1 あなたのご年齢をご回答ください。



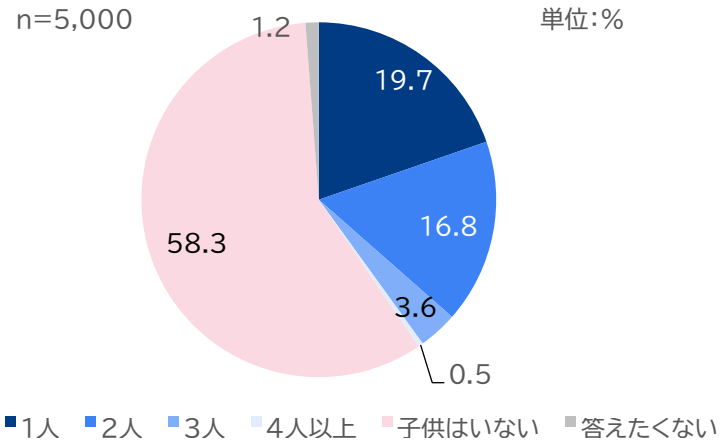
FQ2 あなたの性別をご回答ください。(SA)



SC1 あなたは現在、結婚していますか。
(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)



SC2 あなたの子供の人数(妊娠中の子供を含む)に当てはまるものをお選びください。(SA)



兄弟姉妹の数

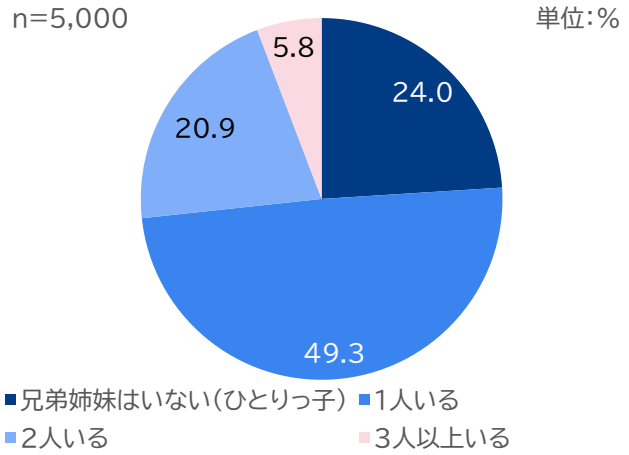
（令和7年度に対応設問なし）

全員回答

● **回答者の兄弟姉妹の数の内訳は以下の通り。**

SC3　あなたには、兄弟姉妹がいますか。お選びください。（SA）

n=5,000　　単位：%

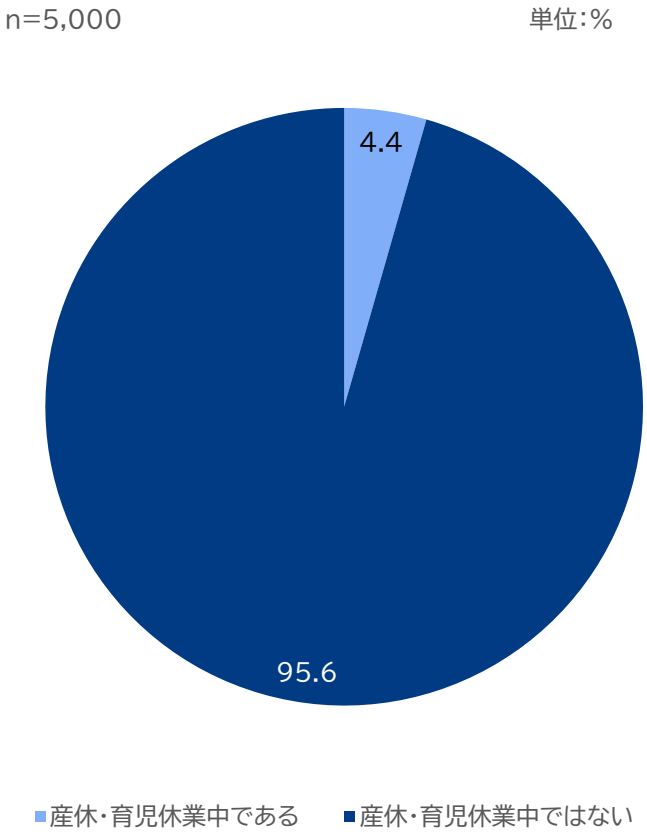


就業状況
（職業（自分））

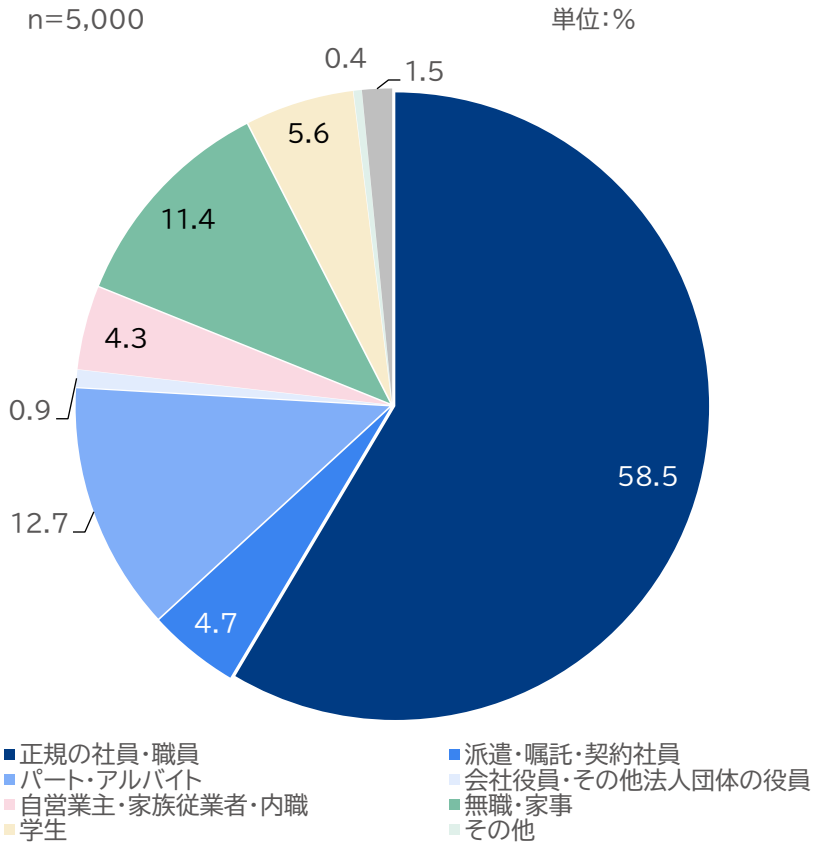
全員回答

● **回答者の就業状況の内訳は以下の通り。**

Q1-1　あなたは、産休・育児休業中ですか。（SA）



Q1-2　あなたの現在の働き方をお選びください。※現在、産休・育児休業中の方は、「休業に入る前の働き方」をお選びください。（SA）

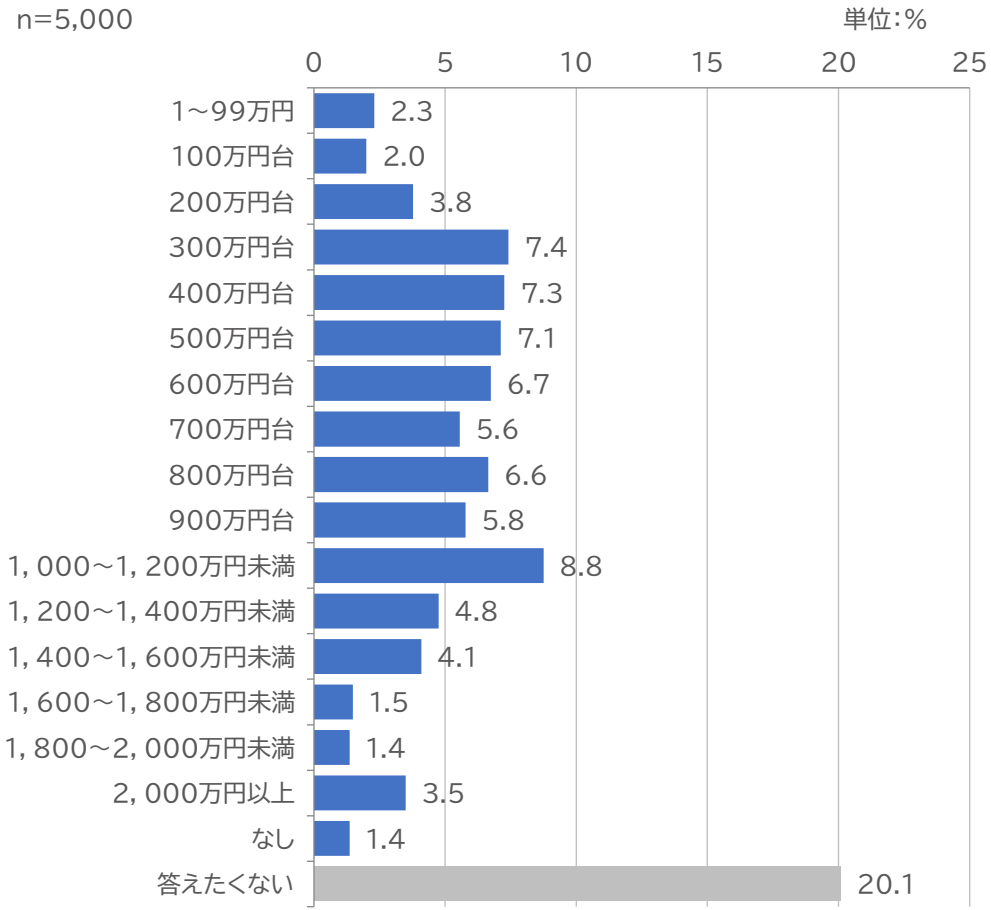


年収
（年収）

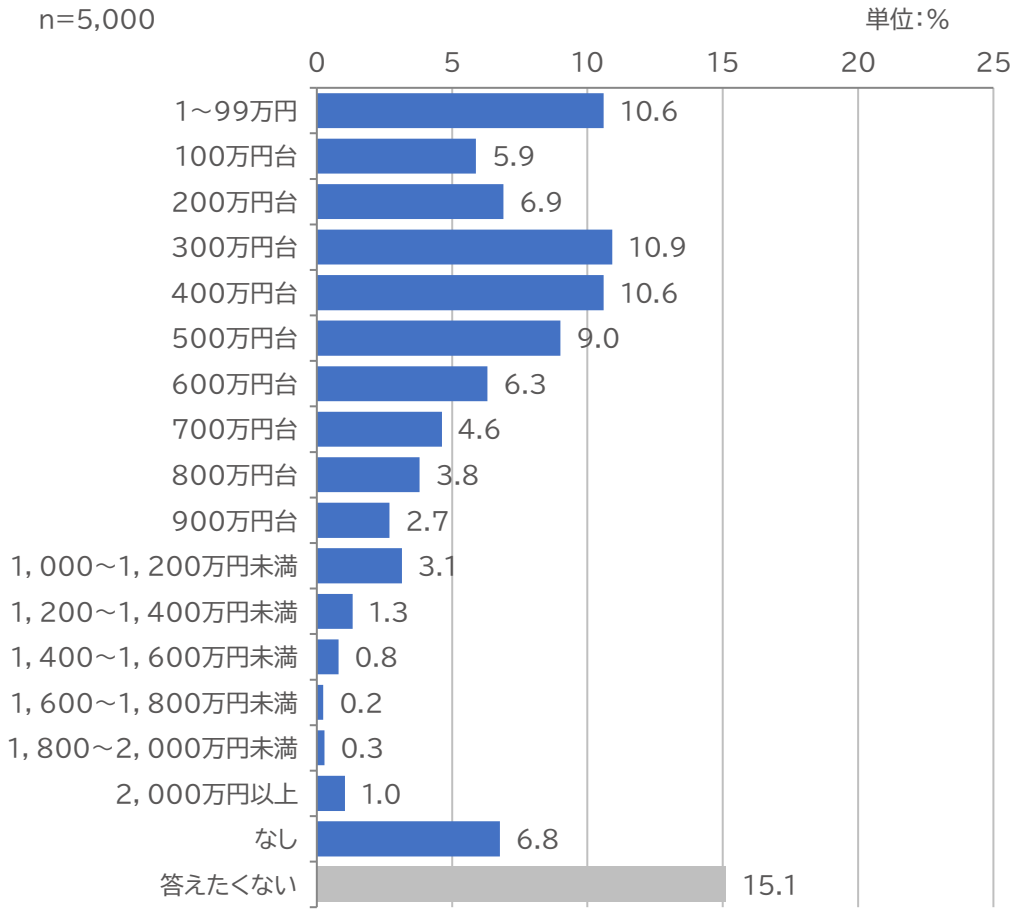
全員回答

● 回答者の世帯年収及び本人年収の内訳は以下の通り。

Q2-1 あなたの世帯年収について、最も近いものをお選びください。



Q2-2あなたご自身の年収について、最も近いものをお選びください。
※現在、産休・育児休業中の方は、休業に入る前の年収を目安にお答えください。



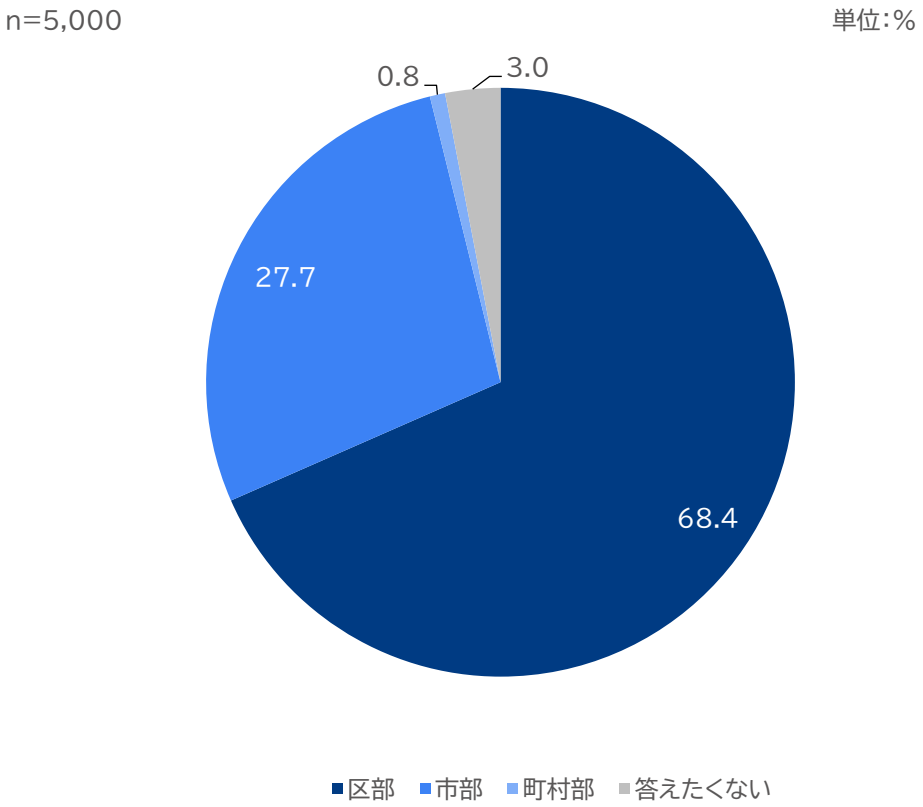
居住地域
（居住地域）

全員回答

● **回答者の居住地域の内訳は以下の通り。**

Q3 あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=5,000　　単位:%

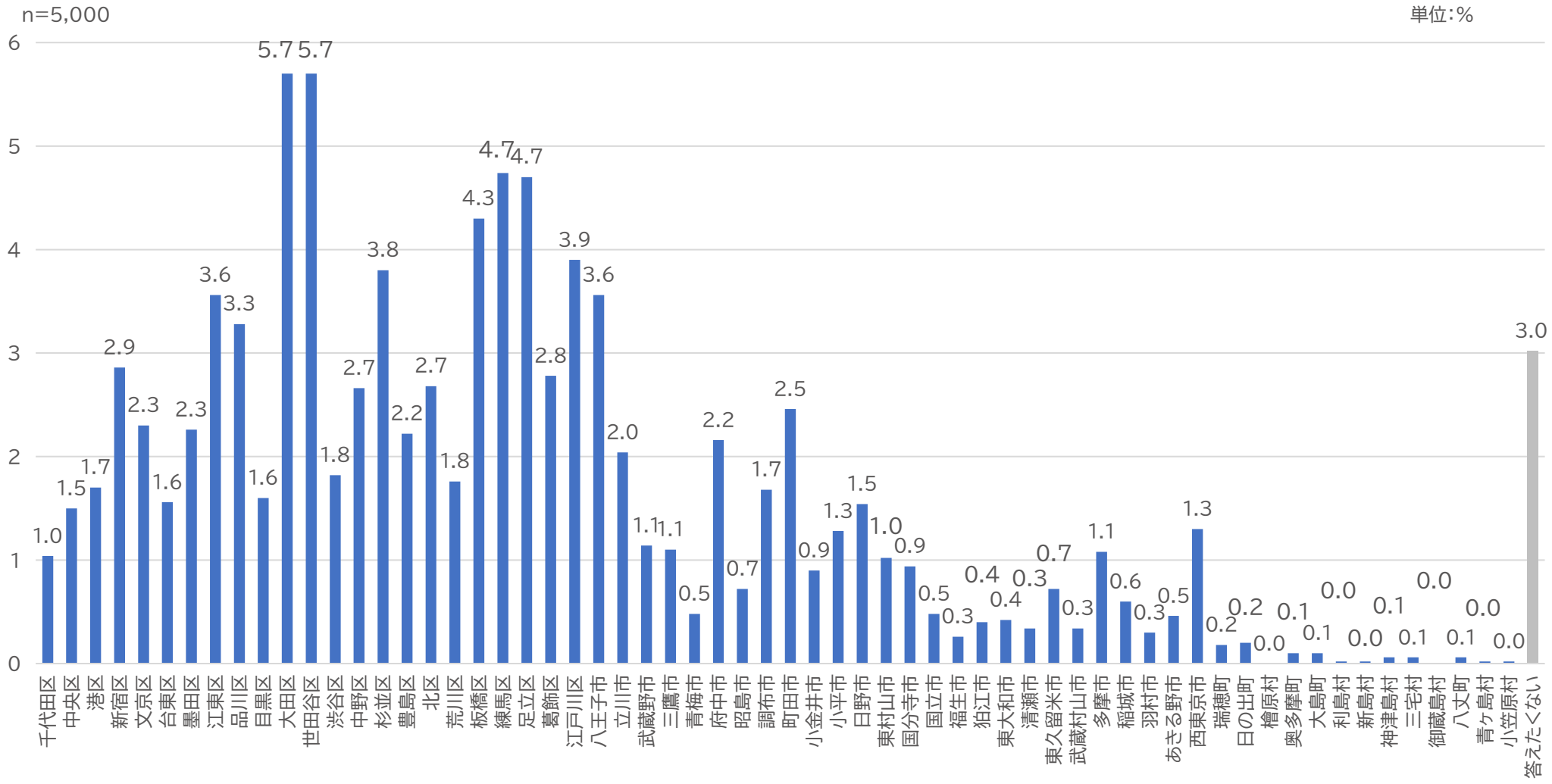


居住地域
（居住地域）

全員回答

● **回答者の居住地域（区市町村）の内訳は以下の通り。**

Q4-Q6 あなたの住んでいる区/市/町村に当てはまるものをお選びください。（SA）



継続居住/転居希望

（継続居住/転居希望）

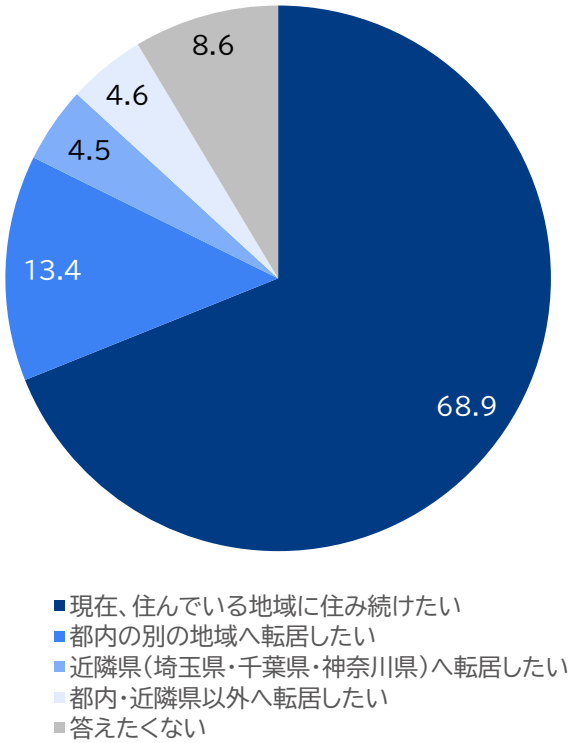
全員回答

- 現在、住んでいる地域に住み続けたいかについては、「現在、住んでいる地域に住み続けたい」が68.9%、次いで「都内の別の地域へ転居したい」が13.4%であった。
- 「現在、住んでいる地域に住み続けたい」と回答した割合は有配偶者や子あり層で高く、無配偶者や若年層で低かった。

Q7 あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住み続けたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。（SA）

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	現在、住んでいる地域に住み続けたい	都内の別の地域へ転居したい	近隣県（埼玉県・千葉県・神奈川県）へ転居したい	都内・近隣県以外へ転居したい	答えたくない
全体		5,000	68.9	13.4	4.5	4.6	8.6
性別	男性	2,466	70.8	12.8	4.9	4.0	7.4
	女性	2,516	67.1	14.0	4.1	5.1	9.7
年代	若年層	1,603	60.6	17.5	5.6	5.2	11.2
	子育て世代	3,397	72.9	11.4	4.0	4.3	7.4
結婚	無配偶	2,394	61.7	16.2	4.7	5.6	11.8
	有配偶	2,606	75.6	10.8	4.3	3.6	5.6
子供	子あり	2,025	76.9	10.5	4.1	3.7	4.8
	子なし	2,915	64.2	15.5	4.8	5.2	10.3

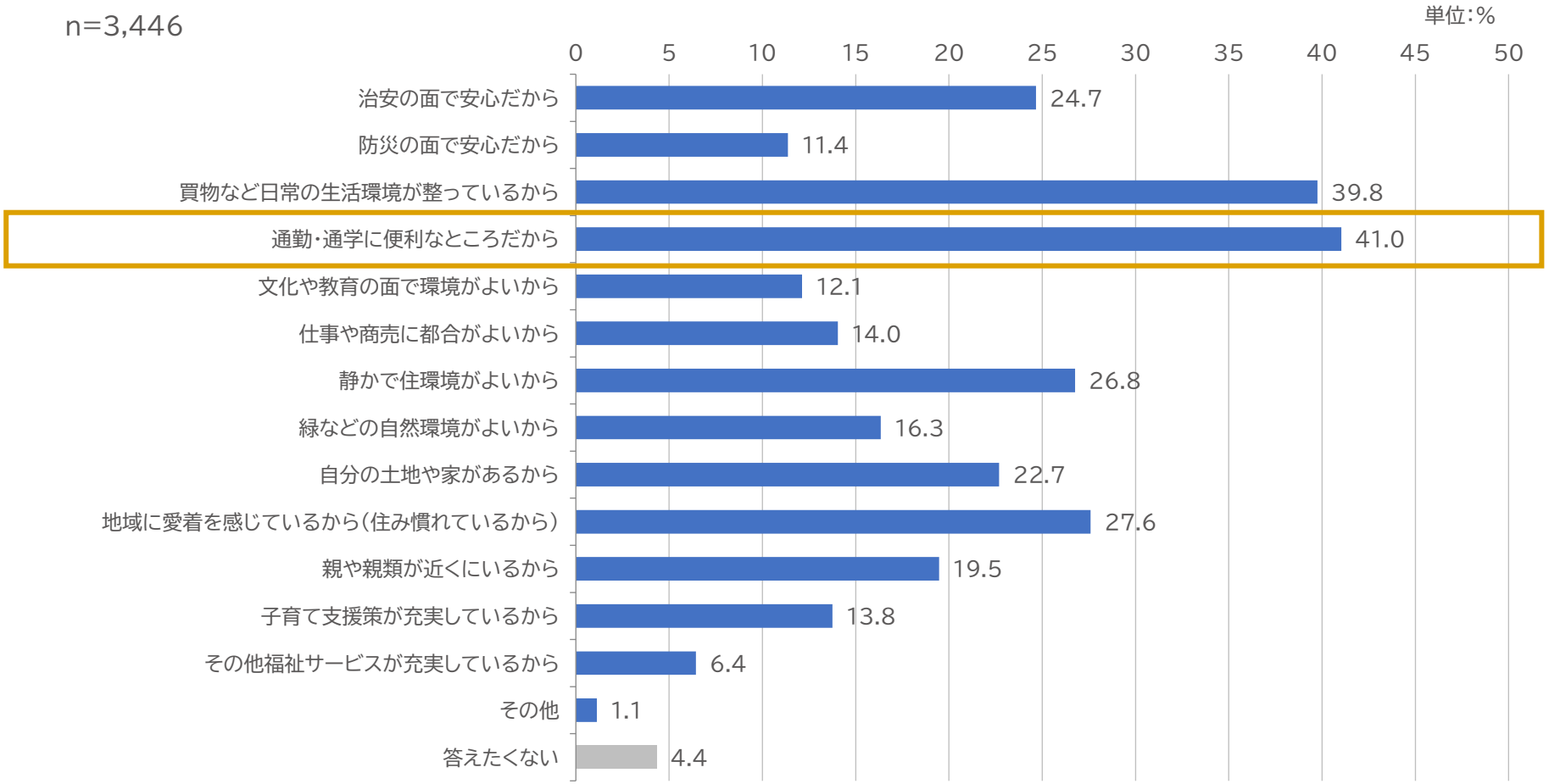
継続居住希望の理由

（継続居住希望の理由）

現在の地域に
住み続けたい人

- **現在、住んでいる地域に住み続けたい理由は、「通勤・通学に便利なところだから」が41.0%、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が39.8%であった。**

Q8　現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



継続居住希望の理由

（継続居住希望の理由）

現在の地域に
住み続けたい人

- 現在、住んでいる地域に住み続けたい理由として、「通勤・通学に便利なところだから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。「買物など日常の生活環境が整っているから」は若年層で低かった。
- 「自分の土地や家があるから」と回答した割合は子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。
- 「子育て支援策が充実しているから」と回答した割合は子あり層、有配偶者で高く、無配偶者、子なし層、若年層で低かった。

Q8　現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	治安の面で安心だから	防災の面で安心だから	買物など日常の生活環境が整っているから	通勤・通学に便利なところだから	文化や教育の面で環境がよいから	仕事や商売に都合がよいから	静かで住環境がよいから	緑などの自然環境がよいから	自分の土地や家があるから	地域に愛着を感じているから（住み慣れているから）	親や親類が近くにいるから	子育て支援策が充実しているから	その他福祉サービスが充実しているから	その他	答えたくない
全　体		3,446	24.7	11.4	39.8	41.0	12.1	14.0	26.8	16.3	22.7	27.6	19.5	13.8	6.4	1.1	4.4
性別	男性	1,747	23.4	12.1	36.7	41.3	11.2	14.8	27.2	15.6	23.2	27.0	17.9	13.1	7.0	1.1	5.1
	女性	1,689	26.1	10.6	42.9	40.7	13.1	13.1	26.3	17.1	22.1	28.1	21.2	14.6	5.8	1.1	3.6
年代	若年層（18－29歳）	971	23.6	11.1	34.8	40.9	10.9	15.4	24.7	13.1	18.2	29.2	22.3	8.8	7.6	1.2	4.6
	子育て世代（30－49歳）	2,475	25.1	11.5	41.7	41.1	12.6	13.5	27.6	17.6	24.4	26.9	18.3	15.7	6.0	1.1	4.2
結婚	無配偶	1,476	22.6	10.1	37.1	40.2	7.9	14.1	24.8	12.1	16.5	29.5	21.1	3.9	5.4	1.5	6.2
	有配偶	1,970	26.2	12.3	41.7	41.7	15.3	14.0	28.2	19.5	27.4	26.2	18.2	21.2	7.3	0.9	2.9
子供	子あり	1,558	25.9	12.6	40.4	40.3	17.0	13.3	27.7	20.0	28.9	26.5	19.6	25.5	8.0	0.6	3.1
	子なし	1,871	23.8	10.4	39.2	41.6	8.1	14.6	26.0	13.3	17.5	28.6	19.5	4.0	5.2	1.5	5.3

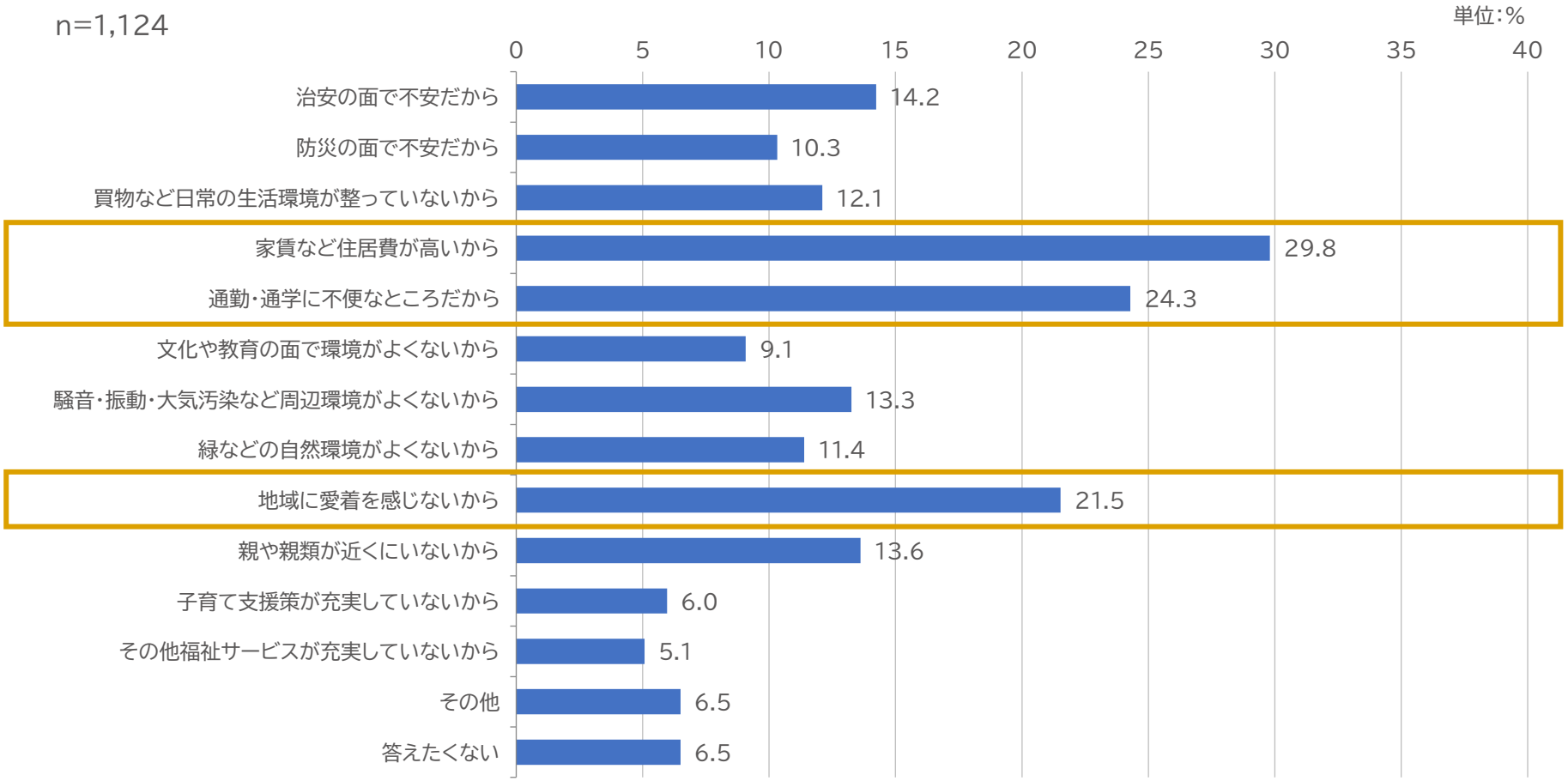
転居希望の理由

（転居希望の理由）

現在の地域から転居したい人

- **現在、住んでいる地域から転居したい理由は、「家賃など住居費が高いから」が29.8%と最も多く、次いで、「通勤・通学に不便なところだから」、「地域に愛着を感じないから」が20%を超える結果であった。**

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



転居希望の理由

（転居希望の理由）

現在の地域から転居したい人

- 現在、住んでいる地域から転居したい理由として、「家賃など住居費が高いから」「通勤・通学に不便なところだから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 「地域に愛着を感じないから」と回答した割合は、若年層で低かった。
- 「親や親類が近くにいないから」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高かった。
- 「子育て支援策が充実していないから」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	治安の面で不安だから	防災の面で不安だから	買物など日常の生活環境が整っていないから	家賃など住居費が高いから	通勤・通学に不便なところだから	文化や教育の面で環境がよくないから	騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから	緑などの自然環境がよくないから	地域に愛着を感じないから	親や親類が近くにいないから	子育て支援策が充実していないから	その他福祉サービスが充実していないから	その他	答えたくない
全 体		1,124	14.2	10.3	12.1	29.8	24.3	9.1	13.3	11.4	21.5	13.6	6.0	5.1	6.5	6.5
性別	男性	536	12.7	11.0	13.6	32.6	25.4	11.0	13.8	11.8	22.6	11.6	6.5	6.3	5.6	6.3
	女性	584	15.8	9.8	10.8	26.9	23.5	7.4	12.7	11.1	20.7	15.6	5.5	3.9	7.4	6.5
年代	若年層（18－29歳）	453	11.9	8.2	11.3	30.9	27.6	7.9	10.8	8.8	15.7	11.7	4.6	4.0	8.6	7.9
	子育て世代（30－49歳）	671	15.8	11.8	12.7	29.1	22.1	9.8	14.9	13.1	25.5	14.9	6.9	5.8	5.1	5.5
結婚	無配偶	635	12.4	8.2	12.3	28.5	25.7	6.8	12.6	10.2	19.5	9.0	2.8	3.6	8.3	8.0
	有配偶	489	16.6	13.1	11.9	31.5	22.5	12.1	14.1	12.9	24.1	19.6	10.0	7.0	4.1	4.5
子供	子あり	369	17.9	14.1	12.7	27.1	24.7	13.6	14.6	12.7	22.5	19.5	12.7	8.9	3.5	4.9
	子なし	744	12.2	8.5	11.8	31.2	24.2	6.9	12.6	10.5	21.1	10.8	2.4	3.2	8.1	7.0

18歳までの居住地

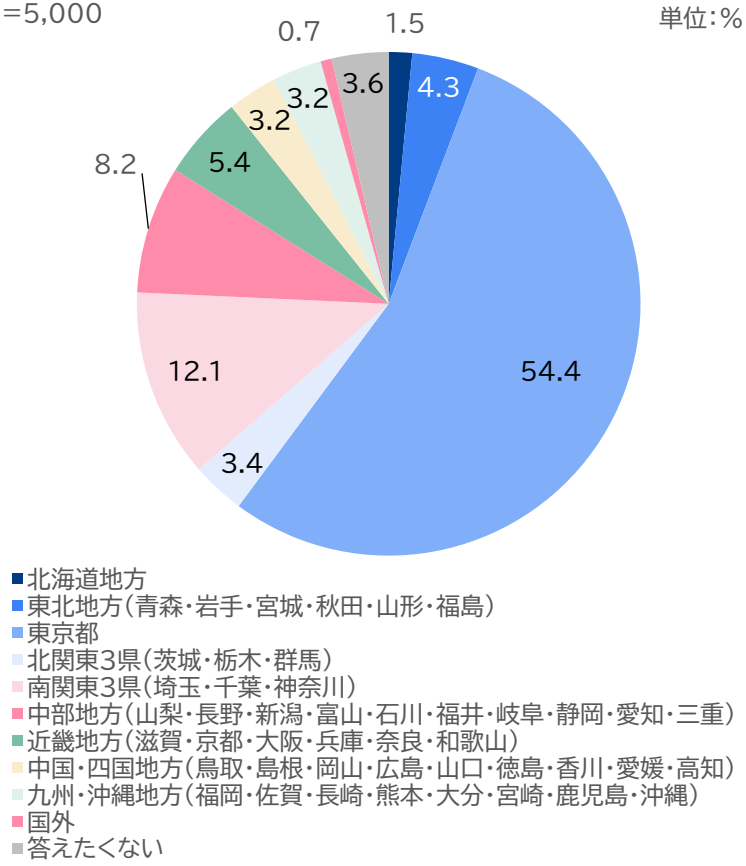
（18歳までの居住地）

全員回答

- 18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域は、「東京都」が54.4%、次いで「南関東3県」が12.1%であった。
- 東京都に長く居住する者の割合は、若年層や無配偶者で高く、有配偶者で低かった。

Q10 あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=5,000



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	北海道地方	東北地方	東京都	北関東3県（茨城・栃木・群馬）	南関東3県（埼玉・千葉・神奈川）	中部地方	近畿地方	中国・四国地方	九州・沖縄地方	国外	答えたくない
全 体		5,000	1.5	4.3	54.4	3.4	12.1	8.2	5.4	3.2	3.2	0.7	3.6
性別	男性	2,466	1.5	3.4	54.5	3.2	12.5	7.9	6.4	3.4	3.3	0.4	3.3
	女性	2,516	1.5	5.1	54.1	3.7	11.8	8.5	4.3	3.0	3.0	1.0	4.0
年代	若年層	1,603	1.2	2.4	61.8	3.1	8.8	7.2	4.8	2.4	3.3	0.7	4.2
	子育て世代	3,397	1.6	5.2	50.9	3.6	13.7	8.7	5.6	3.6	3.1	0.7	3.4
結婚	無配偶	2,394	1.3	3.0	61.6	2.8	7.9	7.6	4.5	3.0	2.8	0.8	4.7
	有配偶	2,606	1.7	5.4	47.8	4.0	16.0	8.8	6.1	3.3	3.5	0.7	2.7
子供	子あり	2,025	1.5	5.0	50.6	4.2	15.1	8.4	6.0	2.8	3.2	0.6	2.6
	子なし	2,915	1.4	3.8	57.4	2.9	10.0	8.1	5.0	3.6	3.2	0.8	3.8

転入時の年齢
（転入時の年齢）

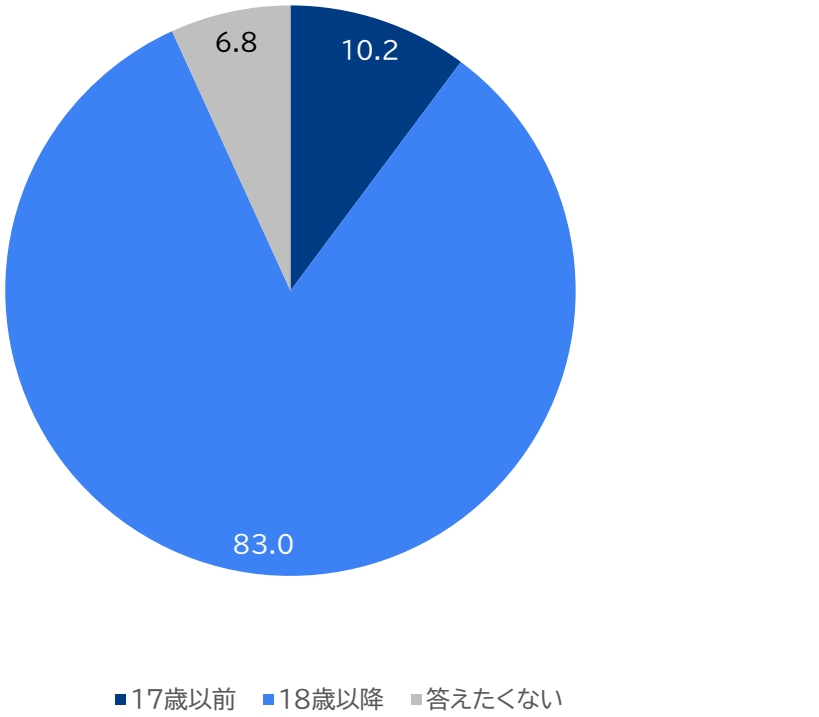
都外からの
移住者

● **東京都に移住した年齢は、「18歳以降」が83.0%であった。**

Q11 あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。
（18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。）（SA）

n=2,099

単位:%



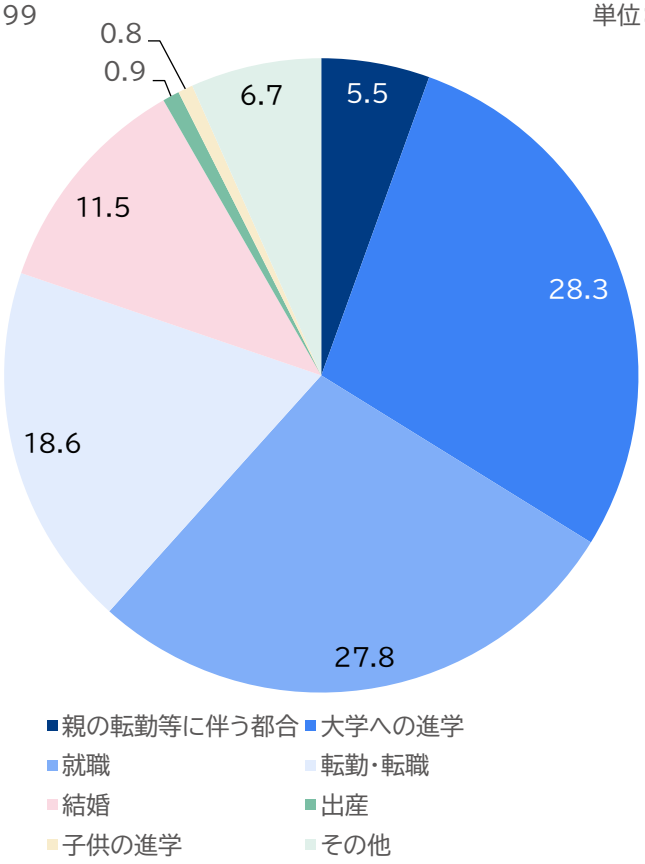
転入理由
（転入理由）

都外からの移住者

- 東京都に移住した理由は、「大学への進学」が28.3%、次いで「就職」が27.8%であり、合計で過半数を占めた。
- 「大学への進学」と回答した割合は、若年層で高かった。同様に、「就職」と回答した割合も、若年層で高かった。
- 「結婚」と回答した割合は、女性や有配偶者、子あり層で高く、男性、若年層、子なし層で低かった。

Q12 あなたが東京都に移住した理由をお答えください。(SA)

n=2,099



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	親の転勤等に伴う都合	大学への進学	就職	転勤・転職	結婚	出産	子供の進学	その他
全 体		2,099	5.5	28.3	27.8	18.6	11.5	0.9	0.8	6.7
性別	男性	1,040	5.3	28.6	32.6	20.4	5.4	0.7	0.7	6.4
	女性	1,056	5.8	27.9	23.1	16.9	17.5	1.0	0.9	6.9
年代	若年層	546	7.0	34.1	33.3	14.1	4.6	1.1	0.0	5.9
	子育て世代	1,553	5.0	26.3	25.9	20.2	13.9	0.8	1.0	7.0
結婚	無配偶	808	7.4	30.8	31.9	19.6	0.6	0.7	0.1	8.8
	有配偶	1,291	4.3	26.7	25.3	18.0	18.3	0.9	1.2	5.3
子供	子あり	948	4.7	26.9	25.1	17.5	18.4	1.2	1.4	4.9
	子なし	1,130	6.1	29.5	30.1	19.5	5.8	0.5	0.2	8.3

配偶者（パートナー）の就業状況
（職業（配偶者））

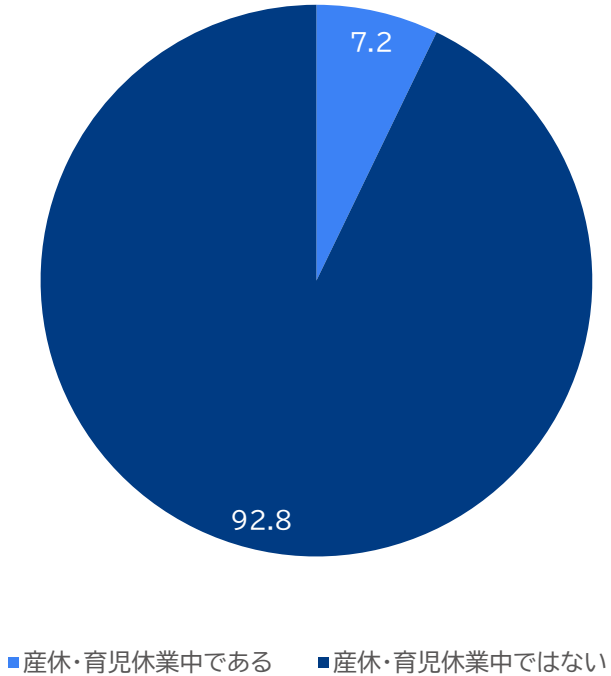
有配偶者

● **配偶者の就業状況の内訳は以下の通り。**

Q13-1　今のあなたの配偶者（パートナー）は現在、産休・育児休業中ですか。（SA）

n=2,606

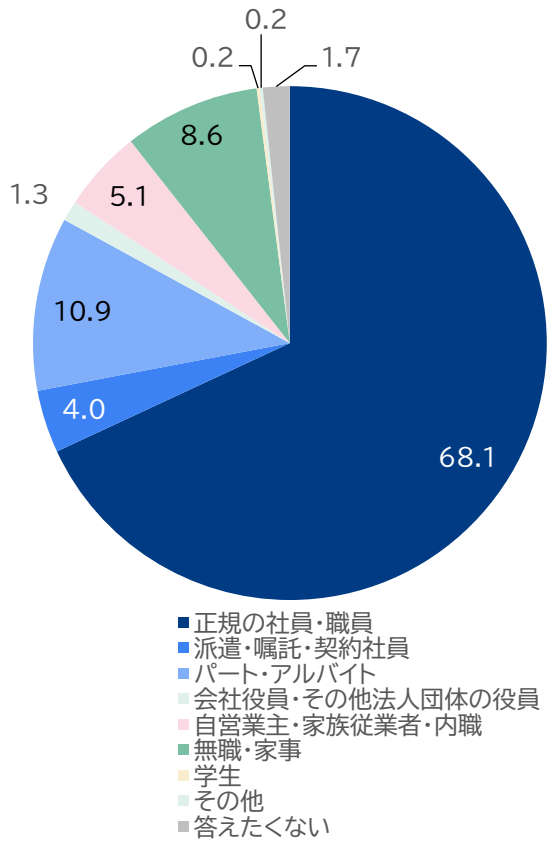
単位：%



Q13-2　今のあなたの配偶者（パートナー）の現在の働き方をお選びください。
※現在、産休・育児休業中の方は、「休業に入る前の働き方」をお選びください。（SA）

n=2,606

単位：%



18歳までの家庭環境

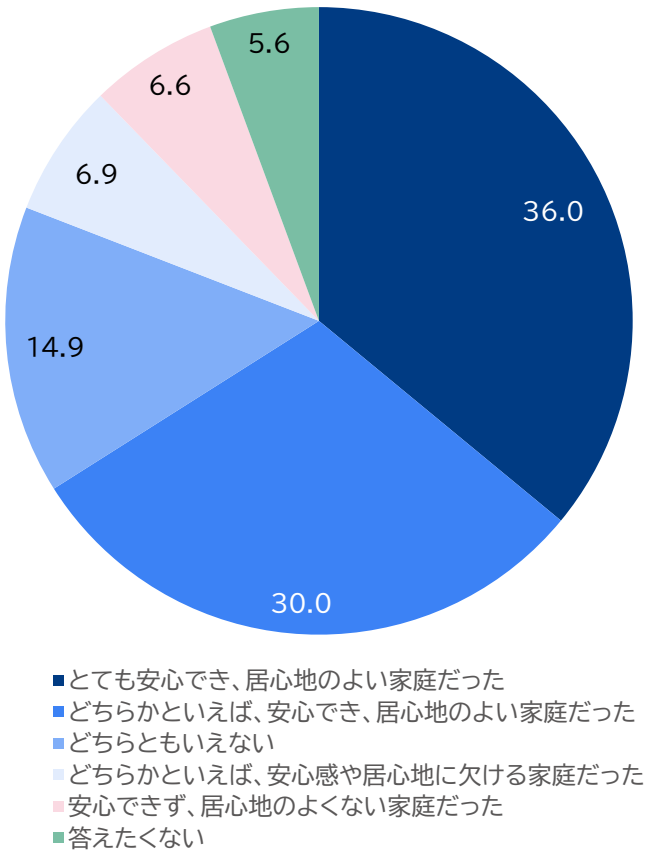
（令和7年度に対応設問なし）

全員回答

- **18歳までに過ごした家庭環境は、「とても安心でき、居心地のよい家庭だった」が36.0%、次いで「どちらかといえば、安心でき、居心地のよい家庭だった」が30.0%であった。**

SQ14　あなたが18歳頃までに過ごした家庭環境について、最も近いものをお選びください。（SA）

n=5,000　　単位：%

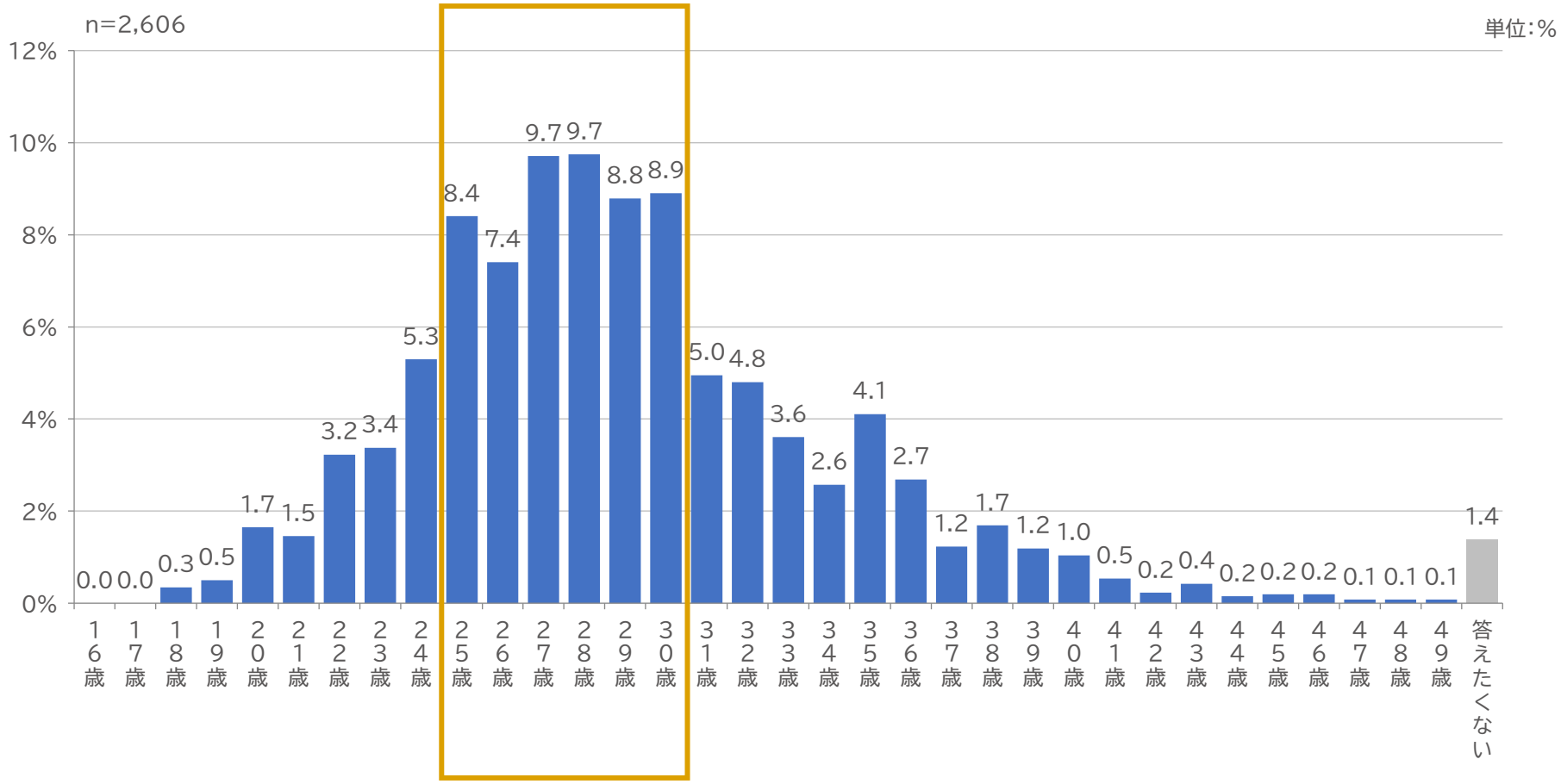


初婚年齢
（初婚年齢）

有配偶者

● 初婚年齢は、「25～30歳」で過半数を占め、「27歳」「28歳」でピークを迎える結果であった。

Q14 あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。（ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。）（SA）

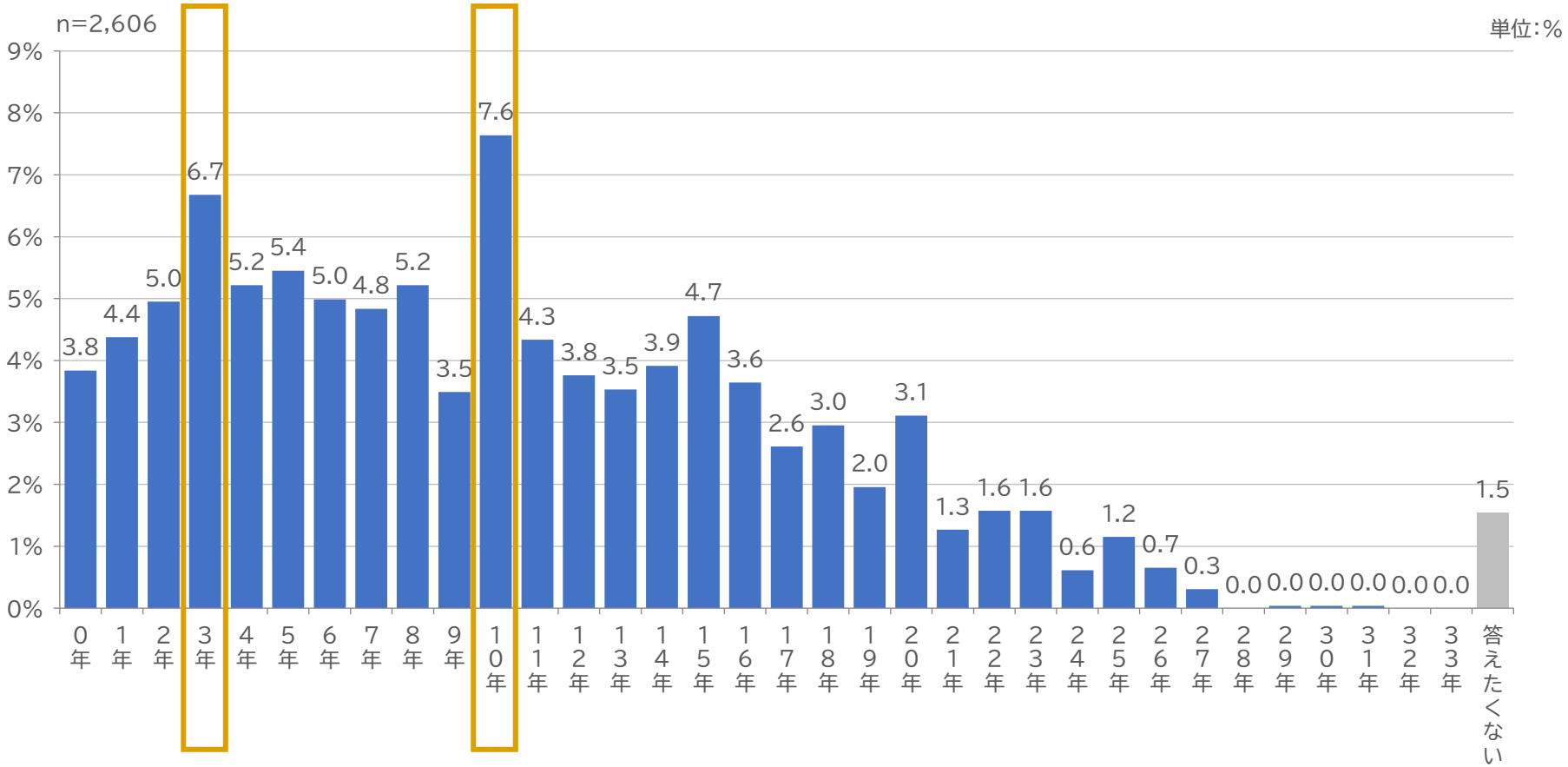


結婚年数
（結婚年数）

有配偶者

● **結婚年数は、「10年」が7.6%、次いで「3年」が6.7%であった。**

Q15 現在の配偶者（パートナー）と結婚してからの経過年数をお答えください。
（ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。）（1年未満の方は「0年」と回答してください。）（SA）

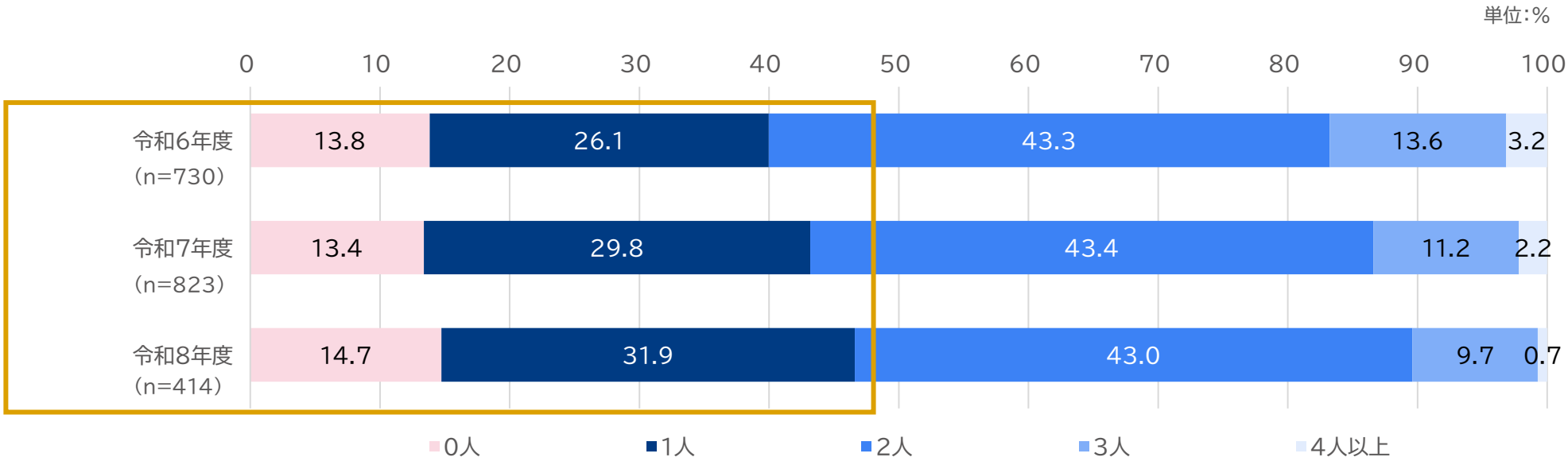


完結出生児数

結婚して15～19年の既婚者

- 夫婦の出生子供数は、令和6年度から令和8年度のいずれも「2人」が最も多く、次いで「1人」であった。
- 完結出生児数は、令和6年度1.67、令和7年度1.60、令和8年度1.50となった。

Q15 現在の配偶者（パートナー）と結婚してからの経過年数をお答えください。（ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。） × SC2（子供の数）



年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
完結出生児数	1.67	1.60	1.50

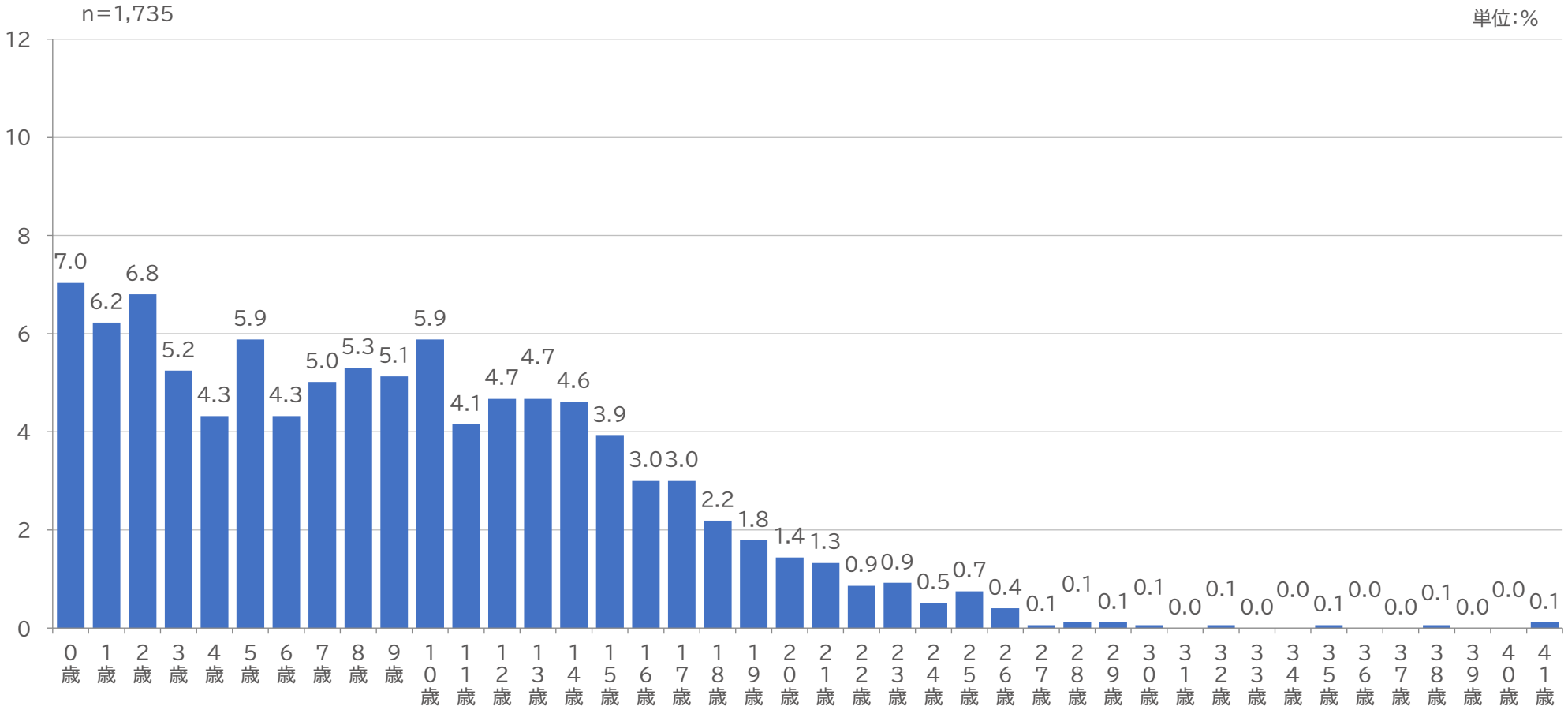
子供の年齢（第1子）

（子供の年齢）

子供がいる人

● **子供（第1子）の年齢の平均値は、9.1歳であった。**

Q17-1 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。（4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。）
（現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。）



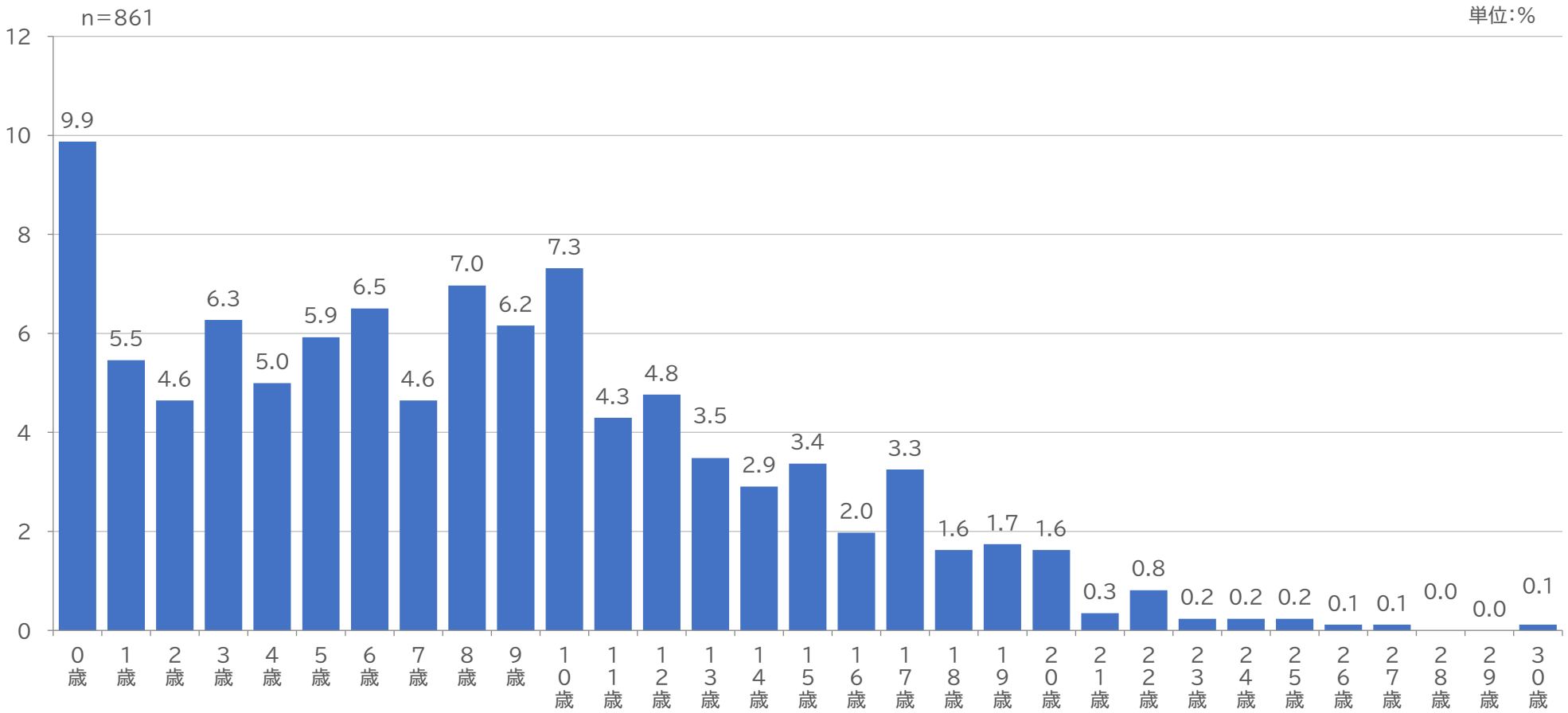
子供の年齢（第2子）

（子供の年齢）

子供がいる人
（2人以上）

- **子供（第2子）の年齢の平均値は、8.1歳であった。**

Q17-2 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。（4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。）
（現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。）



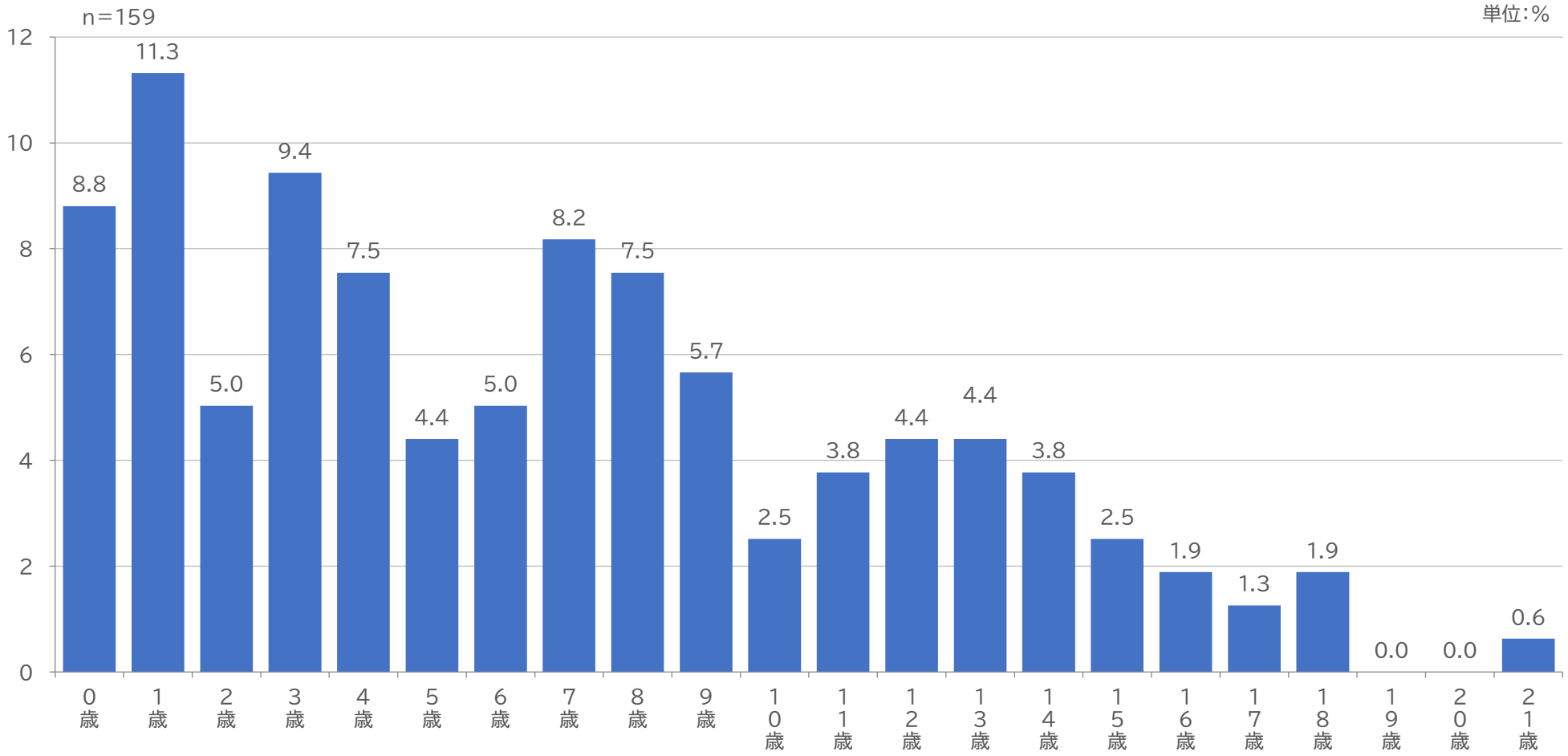
子供の年齢（第3子）

（子供の年齢）

子供がいる人
（3人以上）

- **子供（第3子）の年齢の平均値は、6.7歳であった。**

Q17-3 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。（4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。）
（現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。）



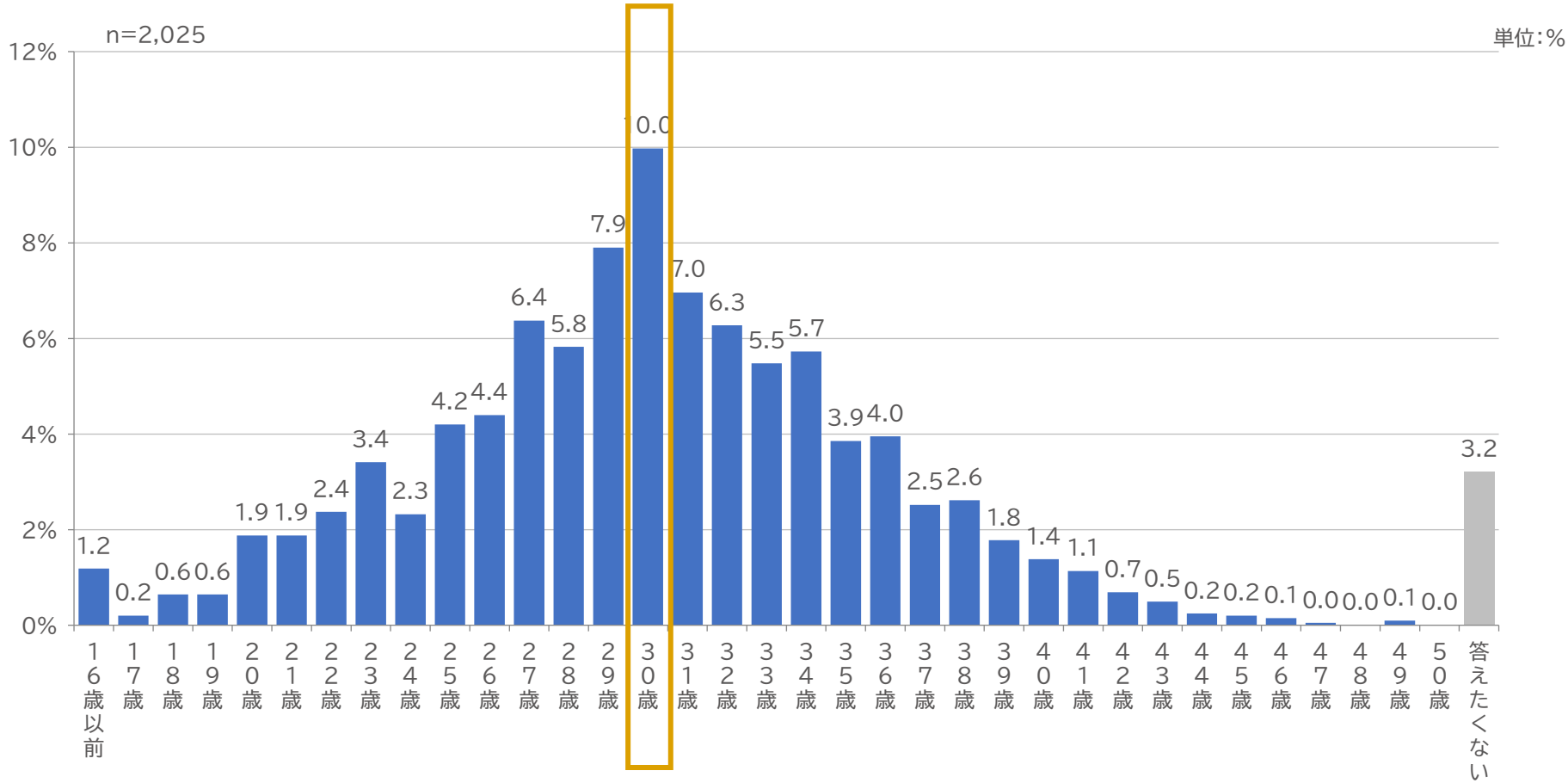
第1子出生時の年齢

（第1子出生時の年齢）

子供がいる人

- **第1子出生時の年齢は、「30歳」が10.0%でピークを迎えている。**

Q18 1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。(SA)
（現在、1人目のお子さんをご自身又はパートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。）



子供を持つことに対する考え

（子供を持つことに対する考え方）

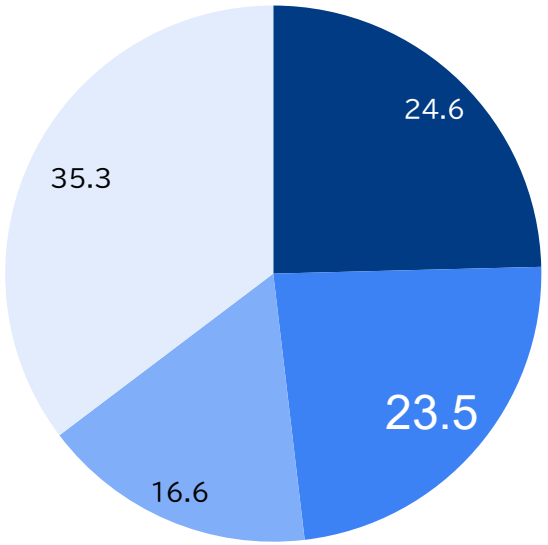
子供がいない人

- 子供を持つことに対する考えについて、半数弱が「いずれ欲しいと考えている」ものの、現状では難しいと考えている割合がそのうちの約半数を占めた。
- 「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」と回答した割合は、若年層や有配偶者で高く、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した割合は、若年層で低かった。

Q19 あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)

n=2,915

単位:%



■いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう
■いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう
■子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう
■子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全体		2,915	24.6	23.5	16.6	35.3
性別	男性	1,507	26.2	25.9	14.5	33.4
	女性	1,394	23.1	20.9	18.7	37.2
年代	若年層	1,353	34.3	25.0	16.6	24.1
	子育て世代	1,562	16.2	22.3	16.5	45.0
結婚	無配偶	2,235	22.6	25.5	16.9	35.1
	有配偶	680	31.3	17.1	15.6	36.0
子供	子あり	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子なし	2,915	24.6	23.5	16.6	35.3

子供を持つことに対する考え

（子供を持つことに対する考え方）

子供がいない人

- 18歳までの家庭環境について、「とても安心でき、居心地のよい家庭だった」層では、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」の割合が40.0%と、全体より10pt以上高かった。
- 一方、「安心できず、居心地のよくない家庭だった」層では、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」の割合が50.4%と、全体より10pt以上高かった。

Q19　あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)
× SQ14　あなたが18歳頃までに過ごした家庭環境について、最も近いものをお選びください。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全　体		2,732	25.2	24.7	16.9	33.2
18歳までの家庭環境	とても安心でき、居心地のよい家庭だった	1,034	40.0	21.7	13.5	24.8
	どちらかといえば、安心でき、居心地のよい家庭だった	831	21.4	30.3	17.8	30.4
	どちらともいえない	438	11.2	24.9	18.5	45.4
	どちらかといえば、安心感や居心地に欠ける家庭だった	203	14.8	23.6	19.7	41.9
	安心できず、居心地のよくない家庭だった	226	8.0	18.1	23.5	50.4

希望する子供数

（希望する子供数）

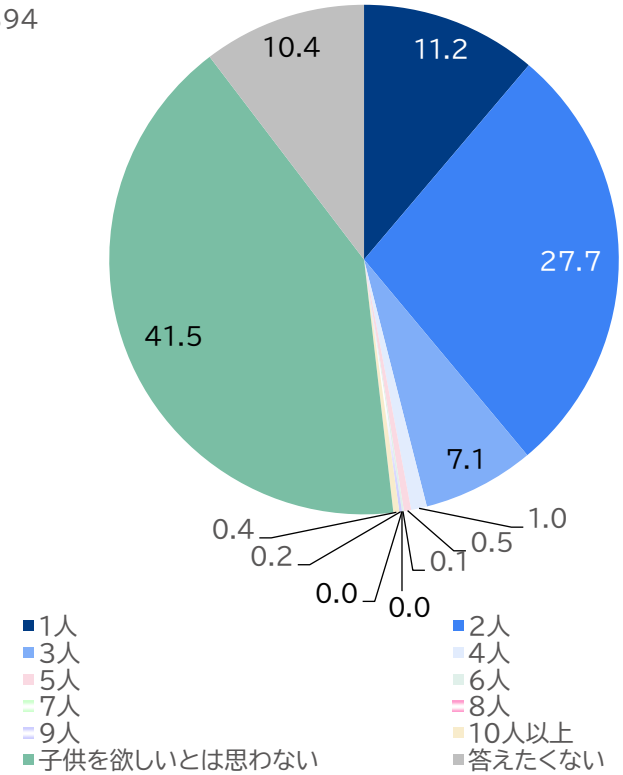
無配偶者

- 無配偶者における希望の子供の数は、「子供を欲しいとは思わない」が最多であり、41.5%であった。
  子供を希望する方の中では、「1人～2人」で過半数を占め、「2人」が27.7%で最も多かった。
- 若年層では希望の子供の数が「2人」の割合が高く、「子供を欲しいとは思わない」の割合が全体と比較し低かった。
- 子育て世代では「子供を欲しいとは思わない」の割合が高く、希望の子供の数が「2人」の割合が低かった。

Q20 あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。(SA)

n=2,394

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全 体		2,394	11.2	27.7	7.1	2.2	41.5	10.4
性別	男性	1,241	11.8	29.3	7.3	2.6	38.0	10.9
	女性	1,138	10.5	26.3	6.9	1.6	44.9	9.8
年代	若年層	1,328	11.0	34.0	9.6	2.5	33.9	9.0
	子育て世代	1,066	11.4	19.9	4.0	1.8	50.9	12.0
結婚	無配偶	2,394	11.2	27.7	7.1	2.2	41.5	10.4
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	28.7	16.4	5.7	7.4	24.6	17.2
	子なし	2,235	10.4	28.6	7.2	1.8	42.8	9.3

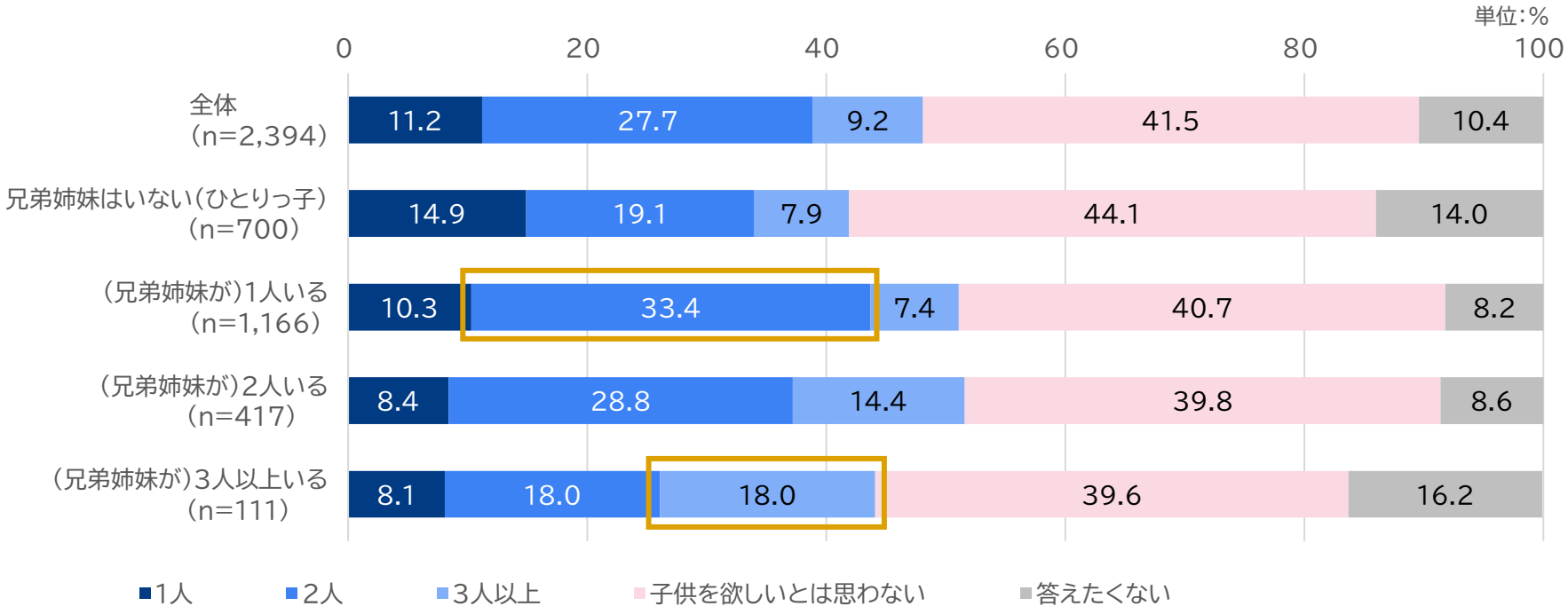
希望する子供数

（希望する子供数）

無配偶者

- 兄弟姉妹の数別に見ると、希望する子供数が「2人」の割合は、兄弟姉妹が1人いる人で33.4%と最も高かった。
- 希望する子供数が「3人以上」の割合は、兄弟姉妹が3人以上いる人で18.0%と最も高かった。

Q20　あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。（経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。）
× SC3　あなたには、兄弟姉妹がいますか。お選びください。（SA）



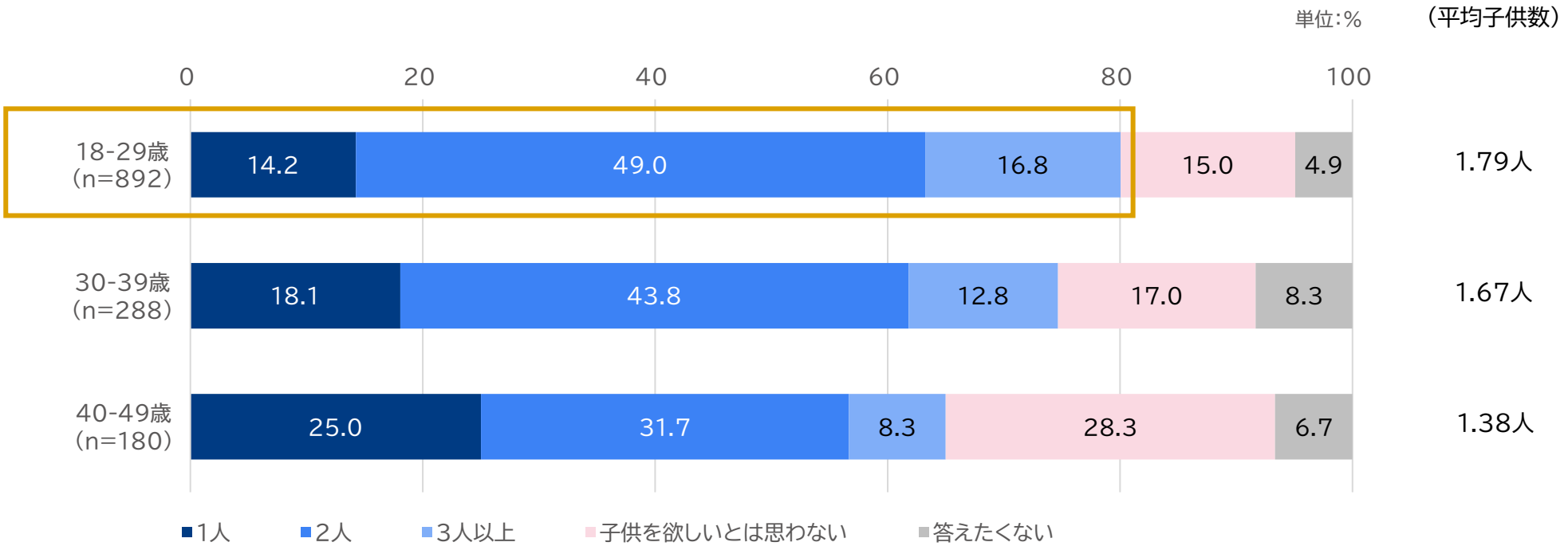
希望する子供数

（希望する子供数）

無配偶者・
結婚願望あり

- **結婚願望のある無配偶者においては、いずれの世代でも過半数が子供を持ちたいと考えており、若い世代でその割合は高い。**

Q20 あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。（経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。）
× Q26 あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。（ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。） × FQ1 年齢

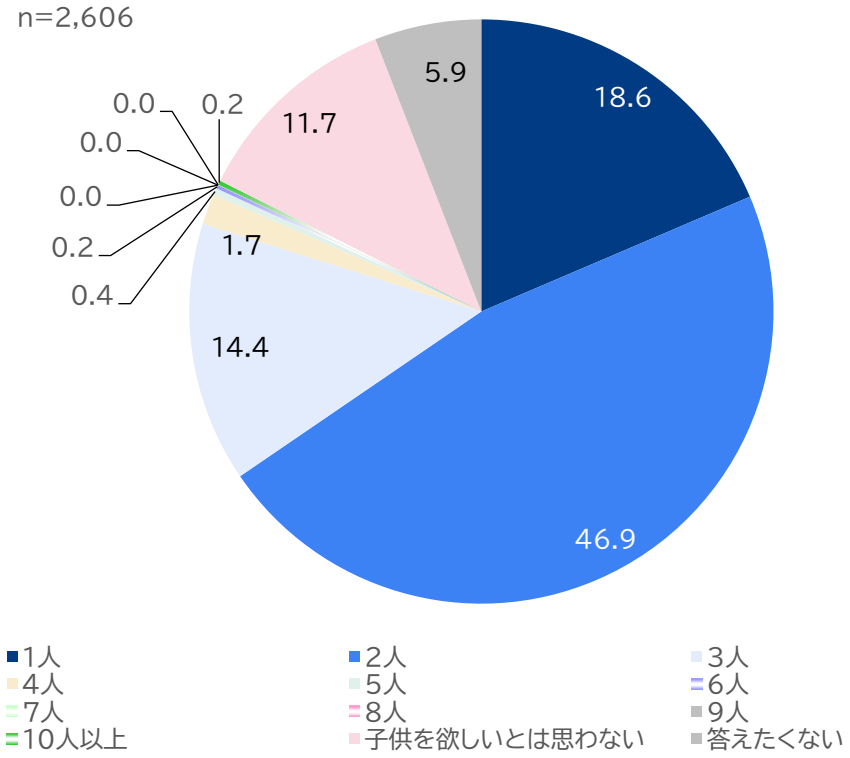


夫婦にとって理想の子供数
（理想の子供数）

有配偶者

- 有配偶者における理想の子供の数は、「1人～2人」が過半数を占め、「2人」が46.9%で最も多かった。「子供を欲しいとは思わない」は11.7%であった。
- 全体と比較して、子あり層では理想の子供の数が「2人」、若年層では「3人」の割合が高かった。
- 全体と比較して、子なし層では「子供を欲しいとは思わない」の割合が10pt以上高く、「2人」「3人」の割合も10pt以上低かった。

Q21 あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。(SA)



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		2,606	18.6	46.9	14.4	2.5	11.7	5.9
性別	男性	1,225	17.4	47.6	15.7	3.0	10.3	6.0
	女性	1,378	19.7	46.2	13.3	2.2	13.0	5.8
年代	若年層	275	16.7	44.7	19.6	6.9	6.9	5.1
	子育て世代	2,331	18.8	47.1	13.8	2.0	12.3	6.0
結婚	無配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有配偶	2,606	18.6	46.9	14.4	2.5	11.7	5.9
子供	子あり	1,903	18.9	54.4	18.4	3.2	1.2	4.0
	子なし	680	18.2	27.2	3.2	0.6	41.5	9.1

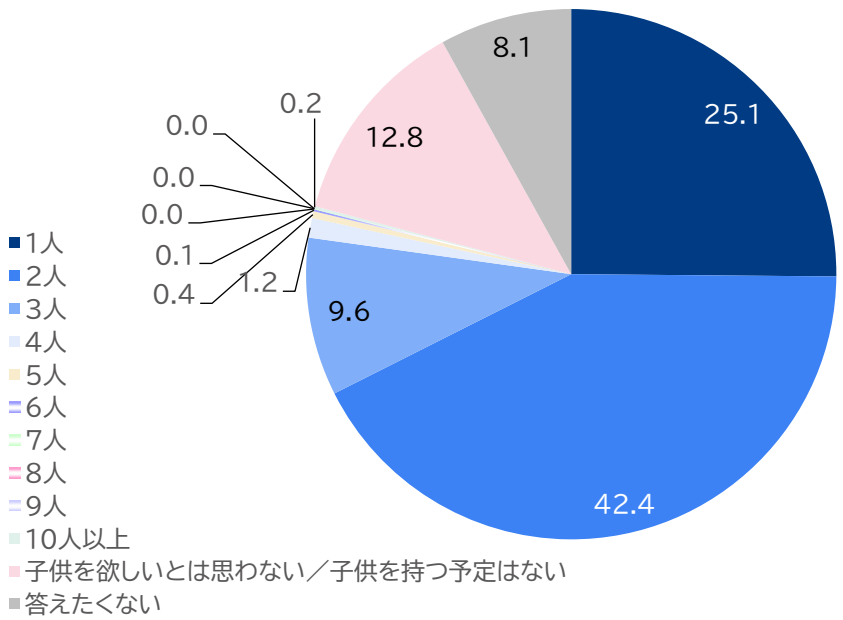
夫婦にとって予定の子供数
（予定の子供数）

有配偶者

- 有配偶者における予定の子供の数は、「1人～2人」が7割弱を占め、「2人」が42.4%で最も多かった。「子供を欲しいとは思わない/子供を持つ予定はない」は12.8%であった。
- 全体と比較して子あり層では、予定の子供の数が「2人」の割合が高く、子なし層では「子供を欲しいとは思わない/子供を持つ予定はない」の割合が10pt以上高かった。
- 全体と比較して、若年層では、「3人」の割合が高く、「子供を欲しいとは思わない/子供を持つ予定はない」の割合が低かった。

Q22 あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。(SA)

n=2,606



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

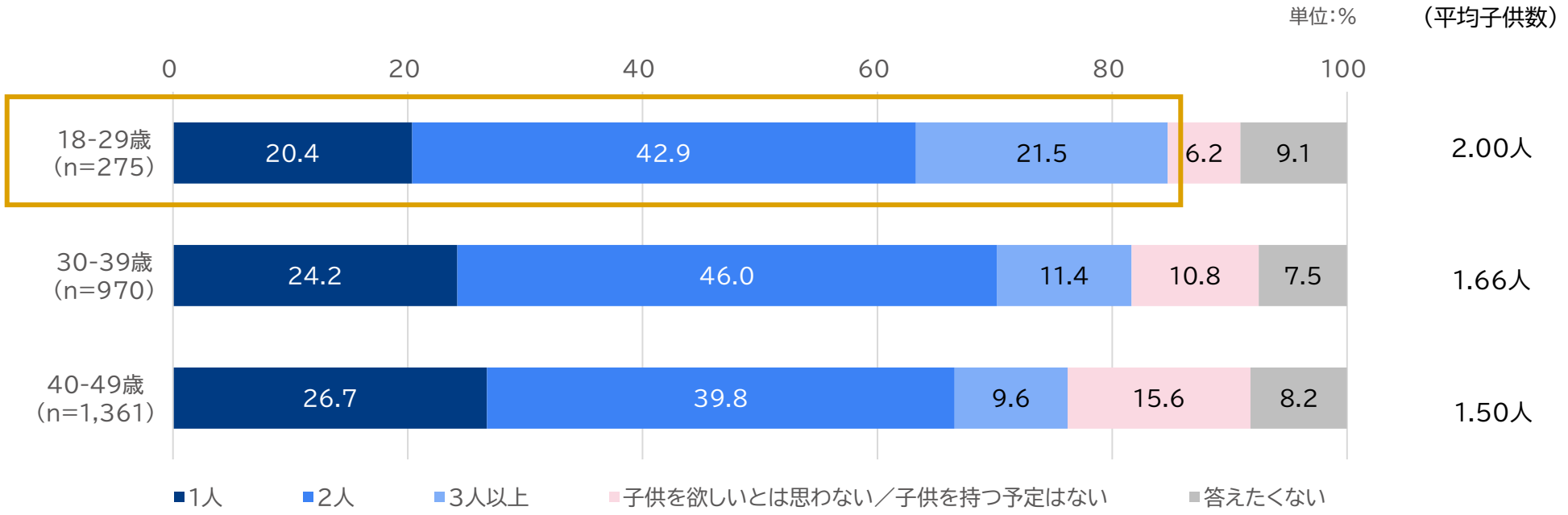
		該当数	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない	答えたくない
全体		2,606	25.1	42.4	9.6	1.9	12.8	8.1
性別	男性	1,225	24.8	42.8	10.8	2.1	11.6	8.0
	女性	1,378	25.4	42.1	8.6	1.8	13.9	8.1
年代	若年層	275	20.4	42.9	16.7	4.7	6.2	9.1
	子育て世代	2,331	25.7	42.4	8.8	1.5	13.6	7.9
結婚	無配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有配偶	2,606	25.1	42.4	9.6	1.9	12.8	8.1
子供	子あり	1,903	28.5	51.0	12.2	2.5	0.0	5.8
	子なし	680	16.6	19.7	2.4	0.1	49.1	12.1

夫婦にとって予定の子供数
（予定の子供数）

有配偶者

- 有配偶者においては、いずれの世代でも過半数が子供を持ちたいと考えており、3人以上を希望する割合は若い世代で高い。

Q22 あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。(SA) × FQ1 年齢

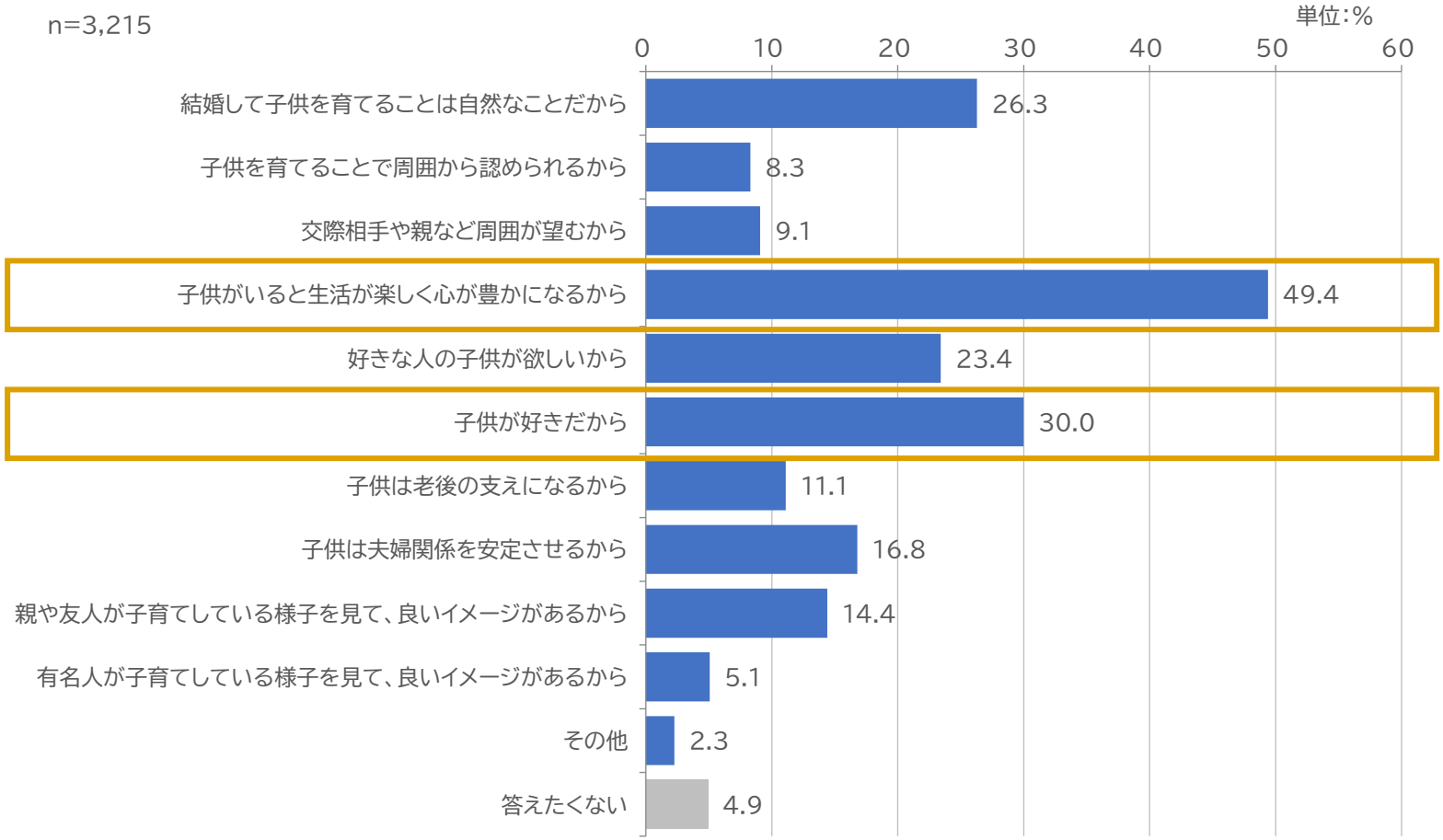


子供を欲しい理由
（子供を欲しい理由）

子供を
望んでいる人

- **予定の子供の数を1人以上と考える理由は、「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」が49.4%、次いで「子供が好きだから」が30.0%であった。**

Q23　予定の（希望する）子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



子供を欲しい理由

（子供を欲しい理由）

子供を
望んでいる人

- 予定の子供の数を1人以上と考える理由として、「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」と回答した割合、「子供が好きだから」と回答した割合は、ともに属性による大きな差が見られなかった。
- 「好きな人の子供が欲しいから」と回答した割合は、若年層、無配偶者、子なし層で高かった。

Q23 予定の（希望する）子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	結婚して子供を育てることは自然なことだから	子供を育てることで周囲から認められるから	交際相手や親など周囲が望むから	子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから	好きな人の子供が欲しいから	子供が好きだから	子供は老後の支えになるから	子供は夫婦関係を安定させるから	親や友人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから	有名人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから	その他	答えたくない
全 体		3,215	26.3	8.3	9.1	49.4	23.4	30.0	11.1	16.8	14.4	5.1	2.3	4.9
性別	男性	1,619	27.3	9.8	10.2	49.2	24.1	30.6	12.2	19.6	14.9	6.1	1.8	4.6
	女性	1,590	25.3	6.8	8.0	49.7	22.8	29.4	9.9	14.0	13.9	4.0	2.7	5.2
年代	若年層	991	25.1	9.7	11.9	45.1	30.2	32.7	12.9	15.6	18.6	7.5	1.7	4.0
	子育て世代	2,224	26.8	7.7	7.8	51.3	20.4	28.8	10.3	17.3	12.5	4.0	2.5	5.4
結婚	無配偶	1,153	22.8	8.9	9.4	44.6	28.6	31.0	13.5	14.6	16.3	5.1	2.6	5.4
	有配偶	2,062	28.2	8.0	8.9	52.1	20.5	29.4	9.7	18.0	13.3	5.0	2.1	4.7
子供	子あり	1,864	27.4	8.2	7.8	52.4	18.5	29.7	8.9	17.9	12.9	5.1	2.2	4.9
	子なし	1,335	24.7	8.5	10.9	45.5	30.4	30.1	14.3	15.4	16.5	5.0	2.4	4.7

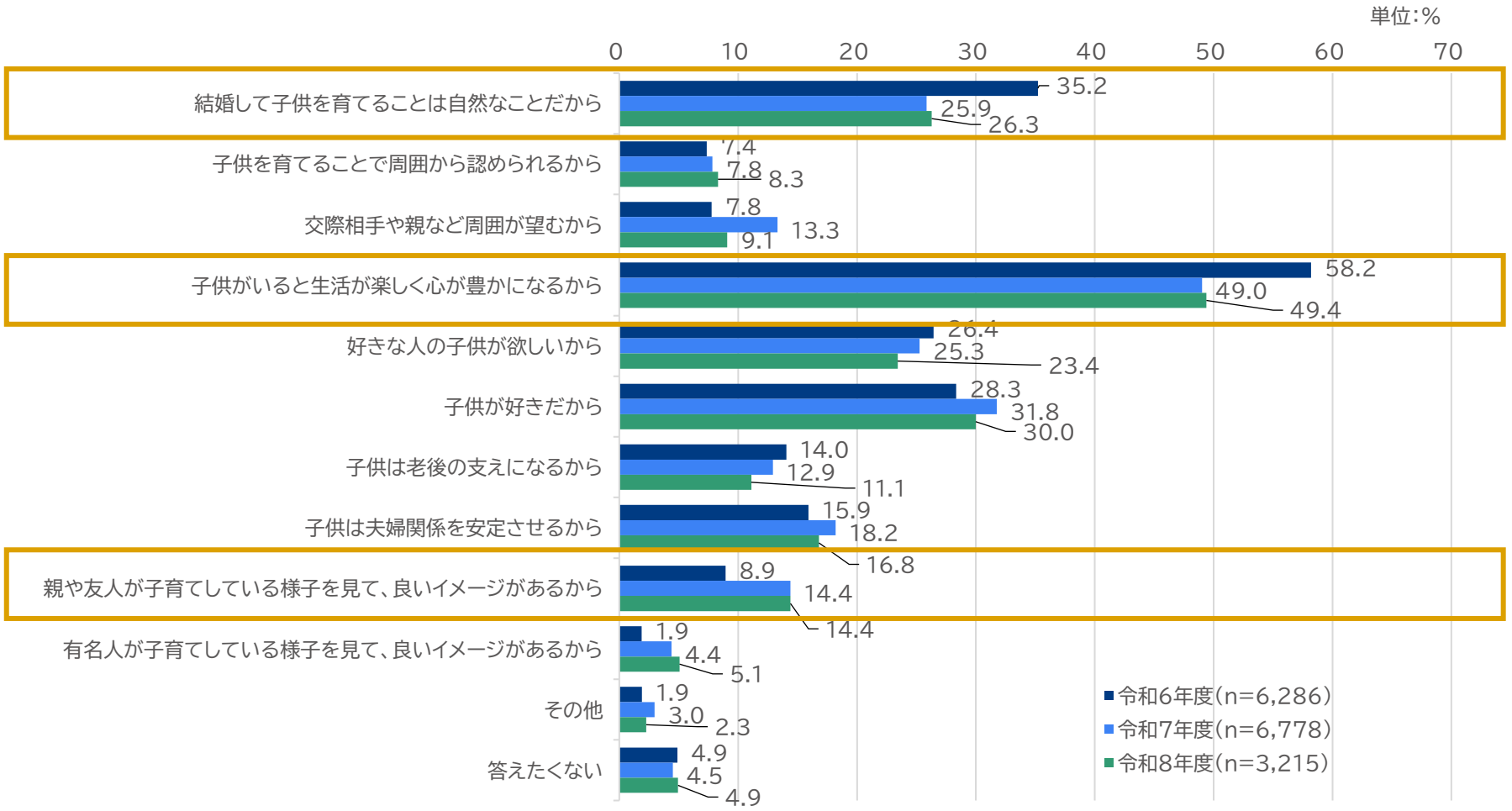
子供を欲しい理由

（子供を欲しい理由）

子供を
望んでいる人

- **予定の子供の数を1人以上と考える理由を令和6年度・令和7年度意識調査結果と比較すると、「結婚して子供を育てることは自然なことだから」「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」が減少傾向にあり、「親や友人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから」が増加傾向にある。**

Q23　予定の（希望する）子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

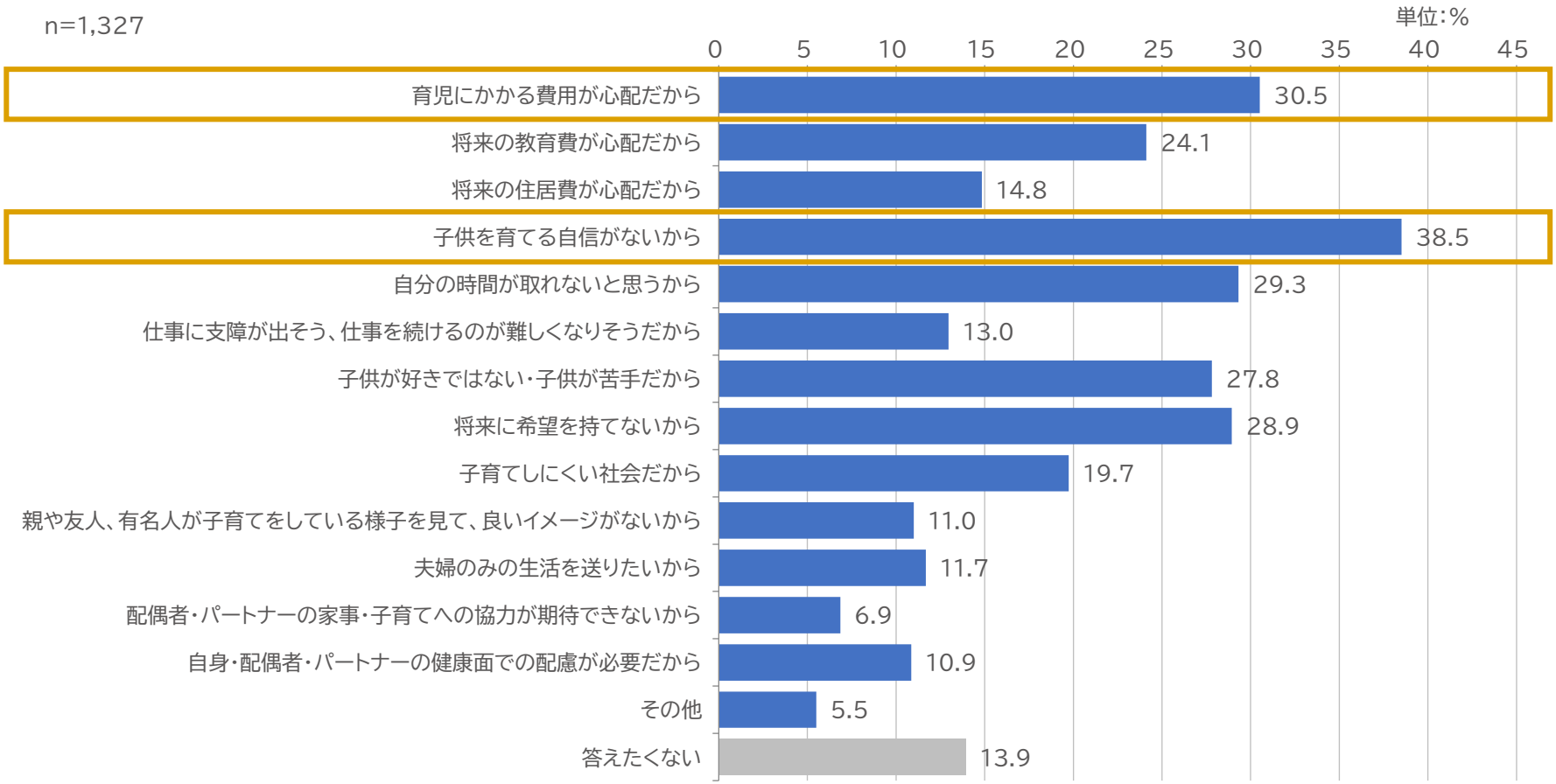


子供を欲しいとは思わない理由
（子供を欲しいと思わない理由）

子供を
望まない人

- **子供を欲しいとは思わない理由は、「子供を育てる自信がないから」が38.5%、次いで「育児にかかる費用が心配だから」が30.5%であった。**

Q24　子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



子供を欲しいとは思わない理由

（子供を欲しいと思わない理由）

子供を
望まない人

- 子供を欲しいとは思わない理由として、「育児にかかる費用が心配だから」と回答した割合は、若年層で高かった。
- 「子供が好きではない・子供が苦手だから」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q24 子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	育児にかかる費用が心配だから	将来の教育費が心配だから	将来の住居費が心配だから	子供を育てる自信がないから	自分の時間が取れないと思うから	仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから	子供が好きではない・子供が苦手だから	将来に希望を持てないから	子育てしにくい社会だから	親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、良いイメージがないから	夫婦のみの生活を送りたいから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから	その他	答えたくない
全体		1,327	30.5	24.1	14.8	38.5	29.3	13.0	27.8	28.9	19.7	11.0	11.7	6.9	10.9	5.5	13.9
性別	男性	614	30.3	24.9	14.7	34.0	27.7	10.6	20.2	26.9	18.2	8.6	10.7	4.2	10.1	3.7	16.3
	女性	703	30.4	23.3	14.9	42.1	30.7	15.1	34.3	30.6	21.2	12.7	12.5	9.1	11.4	7.0	12.1
年代	若年層	467	35.5	25.9	15.2	42.0	33.6	13.9	31.3	32.8	22.5	12.8	9.0	7.5	8.1	4.9	13.3
	子育て世代	860	27.8	23.1	14.7	36.6	27.0	12.4	25.9	26.9	18.3	10.0	13.1	6.5	12.3	5.8	14.3
結婚	無配偶	993	30.6	24.3	15.6	41.2	30.6	12.7	30.1	30.6	20.4	12.1	6.8	5.4	8.1	5.2	14.0
	有配偶	334	30.2	23.7	12.6	30.5	25.4	13.8	21.0	24.0	17.7	7.8	26.0	11.1	19.2	6.3	13.8
子供	子あり	30	10.0	20.0	6.7	16.7	23.3	6.7	3.3	16.7	10.0	6.7	3.3	0.0	10.0	3.3	23.3
	子なし	1,290	31.1	24.3	15.1	39.1	29.6	13.2	28.4	29.4	20.1	11.0	11.9	7.1	10.9	5.6	13.5

子供を欲しいとは思わない理由

（子供を欲しいと思わない理由）

子供を
望まない人

- 子供を欲しいとは思わない理由について、選択肢の組み合わせ別の分布を見ると、「育児にかかる費用が心配だから」と「将来の教育費が心配だから」の組み合わせが最も多く、費用に関する理由同士の組み合わせが多かった。また、「将来に希望を持てないから」と「子育てしにくい社会だから」、「子供を育てる自信がないから」と「自分の時間が取れないと思うから」などの組み合わせも見られた。

Q24 子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

n=1,327

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1		59.0%	41.0%	39.0%	36.0%	27.9%	24.2%	36.5%	30.5%	19.3%	13.4%	14.5%	16.1%	3.0%	0.0%
2	59.0%		51.6%	34.9%	32.0%	29.5%	20.7%	37.0%	31.1%	19.5%	12.0%	15.4%	17.2%	2.9%	0.0%
3	41.0%	51.6%		23.6%	23.9%	25.5%	17.2%	28.3%	24.4%	22.1%	10.7%	15.2%	14.8%	3.1%	0.0%
4	39.0%	34.9%	23.6%		36.4%	20.5%	29.0%	34.0%	26.9%	17.7%	9.9%	11.1%	14.7%	3.9%	0.0%
5	36.0%	32.0%	23.9%	36.4%		30.2%	28.5%	29.9%	26.4%	19.7%	15.7%	12.4%	14.4%	3.4%	0.0%
6	27.9%	29.5%	25.5%	20.5%	30.2%		17.1%	20.3%	24.0%	18.2%	12.4%	16.9%	16.2%	4.3%	0.0%
7	24.2%	20.7%	17.2%	29.0%	28.5%	17.1%		21.3%	16.6%	19.5%	13.7%	8.7%	9.6%	2.8%	0.0%
8	36.5%	37.0%	28.3%	34.0%	29.9%	20.3%	21.3%		33.7%	19.6%	10.2%	11.5%	15.8%	2.9%	0.0%
9	30.5%	31.1%	24.4%	26.9%	26.4%	24.0%	16.6%	33.7%		20.4%	12.4%	16.9%	16.7%	3.1%	0.0%
10	19.3%	19.5%	22.1%	17.7%	19.7%	18.2%	19.5%	19.6%	20.4%		14.0%	15.0%	13.7%	2.8%	0.0%
11	13.4%	12.0%	10.7%	9.9%	15.7%	12.4%	13.7%	10.2%	12.4%	14.0%		13.4%	11.6%	2.7%	0.0%
12	14.5%	15.4%	15.2%	11.1%	12.4%	16.9%	8.7%	11.5%	16.9%	15.0%	13.4%		18.1%	3.1%	0.0%
13	16.1%	17.2%	14.8%	14.7%	14.4%	16.2%	9.6%	15.8%	16.7%	13.7%	11.6%	18.1%		4.3%	0.0%
14	3.0%	2.9%	3.1%	3.9%	3.4%	4.3%	2.8%	2.9%	3.1%	2.8%	2.7%	3.1%	4.3%		0.0%
15	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

選択肢一覧

No.	選択肢
1	育児にかかる費用が心配だから
2	将来の教育費が心配だから
3	将来の住居費が心配だから
4	子供を育てる自信がないから
5	自分の時間が取れないと思うから
6	仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから
7	子供が好きではない・子供が苦手だから
8	将来に希望を持てないから
9	子育てしにくい社会だから
10	親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、良いイメージがないから
11	夫婦のみの生活を送りたいから
12	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
13	自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから
14	その他
15	答えたくない

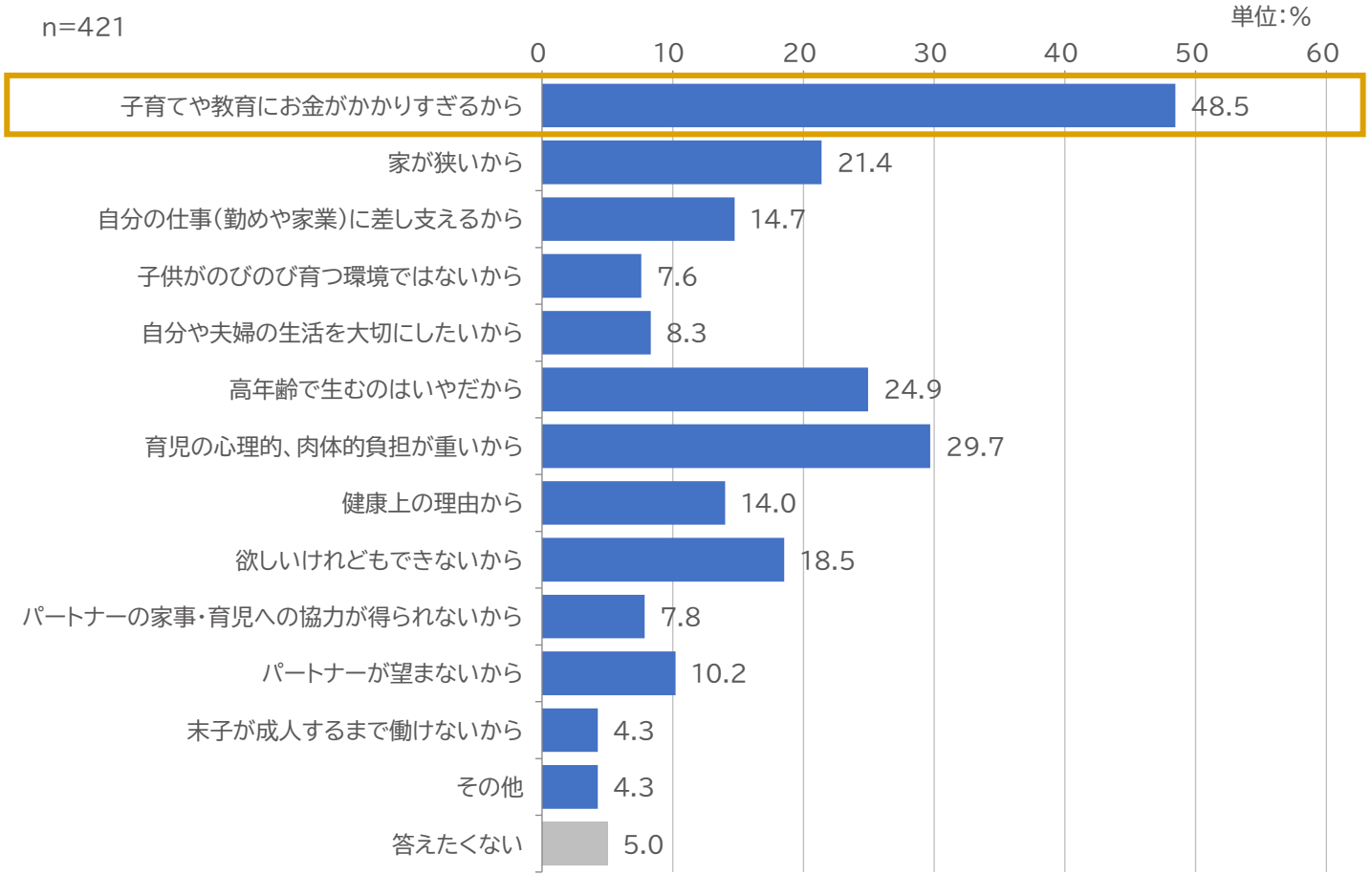
予定の子供数が理想より少ない理由

（予定の子供の数が理想より少ない理由）

予定の子供の数が理想より少ない人

- **予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が48.5%と、約半数であった。**

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



予定の子供数が理想より少ない理由

（予定の子供の数が理想より少ない理由）

予定の子供の数が理想より少ない人

- 若年層では、予定の子供の数が理想的な子供の数より少ない理由として、「自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから」「子供がのびのび育つ環境ではないから」と回答した割合が全体より10pt以上高く、「欲しいけれどもできないから」「高年齢で生むのはいやだから」「健康上の理由から」と回答した割合が低かった。
- 女性では、「高年齢で生むのはいやだから」「育児の心理的、肉体的負担が重いから」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	子供がのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのはいやだから	育児の心理的、肉体的負担が重いから	健康上の理由から	欲しいけれどもできないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	パートナーが望まないから	末子が成人するまで働けないから	その他	答えたくない
全体		421	48.5	21.4	14.7	7.6	8.3	24.9	29.7	14.0	18.5	7.8	10.2	4.3	4.3	5.0
性別	男性	223	47.1	20.6	12.1	8.1	7.6	20.2	22.9	12.1	17.0	7.2	13.5	4.0	4.5	5.8
	女性	197	50.3	22.3	17.8	7.1	9.1	30.5	37.6	16.2	19.8	8.6	6.6	4.6	4.1	4.1
年代	若年層	34	55.9	23.5	32.4	17.6	17.6	17.6	29.4	8.8	2.9	17.6	8.8	5.9	5.9	2.9
	子育て世代	387	47.8	21.2	13.2	6.7	7.5	25.6	29.7	14.5	19.9	7.0	10.3	4.1	4.1	5.2
結婚	無配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有配偶	421	48.5	21.4	14.7	7.6	8.3	24.9	29.7	14.0	18.5	7.8	10.2	4.3	4.3	5.0
子供	子あり	340	49.1	21.5	13.8	6.8	7.4	24.1	30.9	13.8	17.6	8.5	10.0	3.8	3.8	4.7
	子なし	81	45.7	21.0	18.5	11.1	12.3	28.4	24.7	14.8	22.2	4.9	11.1	6.2	6.2	6.2

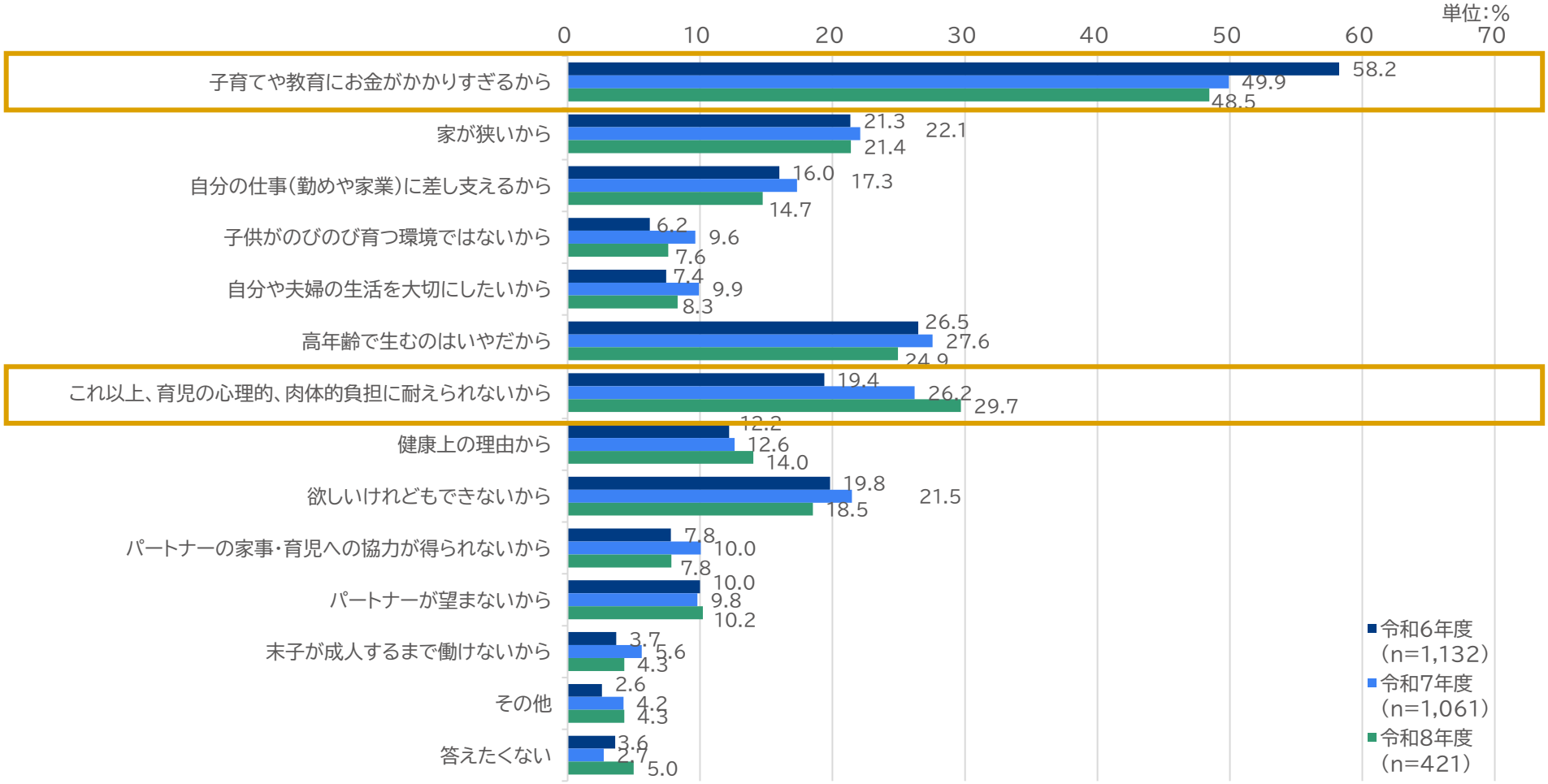
予定の子供数が理想より少ない理由

（予定の子供の数が理想より少ない理由）

予定の子供の数が理想より少ない人

- 経年比較では、いずれの年度も「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も高かった。
- 令和6年度・令和7年度結果と比較すると同項目は低下し、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから※」は増加した。 ※令和8年度は「育児の心理的、肉体的負担が重いから」という選択肢とした

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



予定の子供数が理想より少ない理由

（予定の子供の数が理想より少ない理由）

予定の子供の数が理想より少ない人

- 予定の子供数が理想より少ない理由について、選択肢の組み合わせ別の分布を見ると、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と「育児の心理的、肉体的負担が重いから」の組み合わせが最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と「家が狭いから」の組み合わせが多かった。

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

n=421

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1		34.2%	18.8%	9.8%	8.1%	22.6%	35.4%	8.2%	8.0%	6.8%	8.8%	6.7%	2.3%	0.0%
2	34.2%		22.6%	13.0%	10.6%	19.6%	22.9%	8.0%	6.3%	8.8%	11.8%	3.8%	0.9%	0.0%
3	18.8%	22.6%		17.5%	12.8%	12.8%	19.9%	10.0%	8.5%	15.9%	8.2%	6.7%	1.3%	0.0%
4	9.8%	13.0%	17.5%		19.6%	8.7%	9.8%	7.1%	6.8%	12.1%	5.6%	6.4%	0.0%	0.0%
5	8.1%	10.6%	12.8%	19.6%		10.2%	11.9%	5.6%	2.7%	9.7%	4.0%	1.9%	0.0%	0.0%
6	22.6%	19.6%	12.8%	8.7%	10.2%		21.7%	10.1%	10.2%	6.2%	5.7%	6.0%	1.7%	0.0%
7	35.4%	22.9%	19.9%	9.8%	11.9%	21.7%		12.2%	9.1%	9.7%	9.1%	9.2%	1.4%	0.0%
8	8.2%	8.0%	10.0%	7.1%	5.6%	10.1%	12.2%		10.5%	8.2%	5.2%	6.9%	1.3%	0.0%
9	8.0%	6.3%	8.5%	6.8%	2.7%	10.2%	9.1%	10.5%		2.8%	4.3%	4.3%	2.1%	0.0%
10	6.8%	8.8%	15.9%	12.1%	9.7%	6.2%	9.7%	8.2%	2.8%		11.8%	0.0%	2.0%	0.0%
11	8.8%	11.8%	8.2%	5.6%	4.0%	5.7%	9.1%	5.2%	4.3%	11.8%		3.4%	1.7%	0.0%
12	6.7%	3.8%	6.7%	6.4%	1.9%	6.0%	9.2%	6.9%	4.3%	0.0%	3.4%		0.0%	0.0%
13	2.3%	0.9%	1.3%	0.0%	0.0%	1.7%	1.4%	1.3%	2.1%	2.0%	1.7%	0.0%		0.0%
14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

選択肢一覧

No.	選択肢
1	子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2	家が狭いから
3	自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
4	子供がのびのび育つ環境ではないから
5	自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6	高年齢で生むのはいやだから
7	育児の心理的、肉体的負担が重いから
8	健康上の理由から
9	欲しいけれどもできないから
10	パートナーの家事・育児への協力が得られないから
11	パートナーが望まないから
12	末子が成人するまで働けないから
13	その他
14	答えたくない

2. 2. 出会い・結婚

結婚に対する意向

（結婚に対する意向）

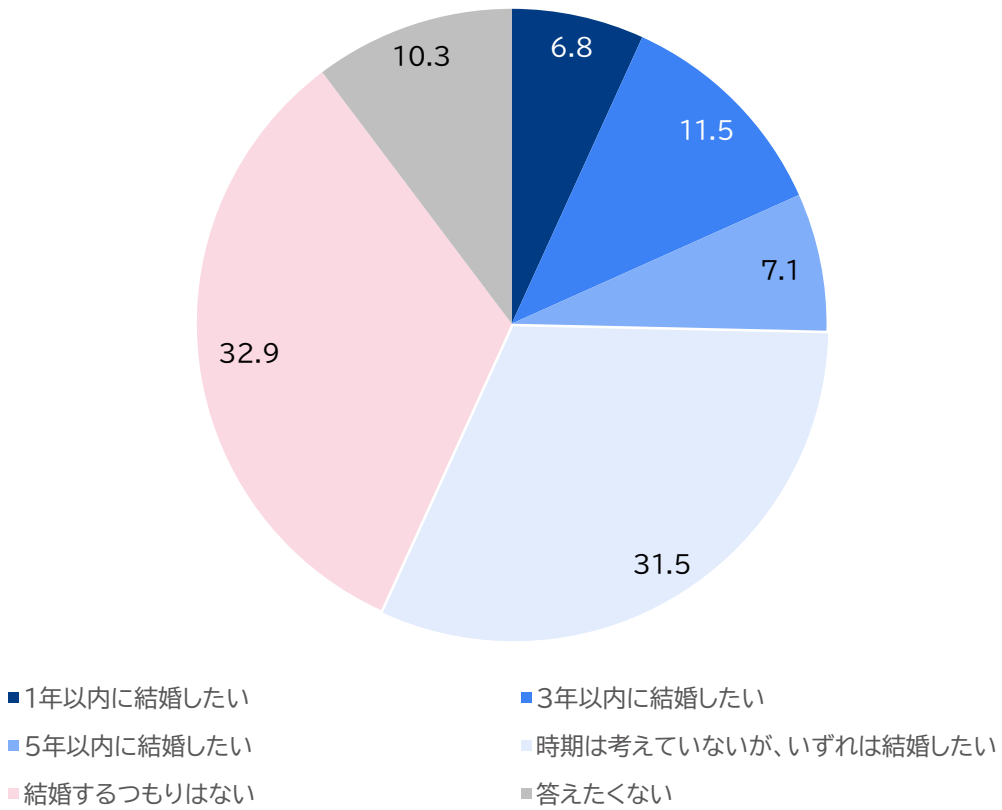
無配偶者

- 結婚に対する意向は、結婚意向を持つ回答が合計56.9%であった一方、「結婚するつもりはない」が32.9%であった。
- 全体と比較して、若年層では「結婚するつもりはない」と回答した割合が低く、子育て世代では「結婚するつもりはない」と回答した割合が10pt以上高かった。

Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。(SA)

n=2,394

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全　体		2,394	6.8	11.5	7.1	31.5	32.9	10.3
性別	男性	1,241	5.4	12.5	7.1	33.6	31.3	10.1
	女性	1,138	8.4	10.5	7.1	29.3	34.2	10.5
年代	若年層	1,328	6.3	15.1	10.4	35.4	24.2	8.7
	子育て世代	1,066	7.5	6.9	2.9	26.5	43.8	12.3
結婚	無配偶	2,394	6.8	11.5	7.1	31.5	32.9	10.3
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	12.3	13.1	2.5	18.0	39.3	14.8
	子なし	2,235	6.5	11.5	7.2	32.4	32.9	9.4

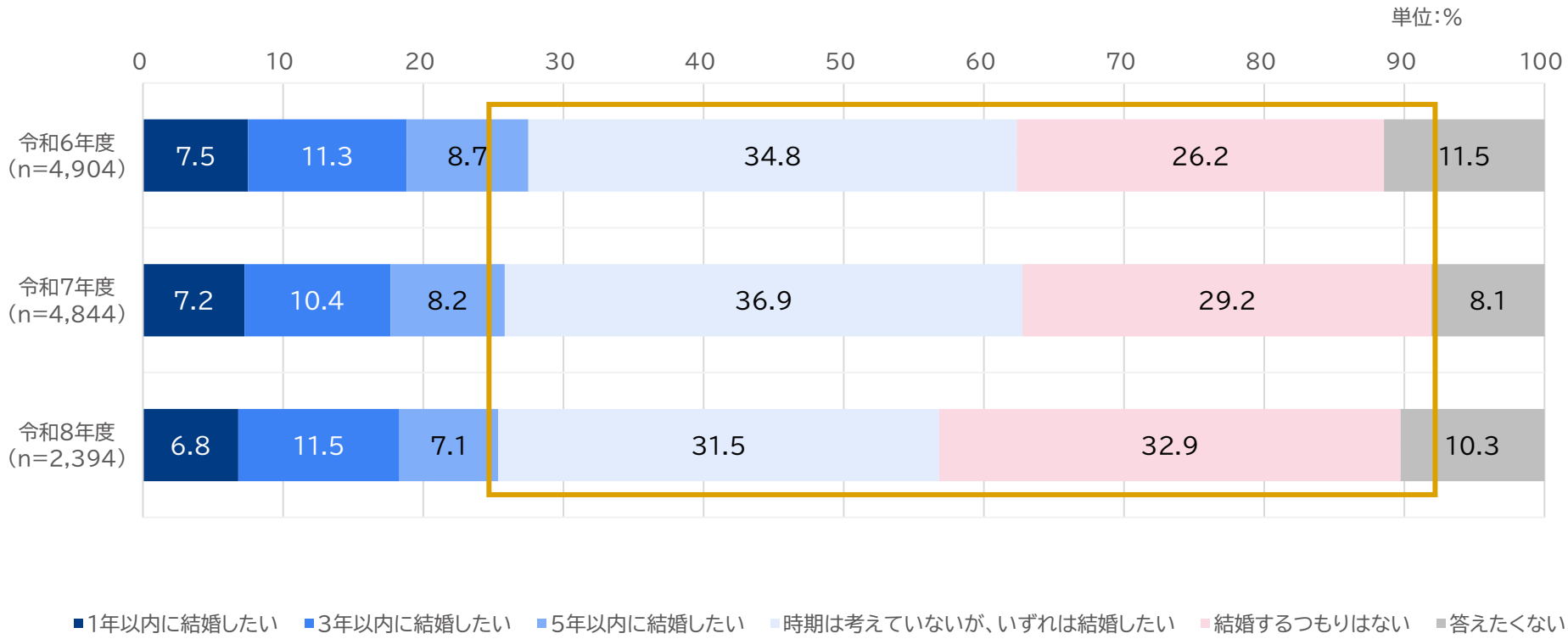
結婚に対する意向

（結婚に対する意向）

無配偶者

- 結婚に対する意向を令和6年度・令和7年度意識調査結果と比較すると、「結婚するつもりはない」が増加している一方、「時期は考えていないが、いずれは結婚したい」は低下している。
- 具体的な時期を伴う結婚意向については、大きな変化は見られなかった。

Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。（SA）



結婚に対する意向（若年層・子なし）

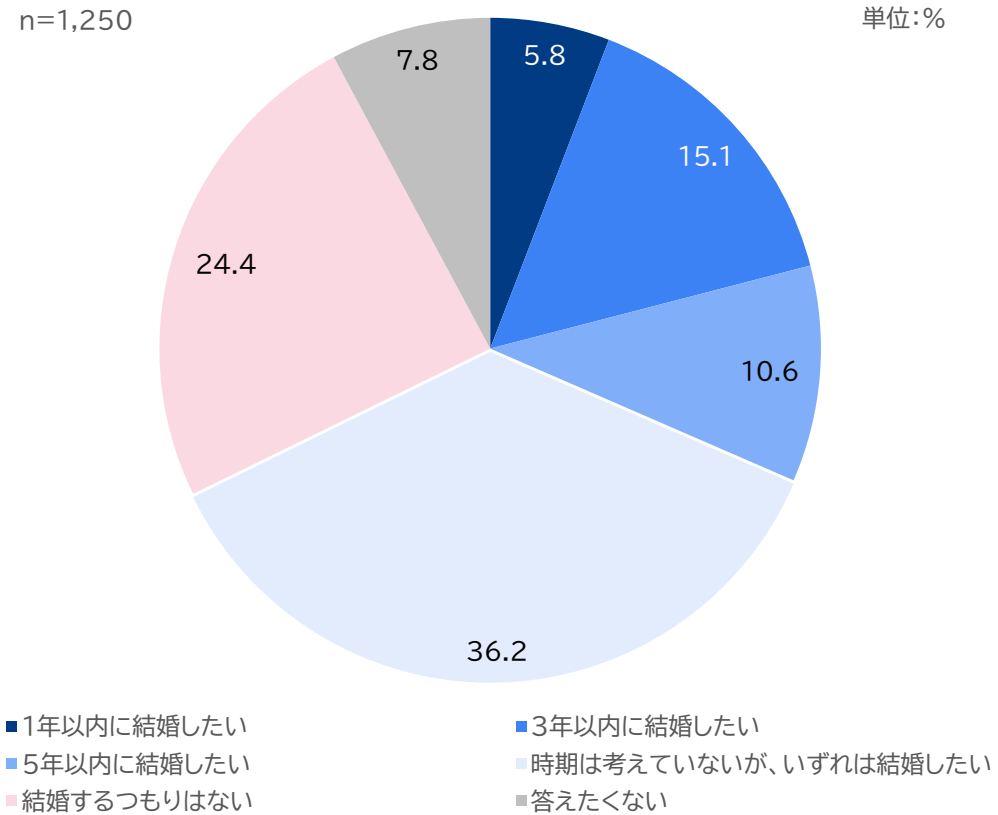
（結婚に対する意向）

無配偶者・
若年層・子なし

- 若年層・子なしに限定して結果を確認すると、結婚意向を持つ回答が合計67.7%であった。
- 正規の社員・職員では「3年以内に結婚したい」などの具体的な時期を伴う回答の割合が高く、「派遣・嘱託・契約社員」では「時期は考えていないが、いずれは結婚したい」の割合が高い。

Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。（SA）
× FQ1　年齢

n=1,250　　単位：%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
若年層・子なし		1,250	5.8	15.1	10.6	36.2	24.4	7.8
性別	男性	622	4.8	16.1	9.5	37.6	23.5	8.5
	女性	621	6.9	14.3	11.8	34.9	25.0	7.1
雇用形態	正規の社員・職員	634	9.0	22.1	12.1	29.7	19.9	7.3
	派遣・嘱託・契約社員	45	4.4	15.6	11.1	46.7	15.6	6.7
	パート・アルバイト	150	4.0	10.0	7.3	35.3	38.7	4.7
	無職・家事	98	2.0	4.1	5.1	30.6	49.0	9.2
	学生	268	0.7	5.6	11.9	56.3	17.5	7.8
収入	300万円未満	188	3.2	11.7	6.9	35.6	36.2	6.4
	300～600万円未満	376	8.5	22.3	11.4	35.1	19.7	2.9
	600万円以上	326	8.6	15.6	15.6	37.4	20.2	2.5
居住地	区部	849	6.4	17.2	10.2	36.4	24.0	5.8
	市部	339	5.3	11.2	11.5	37.8	26.8	7.4
	町村部	8	12.5	12.5	0.0	50.0	0.0	25.0

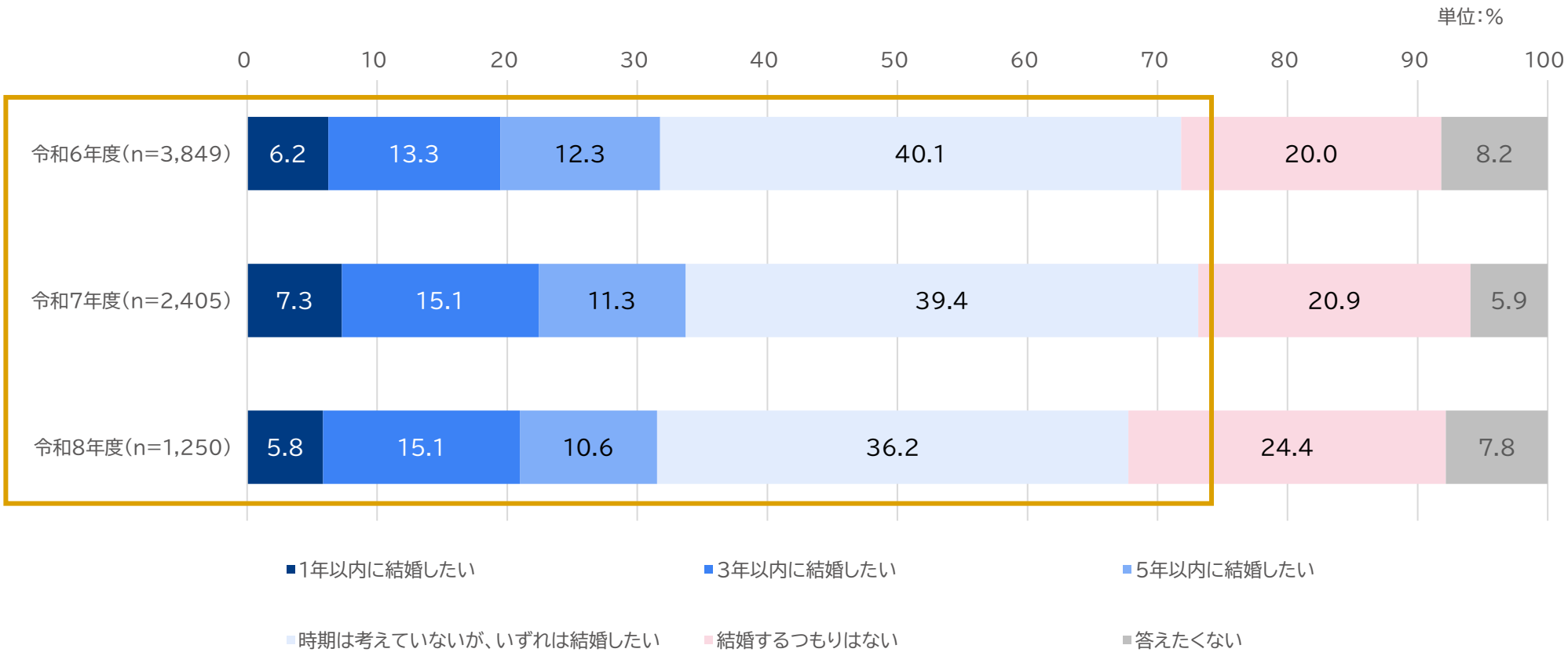
結婚に対する意向（若年層・子なし）

（結婚に対する意向）

無配偶者・
若年層・子なし

- 若年層・子なしに限定した結婚に対する意向を令和６年度・令和７年度意識調査結果と比較すると、結婚意向を持つ回答が多数を占める点は同様であった。
- 一方、「時期は考えていないが、いずれは結婚したい」はやや低下し「結婚するつもりはない」はやや増加している。

Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。（SA）×　FQ1　年齢

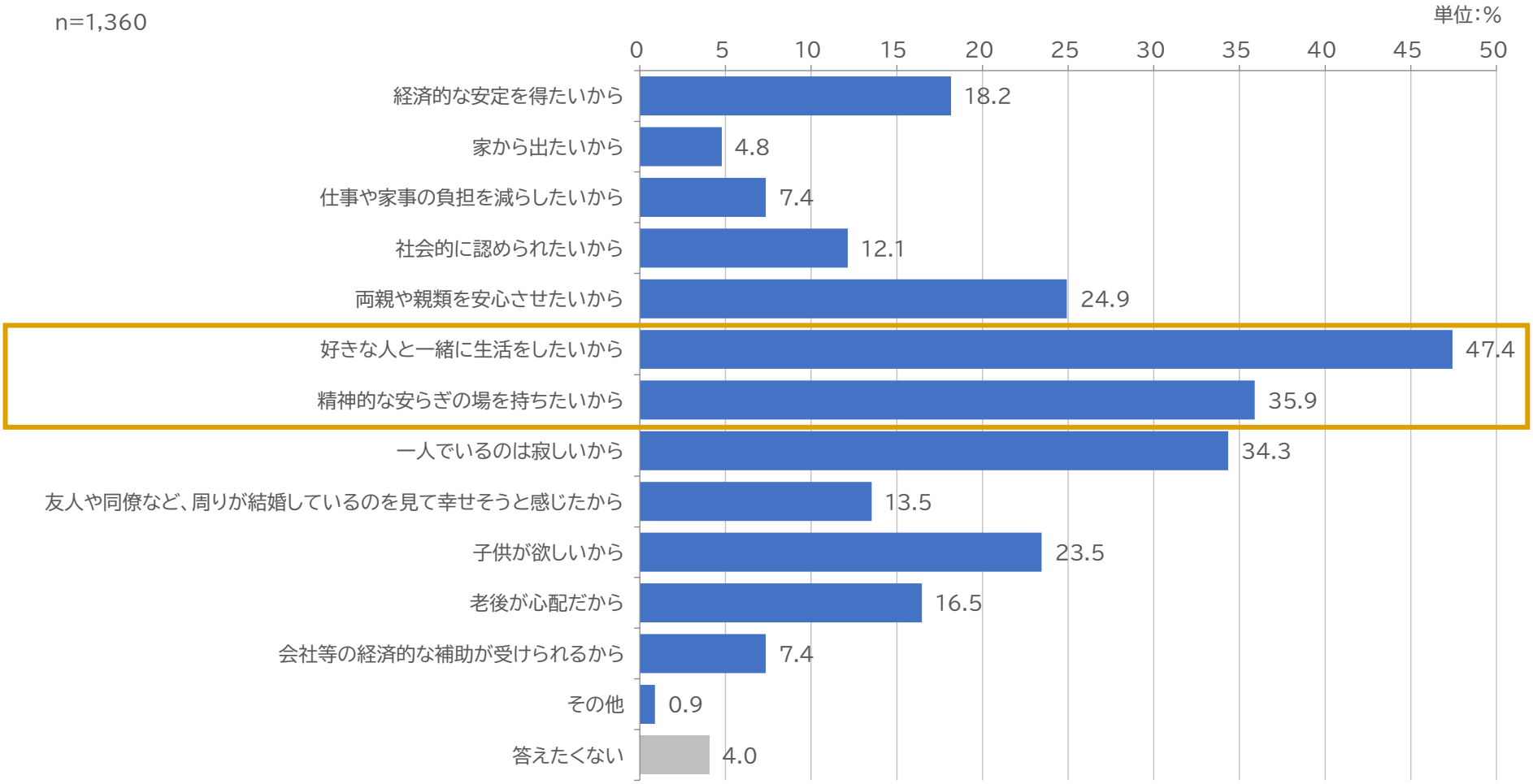


結婚したいと思う理由
（結婚したい理由）

無配偶者・
結婚願望あり

- **結婚したいと思う理由は、「好きな人と一緒に生活をしたいから」が47.4%、次いで「精神的な安らぎの場を持ちたいから」が35.9%であった。**

Q27　結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



結婚したいと思う理由

（結婚したい理由）

無配偶者・
結婚願望あり

- 結婚したいと思う理由として、「好きな人と一緒に生活をしたいから」と回答した割合は若年層で高かった。
- 「経済的な安定を得たいから」「仕事や家事の負担を減らしたいから」「社会的に認められたいから」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q27　結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

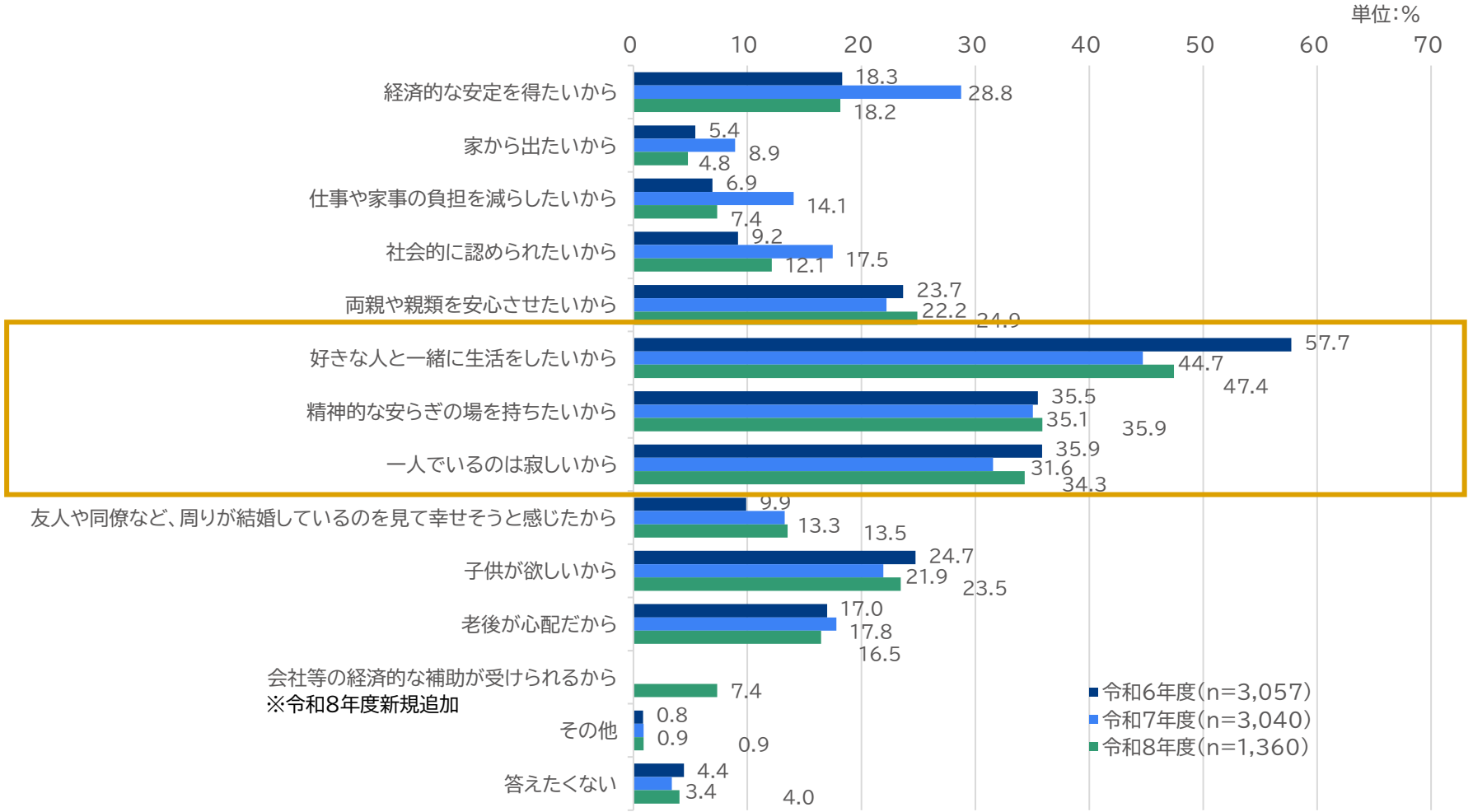
		該当数	経済的な安定を得たいから	家から出たいから	仕事や家事の負担を減らしたいから	社会的に認められたいから	両親や親類を安心させたいから	好きな人と一緒に生活をしたいから	精神的な安らぎの場を持ちたいから	一人でいるのは寂しいから	友人や同僚など、周りが結婚しているのを見て幸せそうと感じたから	子供が欲しいから	老後が心配だから	会社等の経済的な補助が受けられるから	その他	答えたくない
全　体		1,360	18.2	4.8	7.4	12.1	24.9	47.4	35.9	34.3	13.5	23.5	16.5	7.4	0.9	4.0
性別	男性	727	16.8	3.7	6.7	12.8	25.6	49.4	33.3	34.0	12.7	24.5	16.4	8.1	0.8	3.6
	女性	630	19.8	6.0	8.1	11.4	24.1	45.1	38.7	34.6	14.6	22.4	16.5	6.5	1.0	4.6
年代	若年層	892	19.1	5.4	8.4	13.9	26.3	52.6	35.4	35.1	14.9	25.9	15.9	8.3	0.9	3.3
	子育て世代	468	16.5	3.6	5.3	8.8	22.2	37.6	36.8	32.9	10.9	18.8	17.5	5.6	0.9	5.6
結婚	無配偶	1,360	18.2	4.8	7.4	12.1	24.9	47.4	35.9	34.3	13.5	23.5	16.5	7.4	0.9	4.0
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	56	23.2	3.6	16.1	17.9	16.1	23.2	30.4	28.6	19.6	16.1	21.4	7.1	0.0	3.6
	子なし	1,290	18.0	4.9	7.0	11.9	25.3	48.7	36.4	34.7	13.2	23.7	16.3	7.4	0.9	3.9

結婚したいと思う理由
（結婚したい理由）

無配偶者・
結婚願望あり

- **結婚したいと思う理由は、令和６年度・令和７年度・令和８年度意識調査結果のいずれも「好きな人と一緒に生活をしたいから」「精神的な安らぎの場を持ちたいから」「一人でいるのは寂しいから」が多数であった。**

Q27　結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



結婚したいと思う理由
（結婚したい理由）

無配偶者・
結婚願望あり

- 結婚したいと思う理由について、選択肢の組み合わせ別の分布を見ると、「好きな人と一緒に生活をしたいから」と「精神的な安らぎの場を持ちたいから」の組み合わせが最も多く、次いで「精神的な安らぎの場を持ちたいから」と「一人でいるのは寂しいから」の組み合わせが多かった。

Q27　結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

n=1,360

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1		7.2%	13.0%	14.4%	20.1%	16.4%	20.1%	17.4%	11.1%	16.9%	19.8%	15.7%	0.8%	0.0%
2	7.2%		9.3%	5.5%	5.8%	4.6%	5.1%	5.6%	7.8%	6.1%	6.6%	8.6%	1.3%	0.0%
3	13.0%	9.3%		11.3%	10.6%	7.7%	9.1%	8.2%	10.9%	10.3%	12.9%	13.6%	0.0%	0.0%
4	14.4%	5.5%	11.3%		21.7%	10.2%	13.2%	15.1%	16.3%	15.8%	16.8%	13.2%	0.6%	0.0%
5	20.1%	5.8%	10.6%	21.7%		20.0%	22.9%	25.2%	17.5%	25.8%	22.4%	8.9%	0.6%	0.0%
6	16.4%	4.6%	7.7%	10.2%	20.0%		34.9%	29.0%	12.9%	20.5%	14.3%	7.5%	0.8%	0.0%
7	20.1%	5.1%	9.1%	13.2%	22.9%	34.9%		34.3%	16.7%	21.0%	18.7%	9.1%	0.6%	0.0%
8	17.4%	5.6%	8.2%	15.1%	25.2%	29.0%	34.3%		18.1%	21.5%	21.9%	8.4%	0.6%	0.0%
9	11.1%	7.8%	10.9%	16.3%	17.5%	12.9%	16.7%	18.1%		16.4%	13.3%	10.1%	0.0%	0.0%
10	16.9%	6.1%	10.3%	15.8%	25.8%	20.5%	21.0%	21.5%	16.4%		19.9%	9.1%	0.6%	0.0%
11	19.8%	6.6%	12.9%	16.8%	22.4%	14.3%	18.7%	21.9%	13.3%	19.9%		15.7%	0.4%	0.0%
12	15.7%	8.6%	13.6%	13.2%	8.9%	7.5%	9.1%	8.4%	10.1%	9.1%	15.7%		0.9%	0.0%
13	0.8%	1.3%	0.0%	0.6%	0.6%	0.8%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%	0.4%	0.9%		0.0%
14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

選択肢一覧

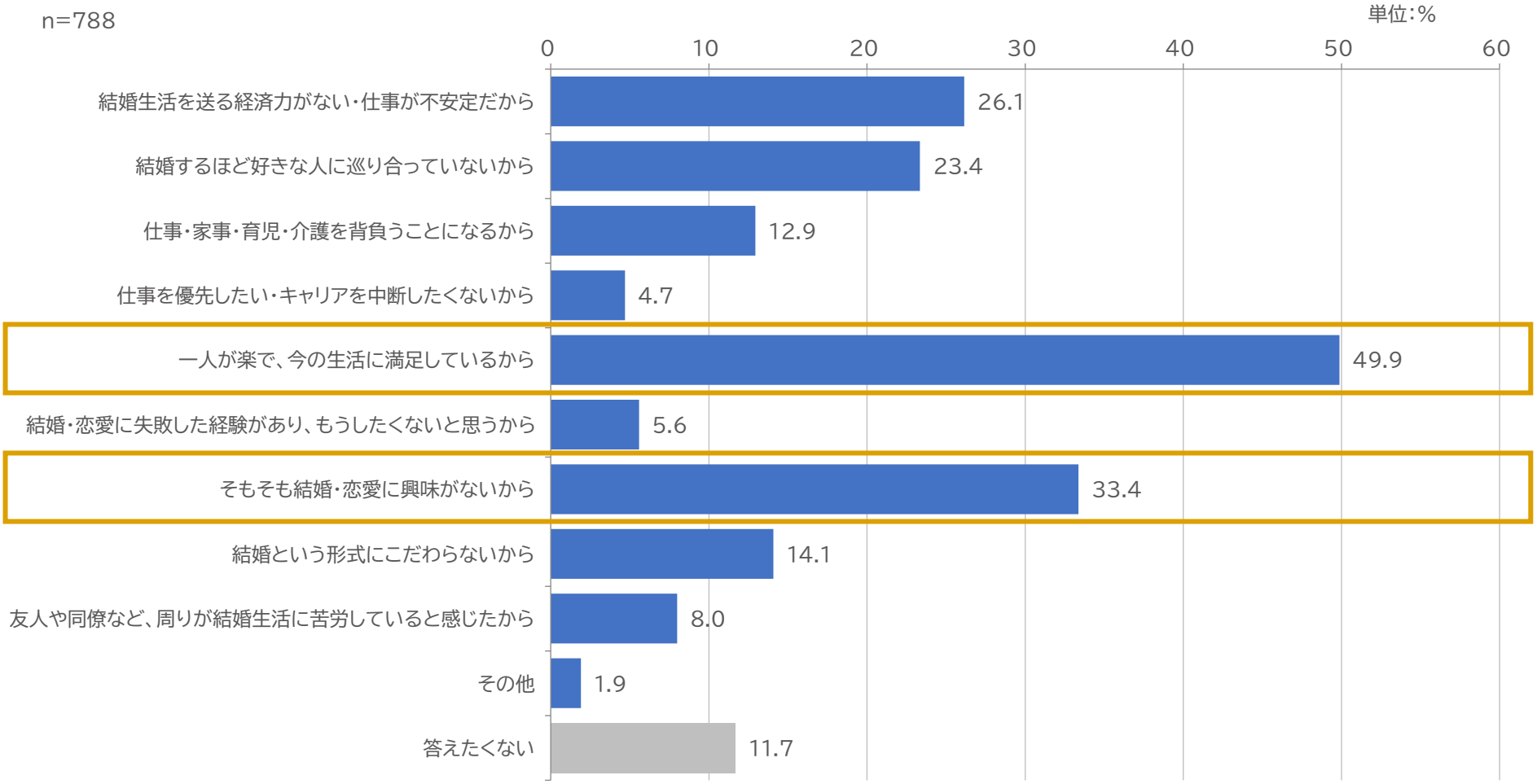
No.	選択肢
1	経済的な安定を得たいから
2	家から出たいから
3	仕事や家事の負担を減らしたいから
4	社会的に認められたいから
5	両親や親類を安心させたいから
6	好きな人と一緒に生活をしたいから
7	精神的な安らぎの場を持ちたいから
8	一人でいるのは寂しいから
9	友人や同僚など、周りが結婚しているのを見て幸せそうと感じたから
10	子供が欲しいから
11	老後が心配だから
12	会社等の経済的な補助が受けられるから
13	その他
14	答えたくない

結婚するつもりはないと思う理由
（結婚するつもりがない理由）

無配偶者・
結婚願望なし

- **結婚するつもりはないと思う理由は、「一人が楽で、今の生活に満足しているから」が49.9%、次いで「そもそも結婚・恋愛に興味がないから」が33.4%であった。**

Q28　結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



結婚するつもりはないと思う理由

（結婚するつもりがない理由）

無配偶者・
結婚願望なし

- 結婚するつもりはないと思う理由として、「そもそも結婚・恋愛に興味がないから」と回答した割合は若年層で高かった。
- 「結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから」と回答した割合は、女性で低かった。

Q28　結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

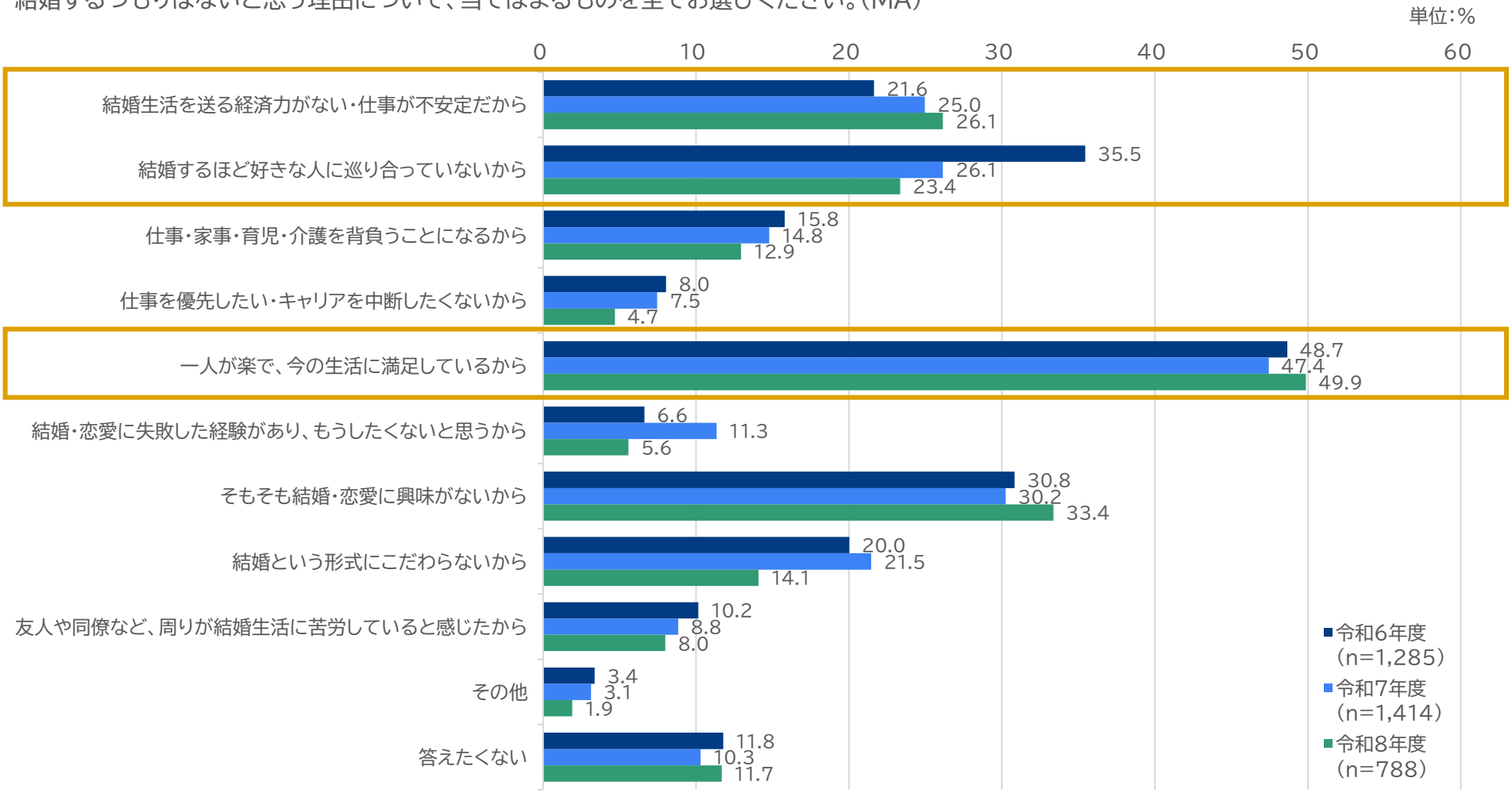
		該当数	結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから	結婚するほど好きな人に巡り合っていないから	仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから	仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから	一人が楽で、今の生活に満足しているから	結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから	そもそも結婚・恋愛に興味がないから	結婚という形式にこだわらないから	友人や同僚など、周りが結婚生活に苦労していると感じたから	その他	答えたくない
全　体		788	26.1	23.4	12.9	4.7	49.9	5.6	33.4	14.1	8.0	1.9	11.7
性別	男性	389	30.8	21.3	8.7	3.6	48.8	5.1	31.4	12.3	7.2	2.1	13.1
	女性	389	21.1	25.4	17.0	5.7	51.2	6.2	34.7	14.9	8.7	1.5	10.5
年代	若年層	321	25.5	26.8	14.3	8.1	49.2	4.7	38.9	14.0	8.1	1.6	13.7
	子育て世代	467	26.6	21.0	12.0	2.4	50.3	6.2	29.6	14.1	7.9	2.1	10.3
結婚	無配偶	788	26.1	23.4	12.9	4.7	49.9	5.6	33.4	14.1	8.0	1.9	11.7
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	48	8.3	12.5	8.3	0.0	37.5	18.8	8.3	16.7	6.3	2.1	16.7
	子なし	736	27.3	24.2	13.3	5.0	51.0	4.8	35.2	13.9	8.2	1.9	11.0

結婚するつもりはないと思う理由
（結婚するつもりがない理由）

無配偶者・
結婚願望なし

- 経年比較では、いずれの年度も「一人が楽で、今の生活に満足しているから」が最も高かった。
- 「結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから」は増加、「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」は減少している。

Q28　結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



結婚するつもりはないと思う理由
（結婚するつもりがない理由）

無配偶者・
結婚願望なし

- 結婚するつもりはないと思う理由について、選択肢の組み合わせ別の分布を見ると、「一人が楽で、今の生活に満足しているから」と「そもそも結婚・恋愛に興味がないから」の組み合わせが最も多く、次いで「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」と「一人が楽で、今の生活に満足しているから」の組み合わせが多かった。
  また、「結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから」と「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」の組み合わせも見られた。

Q28　結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

n=788

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1		25.4%	16.7%	6.1%	21.0%	7.8%	20.3%	11.2%	8.9%	1.8%	0.0%
2	25.4%		23.8%	7.8%	26.3%	8.1%	23.5%	13.0%	11.3%	1.0%	0.0%
3	16.7%	23.8%		12.1%	16.5%	5.8%	17.4%	8.7%	20.4%	1.7%	0.0%
4	6.1%	7.8%	12.1%		7.8%	1.3%	9.1%	4.2%	6.4%	2.0%	0.0%
5	21.0%	26.3%	16.5%	7.8%		5.3%	31.7%	13.3%	8.3%	1.7%	0.0%
6	7.8%	8.1%	5.8%	1.3%	5.3%		5.5%	3.3%	11.5%	3.5%	0.0%
7	20.3%	23.5%	17.4%	9.1%	31.7%	5.5%		11.6%	10.1%	1.1%	0.0%
8	11.2%	13.0%	8.7%	4.2%	13.3%	3.3%	11.6%		9.4%	0.8%	0.0%
9	8.9%	11.3%	20.4%	6.4%	8.3%	11.5%	10.1%	9.4%		2.6%	0.0%
10	1.8%	1.0%	1.7%	2.0%	1.7%	3.5%	1.1%	0.8%	2.6%		0.0%
11	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

選択肢一覧

No.	選択肢
1	結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから
2	結婚するほど好きな人に巡り合っていないから
3	仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから
4	仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから
5	一人が楽で、今の生活に満足しているから
6	結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから
7	そもそも結婚・恋愛に興味がないから
8	結婚という形式にこだわらないから
9	友人や同僚など、周りが結婚生活に苦労していると感じたから
10	その他
11	答えたくない

結婚に対する考え

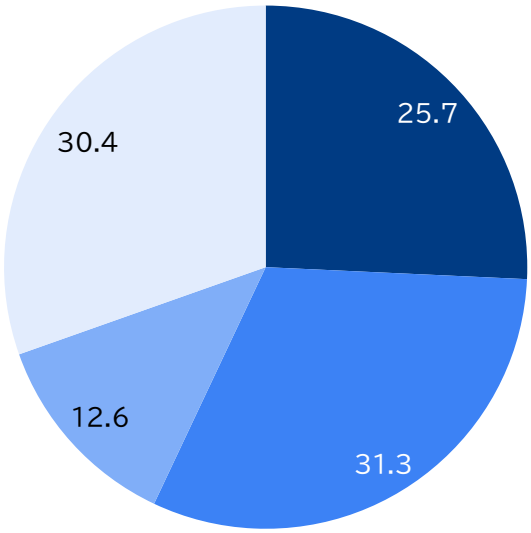
（結婚に対する考え方）

無配偶者

- 結婚に対する考えは、過半数が「いずれ結婚したい」と考えているものの、現状では難しいと考えている割合がそのうちの半数以上を占めた。
- 「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合は、若年層で高かった。一方、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう」と回答した割合は、若年層で低く、子育て世代で高かった。

Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。（SA）

n=2,394



■いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう
■いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう
■結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう
■結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう

単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう
全　体		2,394	25.7	31.3	12.6	30.4
性別	男性	1,241	24.7	33.0	11.0	31.3
	女性	1,138	27.2	29.4	14.1	29.3
年代	若年層	1,328	34.0	32.2	11.1	22.7
	子育て世代	1,066	15.5	30.2	14.4	40.0
結婚	無配偶	2,394	25.7	31.3	12.6	30.4
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	20.5	30.3	16.4	32.8
	子なし	2,235	26.0	31.6	12.4	30.0

結婚に対する考え（男女別）

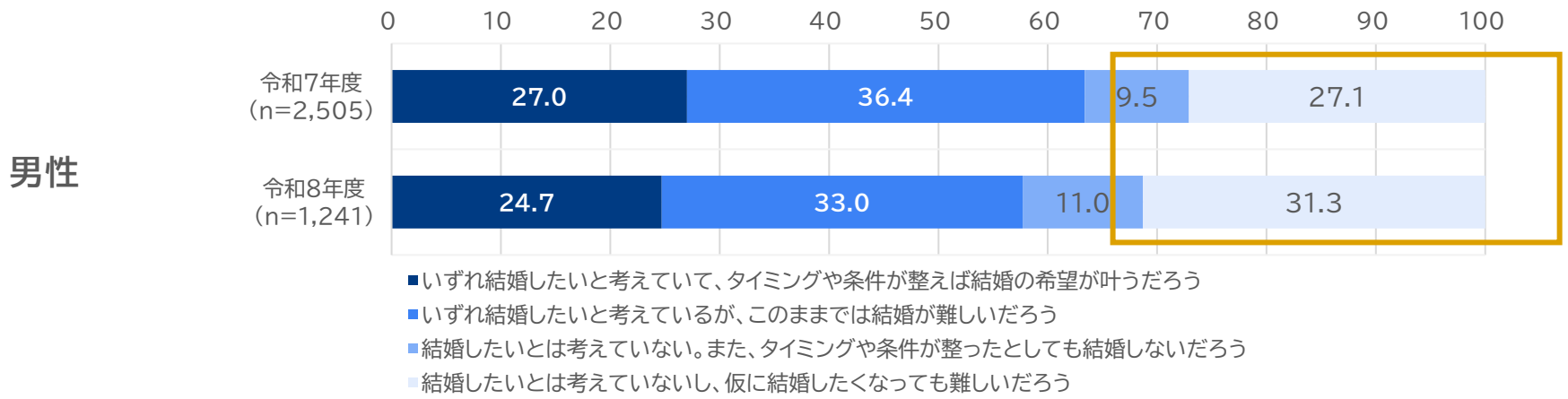
（結婚に対する考え方）

無配偶者

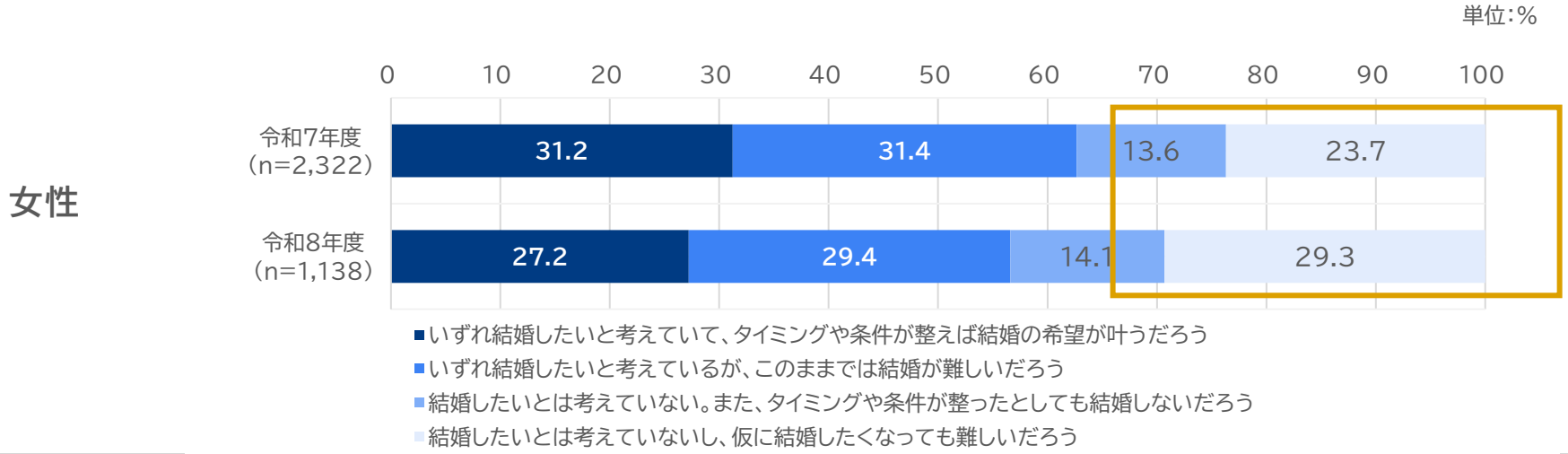
- **結婚に対する考えを男女別に令和7年度意識調査結果と比較すると、男女ともに「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう」が増加している。**

Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。（SA）

単位：%



単位：%



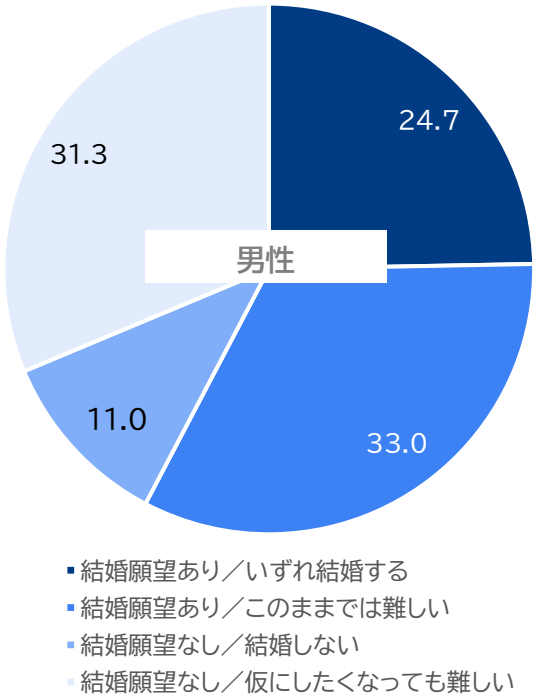
結婚に対する考え
（結婚に対する考え方）

無配偶者

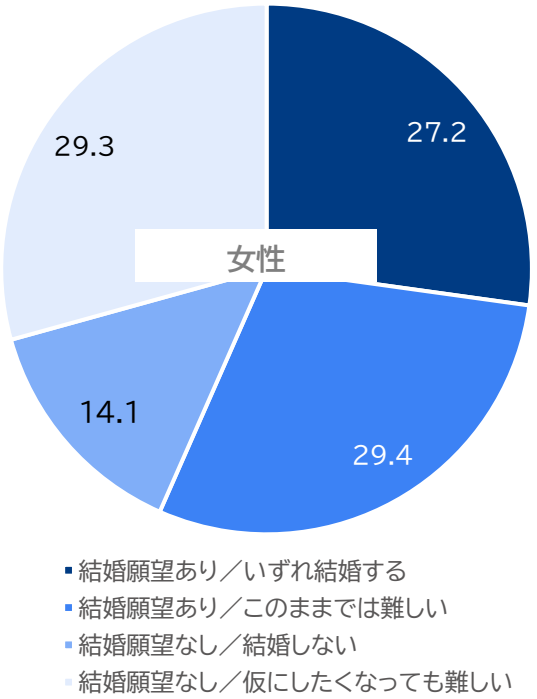
- 結婚願望がある無配偶者は男性で57.7%、女性で56.6%であった。
- 無配偶者全体のうち、結婚願望があり「いずれ結婚する」と考える人は男性24.7%、女性27.2%、結婚願望があるが「このままでは難しい」と考える人は男性33.0%、女性29.4%であった。

Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA) × FQ2　性別

n=1,241　　単位:%



n=1,138　　単位:%



結婚に対する考え

（結婚に対する考え方）

無配偶者

- 18歳までの家庭環境について、「とても安心でき、居心地のよい家庭だった」層では、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」の割合が39.0%と、全体より10pt以上高かった。
- 一方、「安心できず、居心地のよくない家庭だった」層では、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう」の割合が45.6%と、全体より10pt以上高かった。

Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)
× SQ14　あなたが18歳頃までに過ごした家庭環境について、最も近いものをお選びください。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう
全　体		2,215	26.7	33.2	12.8	27.3
18歳までの家庭環境	とても安心でき、居心地のよい家庭だった	810	39.0	30.7	10.0	20.2
	どちらかといえば、安心でき、居心地のよい家庭だった	678	25.4	40.4	10.9	23.3
	どちらともいえない	390	11.8	32.3	15.9	40.0
	どちらかといえば、安心感や居心地に欠ける家庭だった	157	19.7	26.8	25.5	28.0
	安心できず、居心地のよくない家庭だった	180	15.0	24.4	15.0	45.6

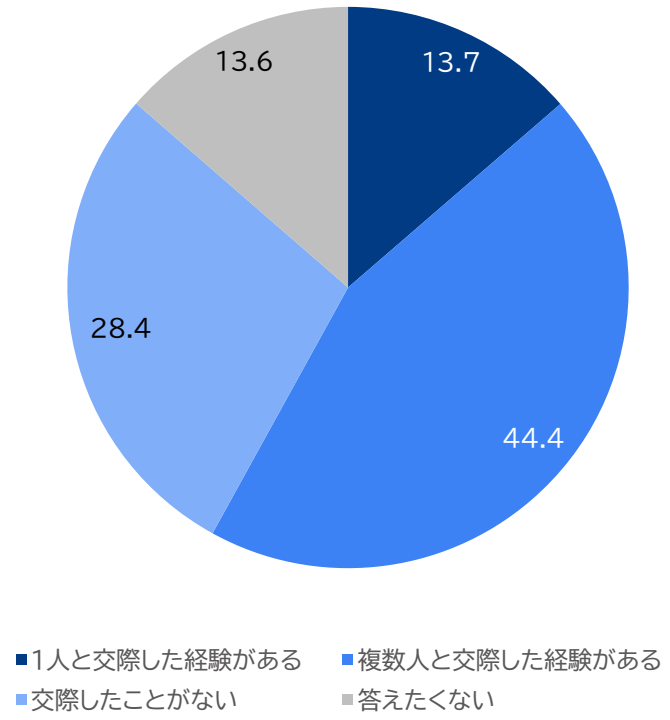
交際経験
（交際経験）

無配偶者

- 交際経験は、「複数人と交際した経験がある」が44.4%、「1人と交際した経験がある」が13.7%で、合計で過半数を占めた。
- 「複数人と交際した経験がある」と回答した割合は女性で高く、「交際したことがない」と回答した割合は男性で高かった。

Q30　あなたの交際経験（恋人との交際）として当てはまるものをお選びください。（SA）

n=2,394



単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

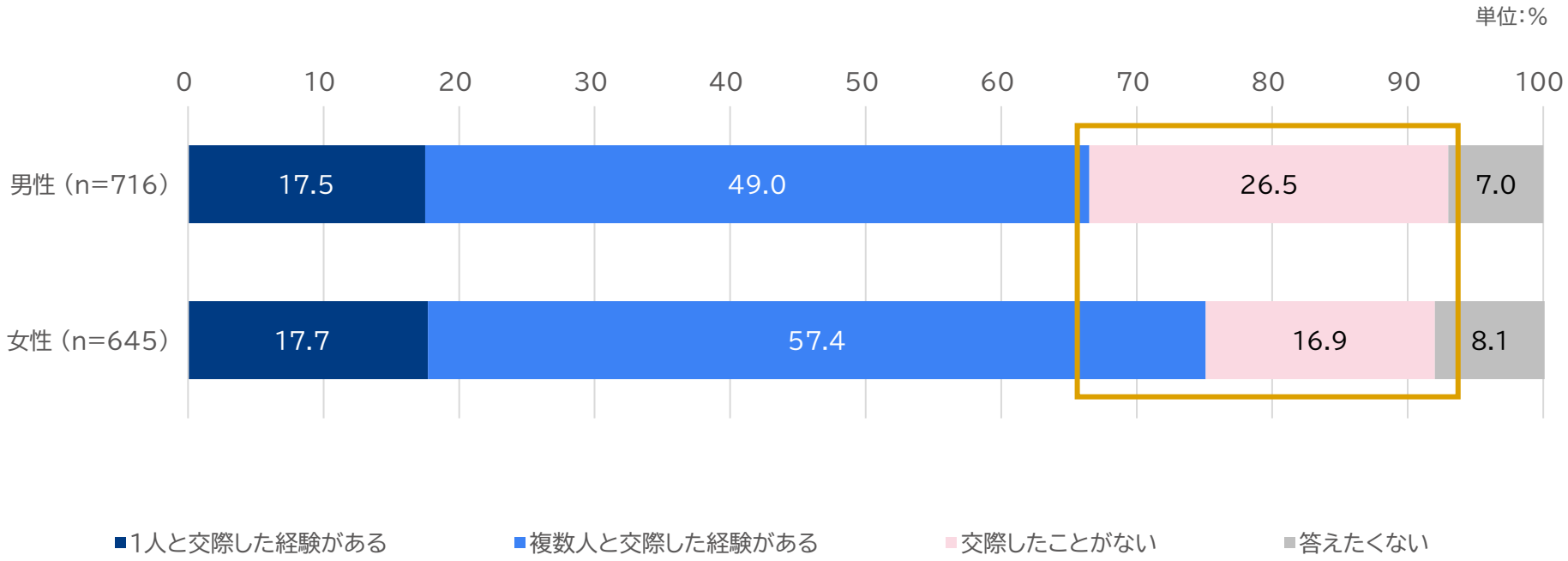
		該当数	1人と交際した経験がある	複数人と交際した経験がある	交際したことがない	答えたくない
全　体		2,394	13.7	44.4	28.4	13.6
性別	男性	1,241	13.1	39.7	34.4	12.8
	女性	1,138	14.2	49.6	21.8	14.4
年代	若年層	1,328	16.9	39.5	31.3	12.3
	子育て世代	1,066	9.6	50.5	24.8	15.2
結婚	無配偶	2,394	13.7	44.4	28.4	13.6
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	15.6	63.1	9.0	12.3
	子なし	2,235	13.7	43.7	29.7	13.0

交際経験
（交際経験）

無配偶者・
結婚願望あり

● **結婚願望がある無配偶者のうち、「交際したことがない」割合は男性の26.5%、女性の16.9%である。**

Q30　あなたの交際経験（恋人との交際）として当てはまるものをお選びください。（SA）
× Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。（SA）　×　FQ2　性別



交際希望

（交際希望）

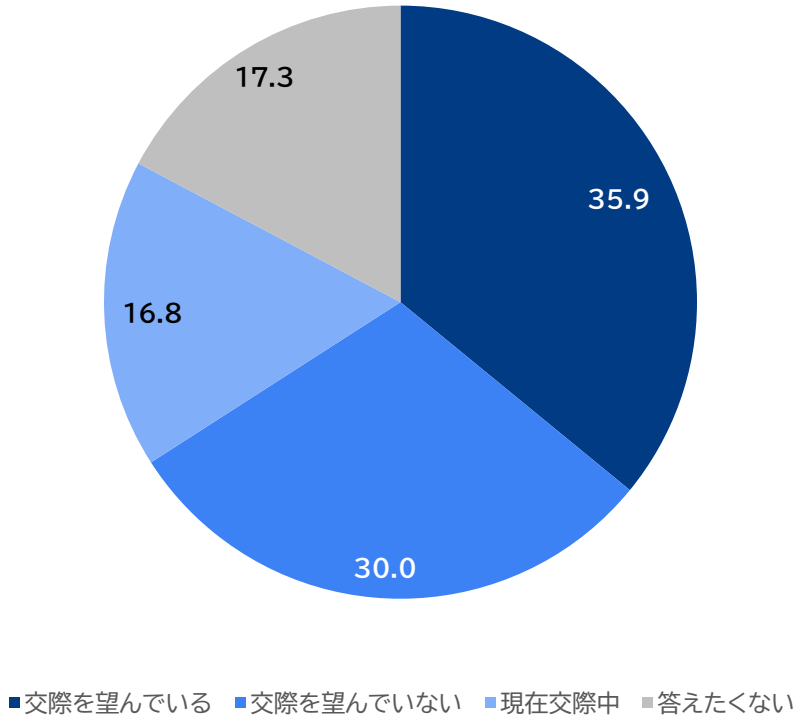
無配偶者

- 交際希望は、「交際を望んでいる」が35.9%、「交際を望んでいない」が30.0%であった。
- 「交際を望んでいる」と回答した割合は属性による大きな差が見られなかった。
- 「交際を望んでいない」割合は若年層で低く、子育て世代で高かった。

Q31　あなたは恋人との交際を望んでいますか。(SA)

n=2,394

単位：%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	交際を望んでいる	交際を望んでいない	現在交際中	答えたくない
全　体		2,394	35.9	30.0	16.8	17.3
性別	男性	1,241	40.6	29.7	13.9	15.9
	女性	1,138	31.0	30.4	20.1	18.5
年代	若年層	1,328	38.9	24.7	20.1	16.3
	子育て世代	1,066	32.3	36.6	12.8	18.4
結婚	無配偶	2,394	35.9	30.0	16.8	17.3
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	32.0	36.1	16.4	15.6
	子なし	2,235	36.4	30.2	16.8	16.6

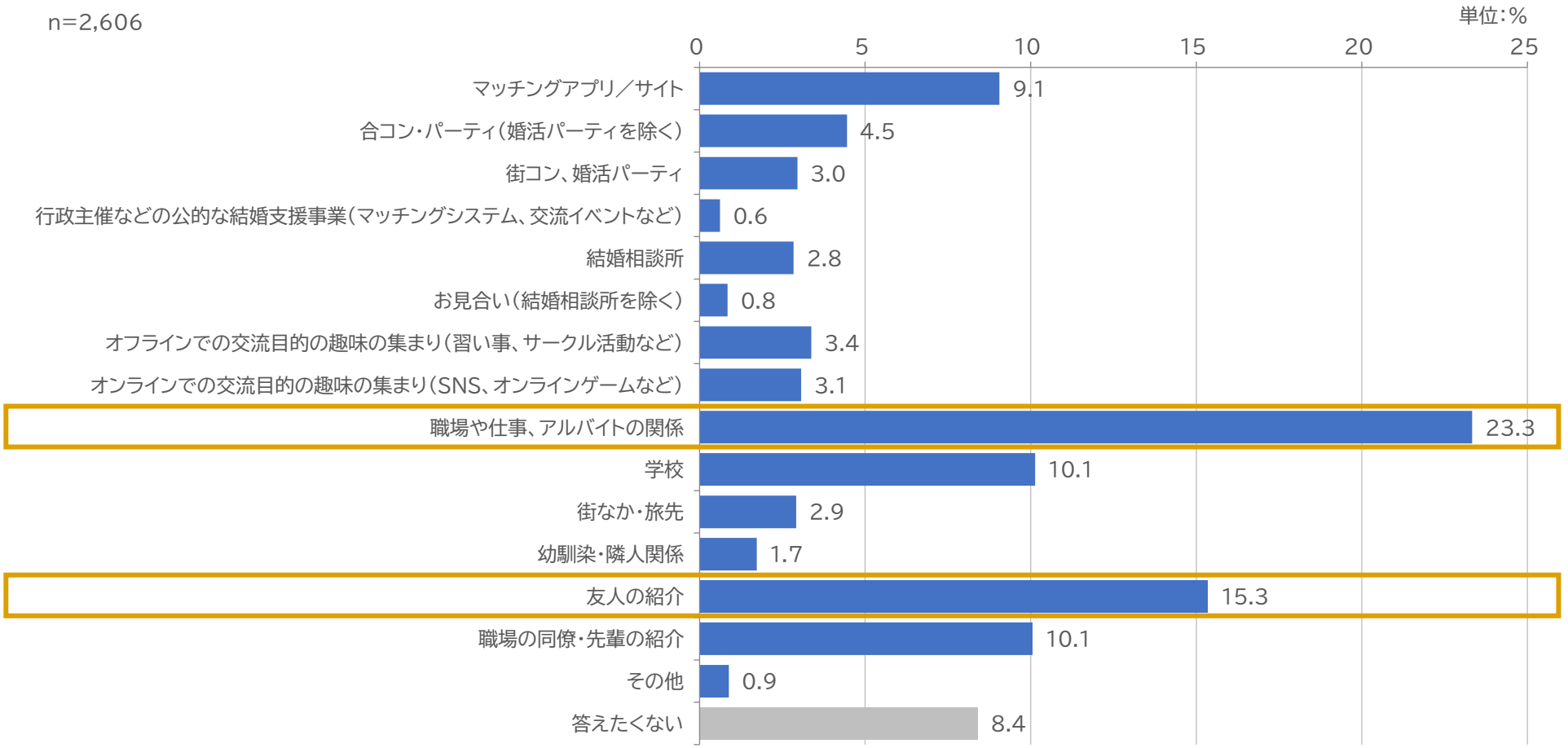
配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ

（配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ）

有配偶者

- **配偶者・パートナーと知り合ったきっかけは、「職場や仕事、アルバイトの関係」が23.3%、次いで「友人の紹介」が15.3%であった。**

Q32　配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。（SA）



配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ

（配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ）

有配偶者

- 配偶者・パートナーと知り合ったきっかけとして「マッチングアプリ/サイト」と回答した割合は、若年層、子なし層で高かった。
- 「学校」と回答した割合は若年層で高く、「友人の紹介」と回答した割合は子なし層で低かった。

Q32　配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	マッチングアプリ／サイト	合コン・パーティ（婚活パーティを除く）	街コン、婚活パーティ	行政主催などの公的な結婚支援事業（マッチングシステム、交流イベントなど）	結婚相談所	お見合い（結婚相談所を除く）	オフラインでの交流目的の趣味の集まり（習い事、サークル活動など）	オンラインでの交流目的の趣味の集まり（SNS、オンラインゲームなど）	職場や仕事、アルバイトの関係	学校	街なか・旅先	幼馴染・隣人関係	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	その他	答えたくない
全　体		2,606	9.1	4.5	3.0	0.6	2.8	0.8	3.4	3.1	23.3	10.1	2.9	1.7	15.3	10.1	0.9	8.4
性別	男性	1,225	8.7	4.4	3.8	0.4	3.4	0.9	3.5	2.7	22.5	11.7	2.8	1.5	14.6	9.4	1.1	8.7
	女性	1,378	9.4	4.5	2.2	0.8	2.3	0.8	3.3	3.4	24.0	8.7	3.0	2.0	16.0	10.7	0.7	8.1
年代	若年層	275	14.2	3.3	2.2	0.7	1.1	0.7	3.3	2.9	20.7	15.6	1.8	6.2	12.4	6.5	0.4	8.0
	子育て世代	2,331	8.5	4.6	3.0	0.6	3.0	0.9	3.4	3.1	23.6	9.5	3.0	1.2	15.7	10.5	0.9	8.5
結婚	無配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有配偶	2,606	9.1	4.5	3.0	0.6	2.8	0.8	3.4	3.1	23.3	10.1	2.9	1.7	15.3	10.1	0.9	8.4
子供	子あり	1,903	7.3	5.0	3.3	0.6	2.5	1.1	3.8	3.0	23.2	10.2	2.8	1.9	17.3	10.2	0.8	7.0
	子なし	680	14.3	2.9	2.2	0.6	3.8	0.3	2.4	3.4	23.8	10.1	3.4	1.0	10.0	9.7	1.2	10.9

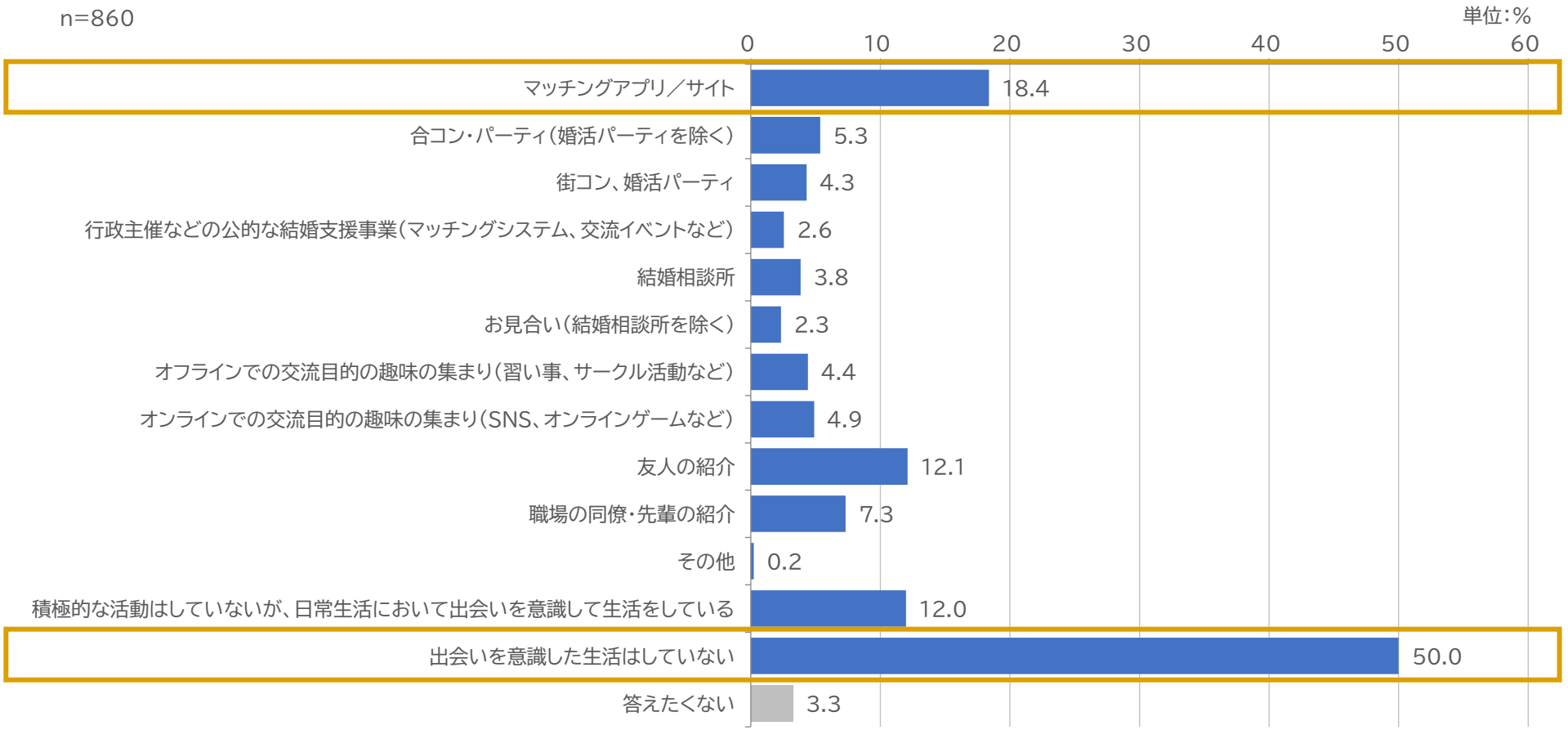
交際、結婚に向けた活動の実施状況

（交際、結婚に向けた活動の実施状況）

無配偶者・
交際希望あり

- **結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動の実施状況は、「出会いを意識した生活はしていない」が50.0%である一方、積極的な活動としては「マッチングアプリ/サイト」が18.4%で最も多い結果であった。**

Q33　現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。（MA）



交際、結婚に向けた活動の実施状況

（交際、結婚に向けた活動の実施状況）

無配偶者・交際希望あり

- 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動の実施状況として、「出会いを意識した生活はしていない」と回答した割合は子育て世代で高く、子あり層で10pt以上低かった。
- 子あり層では、「職場の同僚・先輩の紹介」「マッチングアプリ/サイト」「合コン・パーティ」「結婚相談所」「お見合い」「オフラインでの交流目的の趣味の集まり」と回答した割合が高かった。

Q33　現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	マッチングアプリ／サイト	合コン・パーティ（婚活パーティを除く）	街コン、婚活パーティ	行政主催などの公的な結婚支援事業（マッチングシステム、交流イベントなど）	結婚相談所	お見合い（結婚相談所を除く）	オフラインでの交流目的の趣味の集まり（習い事、サークル活動など）	オンラインでの交流目的の趣味の集まり（SNS、オンラインゲームなど）	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	その他	積極的な活動はしていないが、日常生活において出会いを意識して生活をしている	出会いを意識した生活はしていない	答えたくない
全　体		860	18.4	5.3	4.3	2.6	3.8	2.3	4.4	4.9	12.1	7.3	0.2	12.0	50.0	3.3
性別	男性	504	17.5	6.0	4.0	3.2	4.0	2.2	5.8	5.4	12.9	8.5	0.0	12.9	50.4	2.4
	女性	353	19.8	4.5	4.8	1.7	3.7	2.5	2.5	4.2	11.0	5.7	0.6	10.8	49.0	4.5
年代	若年層	516	19.8	6.2	3.7	2.9	4.3	2.5	4.5	6.0	14.5	7.4	0.2	11.8	46.3	3.7
	子育て世代	344	16.3	4.1	5.2	2.0	3.2	2.0	4.4	3.2	8.4	7.3	0.3	12.2	55.5	2.6
結婚	無配偶	860	18.4	5.3	4.3	2.6	3.8	2.3	4.4	4.9	12.1	7.3	0.2	12.0	50.0	3.3
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	39	25.6	12.8	7.7	2.6	10.3	7.7	12.8	5.1	10.3	17.9	0.0	0.0	38.5	2.6
	子なし	813	17.8	4.9	4.1	2.6	3.4	2.0	4.1	4.9	12.3	6.8	0.2	12.5	50.9	3.1

交際、結婚に向けた活動の実施状況

（交際、結婚に向けた活動の実施状況）

無配偶者・交際希望あり

- 結婚願望がある層における結婚等に向けた活動では、「マッチングアプリ／サイト」が18.6%で最も多かった。
- 同層では、次いで「友人の紹介」が13.1%、「職場の同僚・先輩の紹介」が7.9%と、身近な人からの紹介を通じた活動が多かった。

Q33　現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。（MA）
× Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。（ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

	該当数	マッチングアプリ／サイト	合コン・パーティ（婚活パーティを除く）	街コン、婚活パーティ	行政主催などの公的な結婚支援事業（マッチングシステム、交流イベントなど）	結婚相談所	お見合い（結婚相談所を除く）	オフラインでの交流目的の趣味の集まり（習い事、サークル活動など）	オンラインでの交流目的の趣味の集まり（SNS、オンラインゲームなど）	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	その他	積極的な活動はしていないが、日常生活において出会いを意識して生活をしている	出会いを意識した生活はしていない	答えたくない
全　体	840	18.3	5.4	4.4	2.6	3.9	2.4	4.3	4.8	12.3	7.4	0.2	12.1	50.4	2.9
結婚願望あり	773	18.6	5.7	4.7	2.6	4.1	2.3	4.4	4.7	13.1	7.9	0.3	13.1	48.4	3.0
結婚するつもりはない	67	14.9	1.5	1.5	3.0	1.5	3.0	3.0	6.0	3.0	1.5	0.0	1.5	73.1	1.5

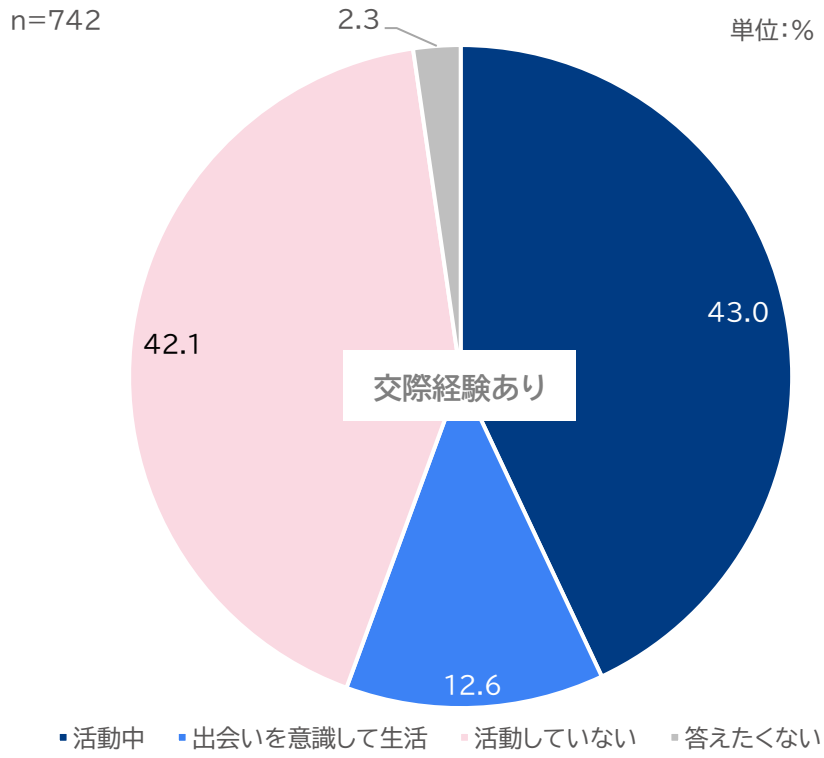
交際、結婚に向けた活動の実施状況

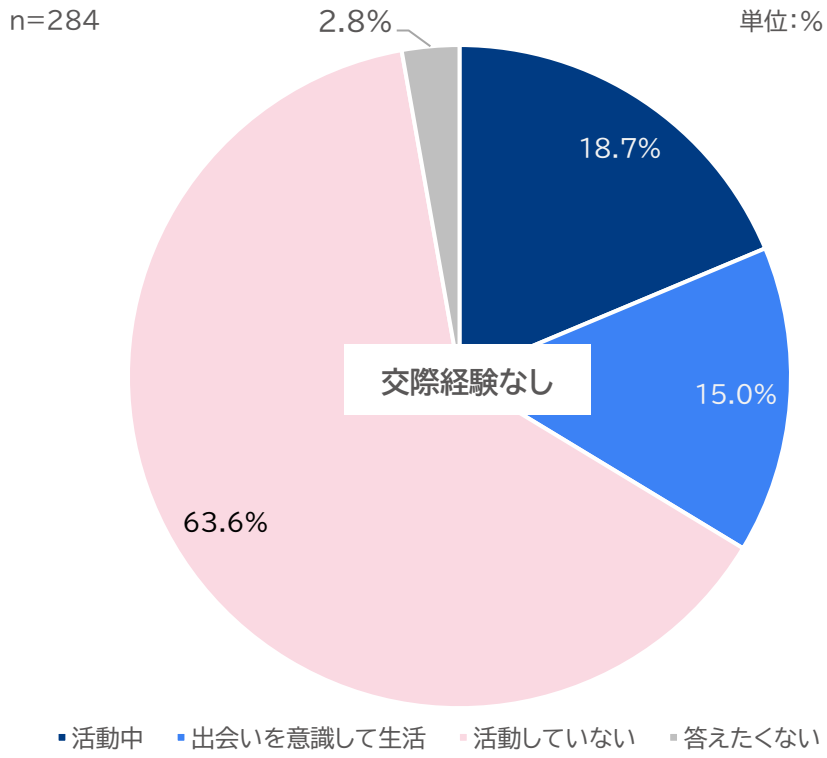
（交際、結婚に向けた活動の実施状況）

無配偶者・結婚願望あり・交際希望あり

● **結婚願望はあるが交際経験がない人の63.6%が結婚等に向けた活動をしていない状態にある。**

Q33　現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。（MA）
× Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。（SA）
× Q30　あなたの交際経験（恋人との交際）として当てはまるものをお選びください。（SA）





交際、結婚に向けた活動を通した出会い

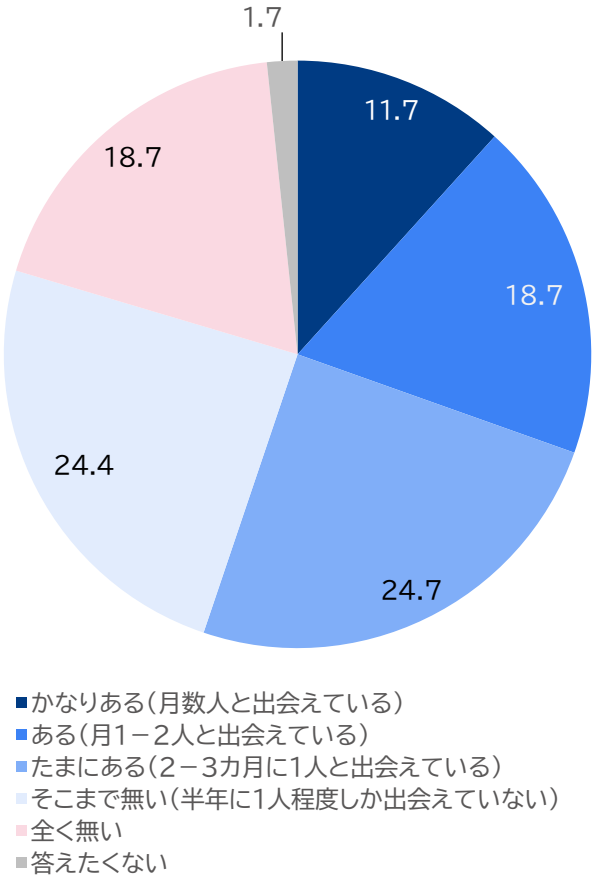
（交際、結婚に向けた活動を通した出会い）

無配偶者・婚活等している人

- 交際・結婚活動を通じての出会いは、「たまにある（2-3カ月に1人と出会えている）」が24.7%と最も高く、「かなりある」「ある」と合わせて過半数を占めた。
- 「ある」と答えた割合の合計は女性で低かった。

Q34　現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。（SA）

n=299



単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

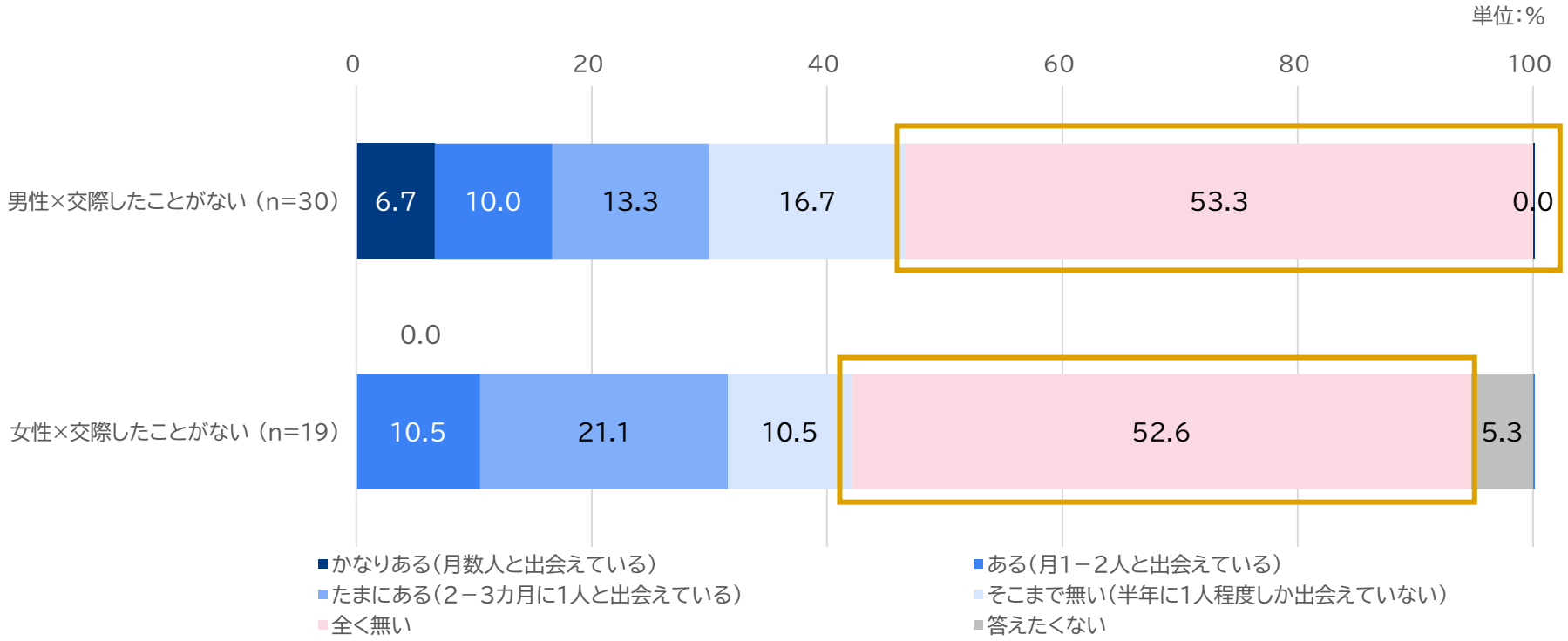
		該当数	かなりある（月数人と出会えている）	ある（月1-2人と出会えている）	たまにある（2-3カ月に1人と出会えている）	そこまで無い（半年に1人程度しか出会えていない）	全く無い	答えたくない	ある・計	ない・計
全　体		299	11.7	18.7	24.7	24.4	18.7	1.7	55.2	43.1
性別	男性	173	13.3	21.4	25.4	21.4	17.3	1.2	60.1	38.7
	女性	126	9.5	15.1	23.8	28.6	20.6	2.4	48.4	49.2
年代	若年層	197	13.7	19.3	22.8	25.9	16.8	1.5	55.8	42.6
	子育て世代	102	7.8	17.6	28.4	21.6	22.5	2.0	53.9	44.1
結婚	無配偶	299	11.7	18.7	24.7	24.4	18.7	1.7	55.1	43.1
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	23	21.7	47.8	13.0	13.0	4.3	0.0	82.6	17.4
	子なし	272	10.7	16.5	26.1	25.0	19.9	1.8	53.3	44.9

交際、結婚に向けた活動を通した出会い
（交際、結婚に向けた活動を通した出会い）

無配偶者・婚活等している人・交際経験なし

- **交際経験がない人のうち、男性で53.3%、女性で52.6%が活動を通して交際相手となりうる人と出会えていない。**

Q34　現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。(SA)
× Q30　あなたの交際経験(恋人との交際)として当てはまるものをお選びください。(SA)　×　FQ2　性別



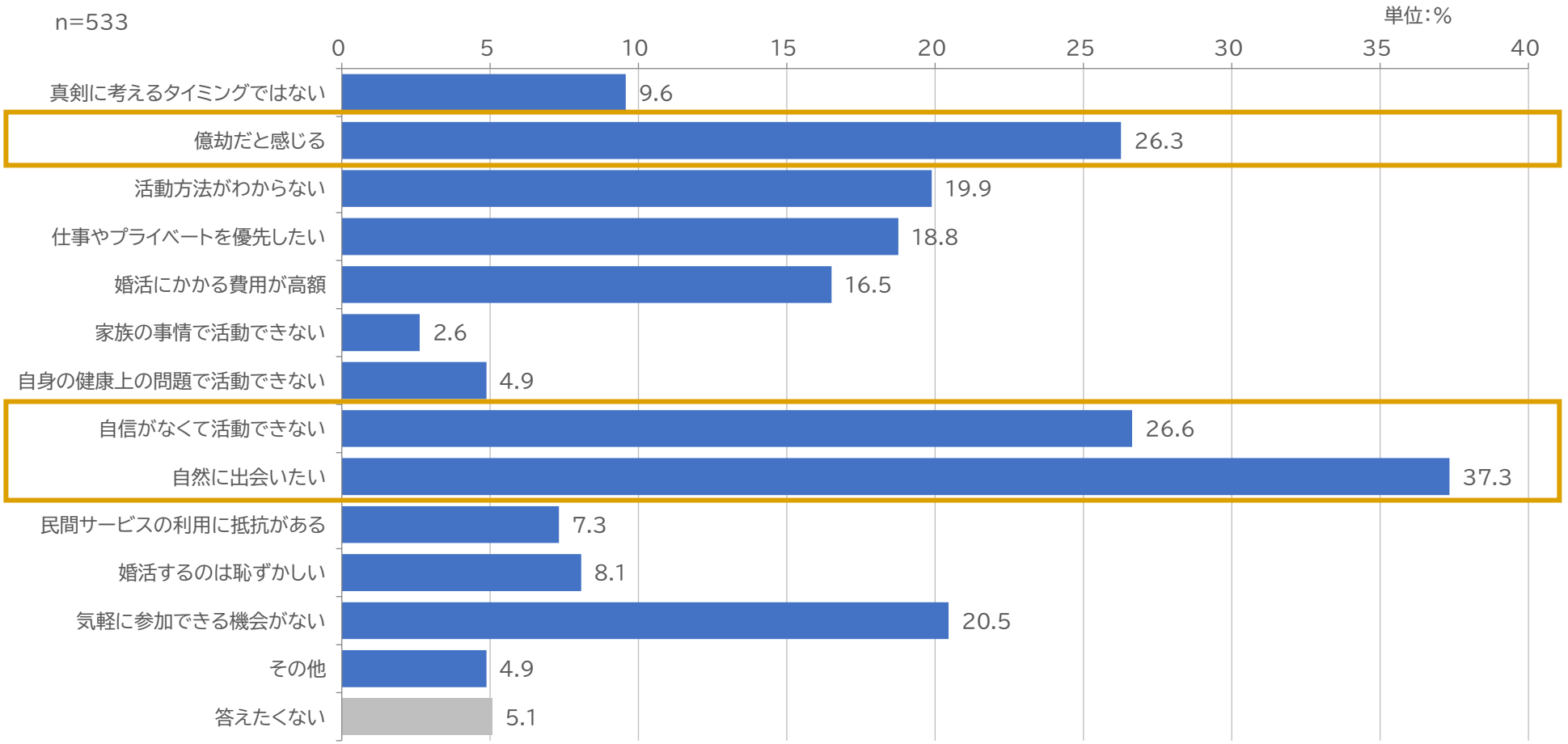
交際、結婚に向けた活動をしていない理由

（交際、結婚に向けた行動をしていない理由）

無配偶者・婚活等していない人

- **結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由は、「自然に出会いたい」が37.3%、次いで「自信がなくて活動できない」が26.6%、「億劫だと感じる」が26.3%であった。**

Q35　結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



交際、結婚に向けた活動をしていない理由

（交際、結婚に向けた行動をしていない理由）

無配偶者・婚活等していない人

- 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として、女性では、「自然に出会いたい」と回答した割合が高く、「婚活にかかる費用が高額」と回答した割合が低かった。
- 「真剣に考えるタイミングではない」と回答した割合は子育て世代で低かった。

Q35　結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	真剣に考えるタイミングではない	億劫だと感じる	活動方法がわからない	仕事やプライベートを優先したい	婚活にかかる費用が高額	家族の事情で活動できない	自身の健康上の問題で活動できない	自信がなくて活動できない	自然に出会いたい	民間サービスの利用に抵抗がある	婚活するのは恥ずかしい	気軽に参加できる機会がない	その他	答えたくない
全　体		533	9.6	26.3	19.9	18.8	16.5	2.6	4.9	26.6	37.3	7.3	8.1	20.5	4.9	5.1
性別	男性	319	9.4	24.8	20.1	20.1	21.0	3.4	4.4	28.5	33.9	7.5	9.1	22.6	4.4	5.3
	女性	211	10.0	28.4	19.9	17.1	10.0	1.4	5.7	24.2	42.7	7.1	6.6	17.5	5.7	4.3
年代	若年層	300	14.0	27.0	22.7	21.7	16.0	2.7	4.7	27.7	41.0	7.3	8.7	21.3	4.7	3.3
	子育て世代	233	3.9	25.3	16.3	15.0	17.2	2.6	5.2	25.3	32.6	7.3	7.3	19.3	5.2	7.3
結婚	無配偶	533	9.6	26.3	19.9	18.8	16.5	2.6	4.9	26.6	37.3	7.3	8.1	20.5	4.9	5.1
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	15	0.0	33.3	13.3	26.7	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7	20.0
	子なし	516	9.7	26.2	20.2	18.4	16.7	2.5	5.0	26.9	38.4	7.4	8.1	20.7	4.8	4.7

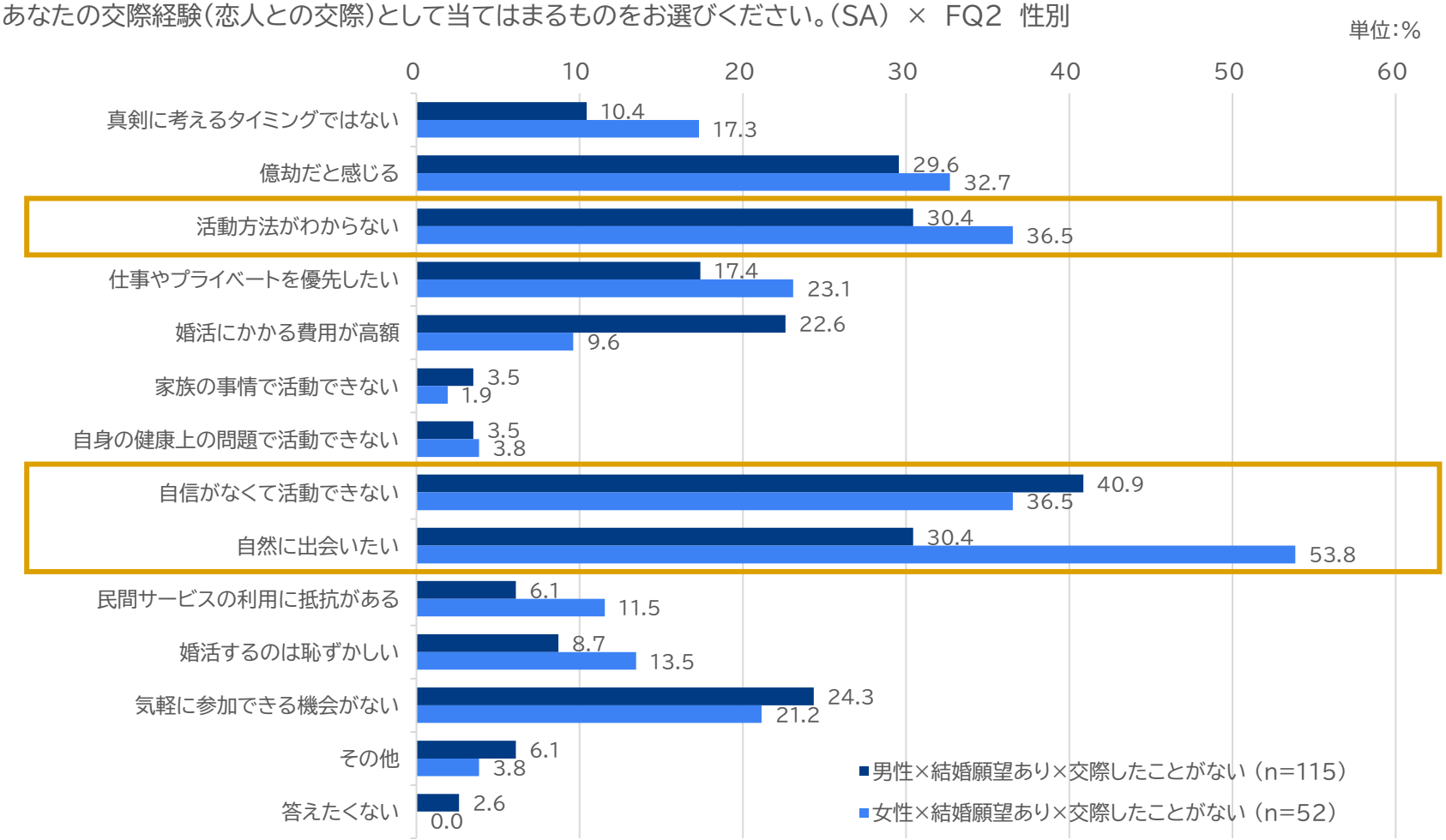
交際、結婚に向けた活動をしていない理由

（交際、結婚に向けた行動をしていない理由）

無配偶者・結婚願望あり・交際経験なし・婚活等していない人

● **結婚願望のある交際未経験者の結婚に向けた活動をしない理由は、男女共に「自信がなくて活動できない」や「活動方法がわからない」、「自然に出会いたい」が多い。**

Q35　結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）
× Q29　あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。（SA）
× Q30　あなたの交際経験（恋人との交際）として当てはまるものをお選びください。（SA）　×　FQ2　性別



東京都の婚活環境に関する評価

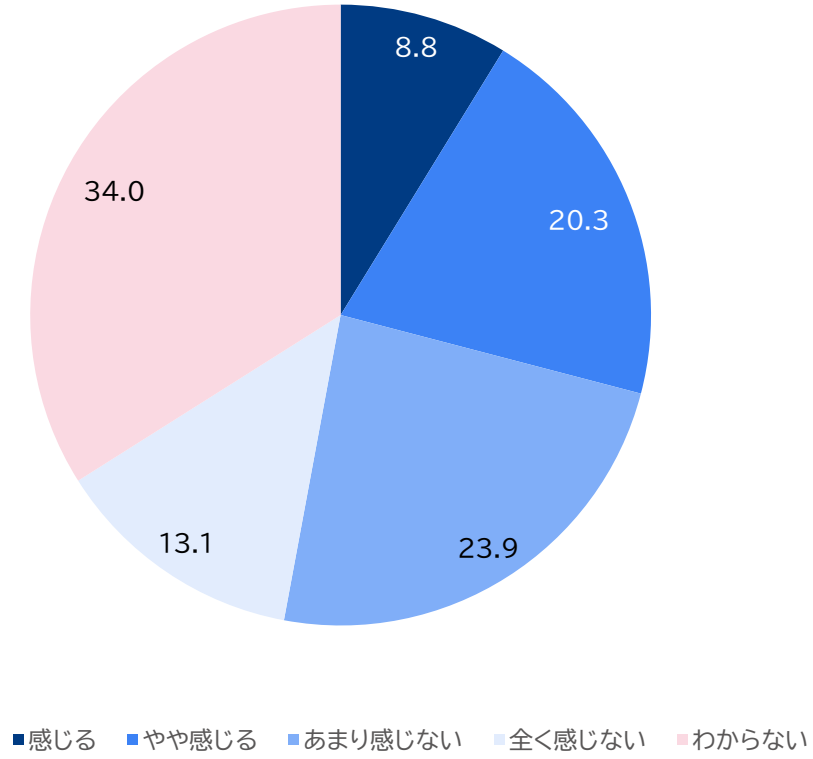
（東京は婚活しやすい環境か）

無配偶者

- 東京都が婚活しやすい環境が整っていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計29.1%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計37.0%であった。
- 「やや感じる」と回答した割合は、子育て世代で低かった。

Q36　東京都は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

n=2,394



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全　体		2,394	8.8	20.3	23.9	13.1	34.0
性別	男性	1,241	9.2	21.4	23.6	12.8	33.0
	女性	1,138	8.3	19.4	24.3	13.6	34.3
年代	若年層	1,328	11.4	24.7	24.7	10.2	29.1
	子育て世代	1,066	5.5	14.8	22.8	16.8	40.1
結婚	無配偶	2,394	8.8	20.3	23.9	13.1	34.0
	有配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	122	11.5	21.3	27.0	13.9	26.2
	子なし	2,235	8.7	20.5	23.6	13.1	34.1

2.3. 妊娠・出産

不妊の心配・治療経験

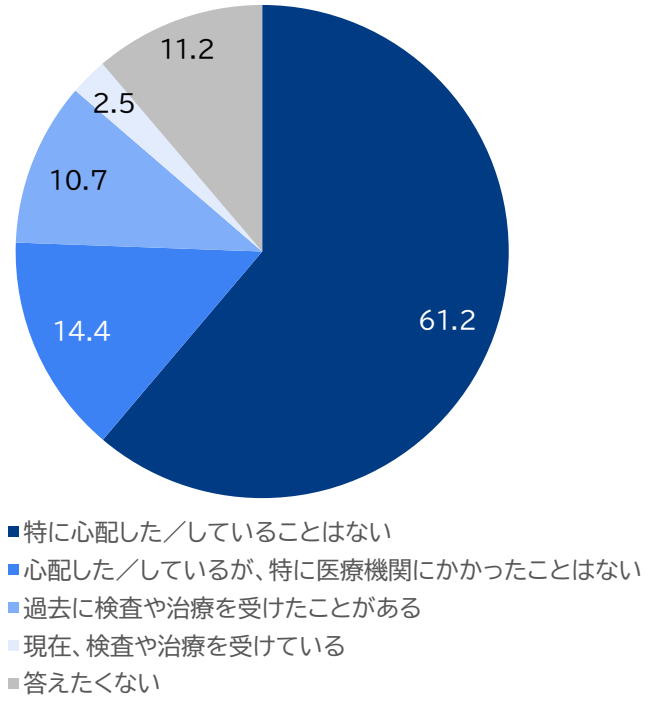
（不妊の心配・治療経験）

全員回答

- 不妊の心配や不妊治療の経験は、「特に心配した/していることはない」が61.2%と、過半数を占めた。「過去に検査や治療を受けたことがある」「現在、検査や治療を受けている」と回答した割合は、合計13.2%であった。
- 「特に心配した/していることはない」と回答した割合は、無配偶者や子なし層で高く、有配偶者や子あり層で低かった。「過去に検査や治療を受けたことがある」と回答した割合は、有配偶者や子あり層で高く、若年層、無配偶者や子なし層で低かった。

Q37　あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。(SA)

n=5,000



単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	特に心配した／していることはない	心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない	過去に検査や治療を受けたことがある	現在、検査や治療を受けている	答えたくない
全　体		5,000	61.2	14.4	10.7	2.5	11.2
性別	男性	2,466	63.4	12.9	9.5	2.8	11.4
	女性	2,516	58.9	15.9	12.0	2.1	11.1
年代	若年層	1,603	65.6	15.7	3.7	2.2	12.7
	子育て世代	3,397	59.1	13.8	14.0	2.6	10.5
結婚	無配偶	2,394	69.1	11.7	3.3	1.8	14.1
	有配偶	2,606	53.9	16.8	17.5	3.1	8.6
子供	子あり	2,025	54.0	17.0	19.7	2.7	6.6
	子なし	2,915	67.1	12.7	4.7	2.2	13.3

東京都の出産環境に関する評価

（東京は安心して出産できる環境か）

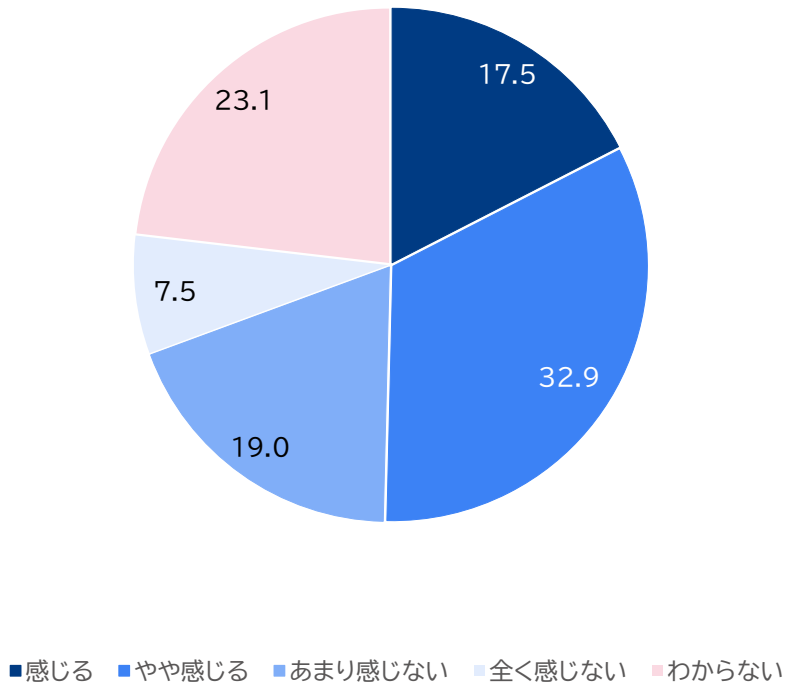
全員回答

- 東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計50.4%、「あまり感じない」が19.0%であった。
- 「感じる」「やや感じる」と回答した割合は有配偶者や子あり層で高く、無配偶者や子なし層で低かった。

Q38　東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。(SA)

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全　体		5,000	17.5	32.9	19.0	7.5	23.1
性別	男性	2,466	18.2	33.2	17.7	7.9	23.0
	女性	2,516	16.8	32.8	20.3	7.1	23.0
年代	若年層	1,603	14.8	33.2	19.8	7.0	25.2
	子育て世代	3,397	18.7	32.8	18.6	7.7	22.2
結婚	無配偶	2,394	9.4	26.6	20.9	10.0	33.1
	有配偶	2,606	24.9	38.7	17.3	5.1	14.0
子供	子あり	2,025	27.6	41.9	17.0	4.5	9.0
	子なし	2,915	10.7	27.1	20.5	9.4	32.3

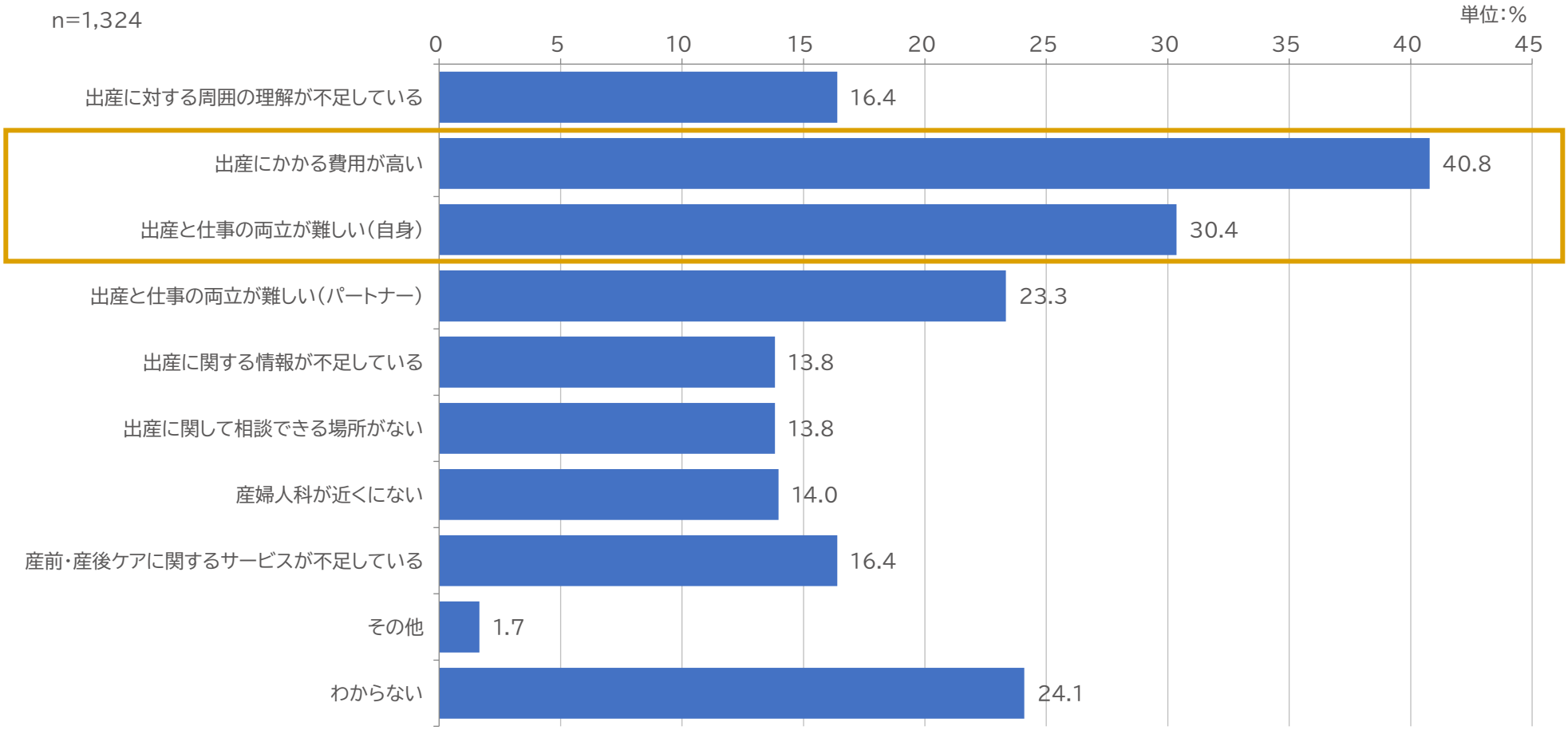
安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

（安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由）

出産環境が整っていないと感じる人

- **安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由は、「出産にかかる費用が高い」が40.8%、次いで「出産と仕事の両立が難しい（自身）」が30.4%であった。**

Q39　安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）



安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

（安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由）

出産環境が整っていないと感じる人

- 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として、「出産と仕事の両立が難しい（自身）」と回答した割合は、女性、有配偶者や子あり層で高く、男性、無配偶者、若年層で低かった。
- 「出産にかかる費用が高い」と回答した割合は、女性、有配偶者で高く、男性で低かった。

Q39　安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	出産に対する周囲の理解が不足している	出産にかかる費用が高い	出産と仕事の両立が難しい（自身）	出産と仕事の両立が難しい（パートナー）	出産に関する情報が不足している	出産に関して相談できる場所がない	産婦人科が近くにない	産前・産後ケアに関するサービスが不足している	その他	わからない
全　体		1,324	16.4	40.8	30.4	23.3	13.8	13.8	14.0	16.4	1.7	24.1
性別	男性	631	14.3	33.9	24.9	21.2	13.2	11.4	11.3	13.6	1.4	28.1
	女性	689	18.4	47.2	35.4	25.4	14.5	16.1	16.4	19.0	1.9	20.3
年代	若年層	430	14.2	36.7	24.4	22.1	14.7	13.7	9.1	14.4	1.2	27.4
	子育て世代	894	17.4	42.7	33.2	23.9	13.4	13.9	16.3	17.3	1.9	22.5
結婚	無配偶	740	12.8	36.8	24.6	19.5	11.6	13.1	10.3	12.0	1.1	30.3
	有配偶	584	20.9	45.9	37.7	28.3	16.6	14.7	18.7	21.9	2.4	16.3
子供	子あり	436	21.3	44.7	37.6	28.0	16.7	14.4	20.2	23.4	2.1	17.0
	子なし	871	14.0	39.2	27.2	21.4	12.4	13.7	10.8	13.1	1.5	27.3

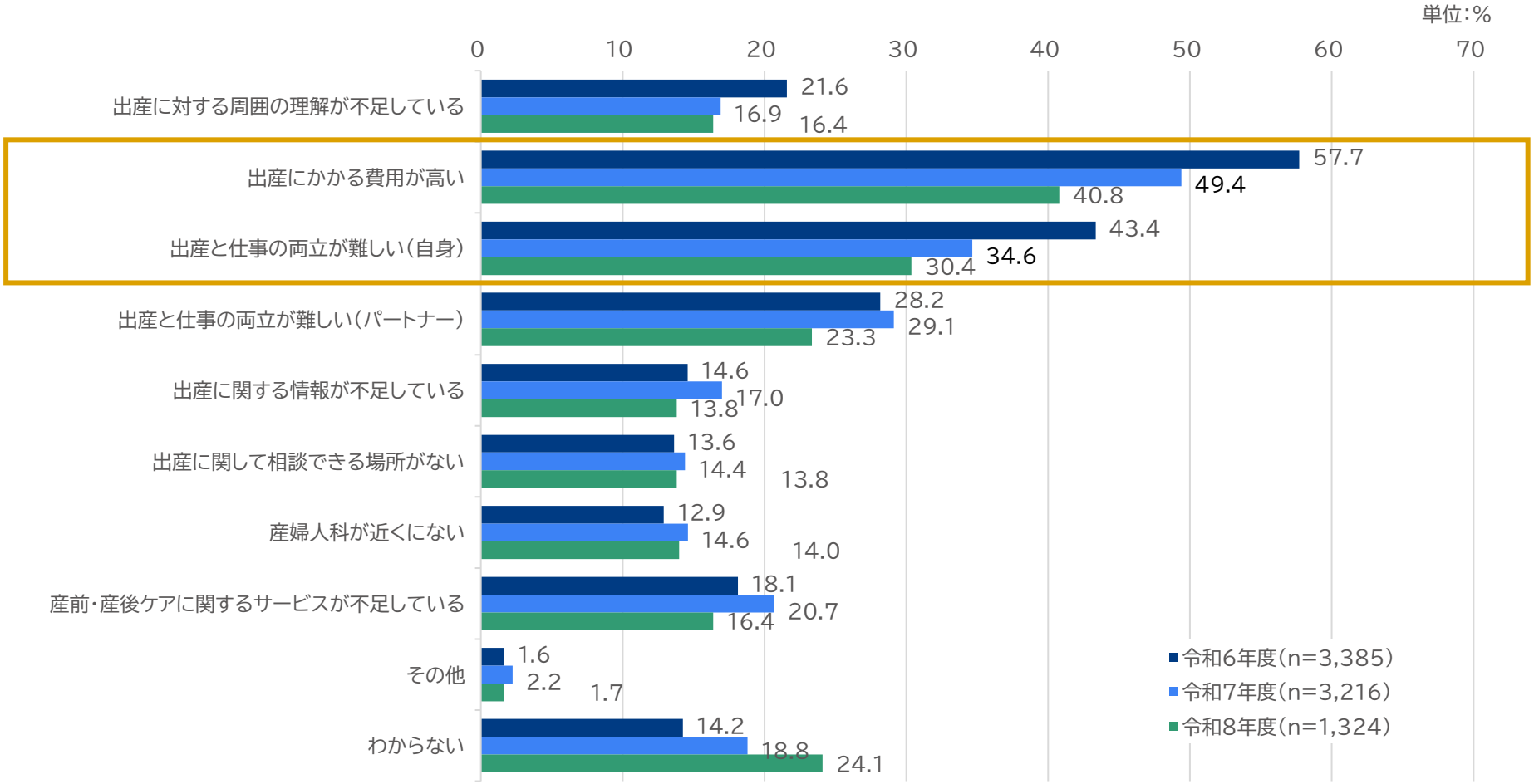
安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

（安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由）

出産環境が整っていないと感じる人

- **安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由を令和6年度・令和7年度意識調査結果と比較すると、「出産にかかる費用が高い」「出産と仕事の両立が難しい（自身）」が低かった。**

Q39　安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。（MA）



2.4. 子育て期の支援

東京都の子供・子育て支援に関する評価

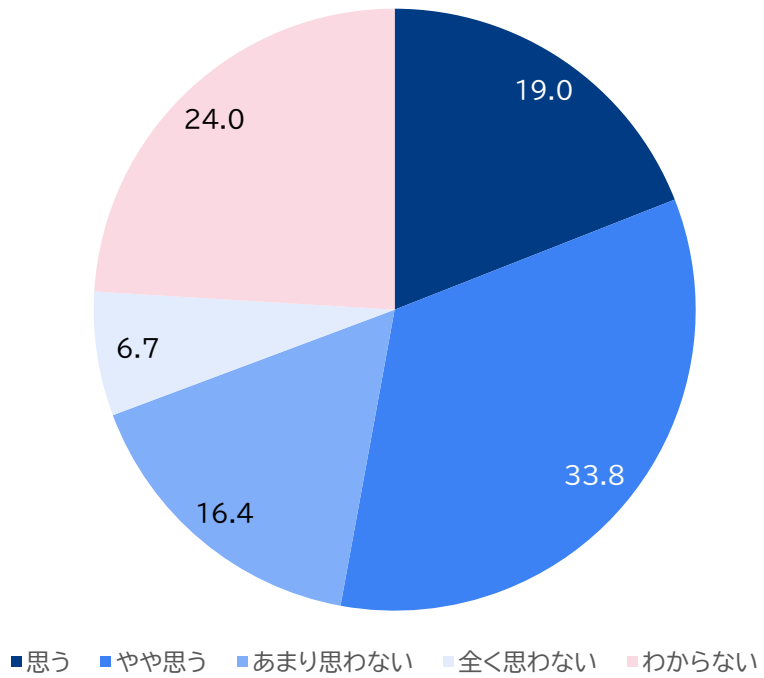
（東京都の子供・子育て支援は充実しているか）

全員回答

- 東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思うかについては、「思う」「やや思う」が合計52.8%、「あまり思わない」「全く思わない」が合計23.1%であった。
- 「思う」「やや思う」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。

Q40　東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。(SA)

n=5,000　　単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない	わからない
全　体		5,000	19.0	33.8	16.4	6.7	24.0
性別	男性	2,466	18.9	32.8	17.9	6.8	23.5
	女性	2,516	19.2	35.0	14.9	6.6	24.3
年代	若年層	1,603	16.0	32.9	17.7	6.8	26.5
	子育て世代	3,397	20.5	34.3	15.8	6.6	22.9
結婚	無配偶	2,394	11.1	27.7	17.6	8.3	35.4
	有配偶	2,606	26.4	39.5	15.3	5.2	13.6
子供	子あり	2,025	29.5	42.0	15.9	4.7	7.9
	子なし	2,915	12.0	28.7	17.0	7.8	34.5

東京都の子供・子育て支援に関する評価

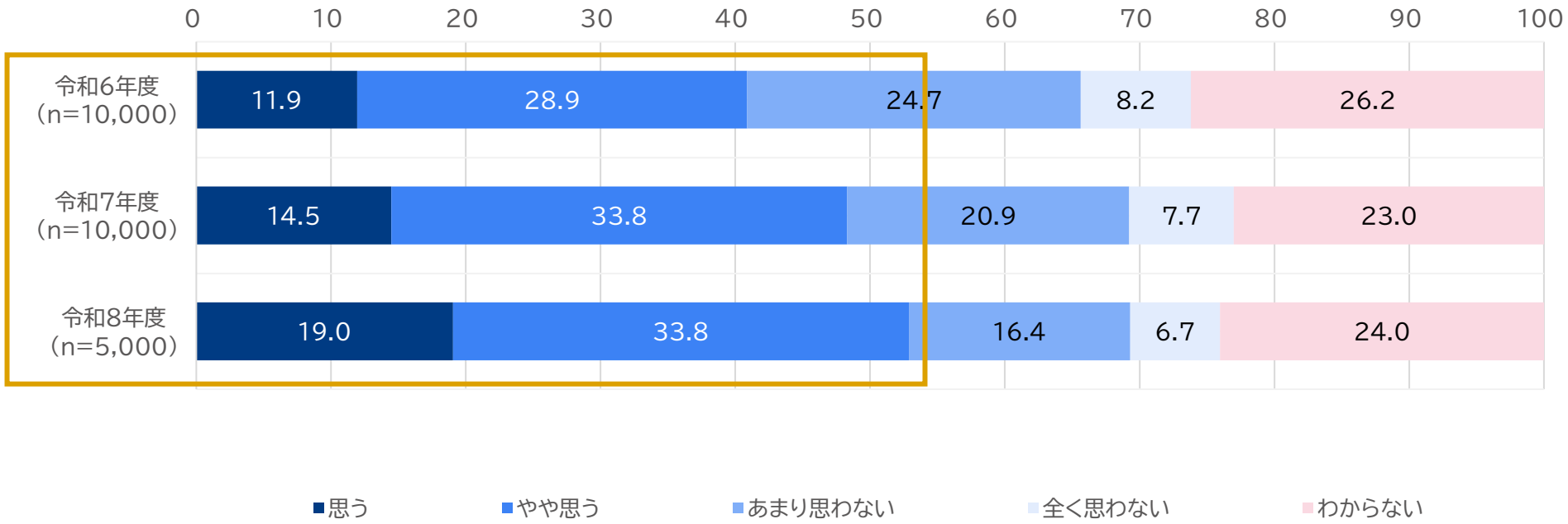
（東京都の子供・子育て支援は充実しているか）

全員回答

- **東京都の子供・子育て支援に関する評価を令和６年度・令和７年度意識調査結果と比較すると、東京都は子供・子育て支援の施策が充実していると「思う」「やや思う」割合が高く、「あまり思わない」割合が低かった。**

Q40　東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。（SA）

単位：%



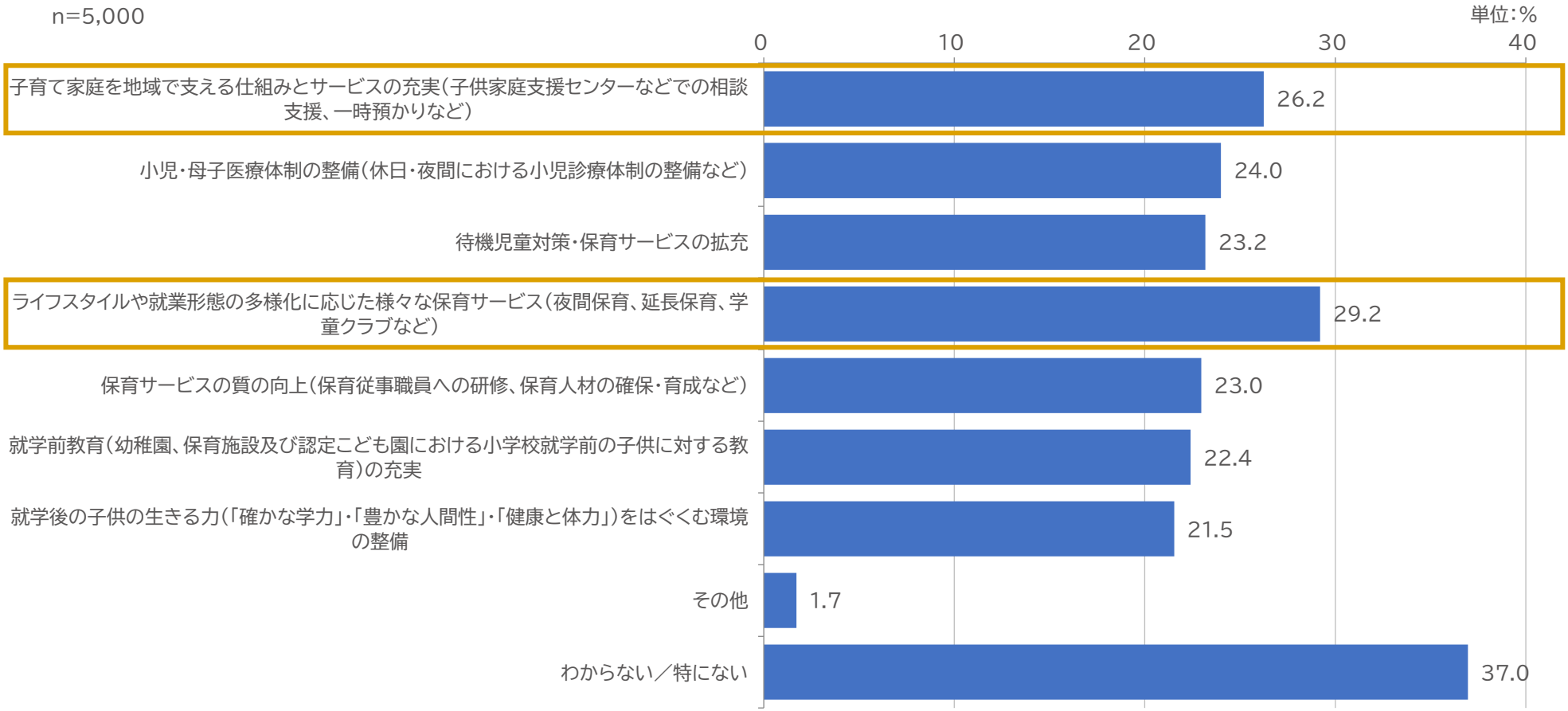
充実を期待する子供・子育て支援の施策

（子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの）

全員回答

- **東京都の子供・子育て支援の施策として充実を期待するものは、「ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス」が29.2%、次いで「子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実」が26.2%であった。**

Q41　東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。（MA）



充実を期待する子供・子育て支援の施策

（子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの）

全員回答

- 東京都の子供・子育て支援の施策として充実を期待するものとして、「ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 子あり層では、「子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実」「小児・母子医療体制の整備」「就学前教育の充実」「就学後の生きる力をはぐくむ環境の整備」と回答した割合が、全体と比較して高かった。

Q41　東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実（子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど）	小児・母子医療体制の整備（休日・夜間における小児診療体制の整備など）	待機児童対策・保育サービスの拡充	ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた保育サービス（夜間保育、延長保育、学童クラブなど）	保育サービスの質の向上（保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など）	就学前教育（幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育）の充実	就学後の子供の生きる力（「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」）をはぐくむ環境の整備	その他	わからない／特にない
全　体		5,000	26.2	24.0	23.2	29.2	23.0	22.4	21.5	1.7	37.0
性別	男性	2,466	24.8	22.7	23.1	28.8	22.7	22.6	21.6	1.7	36.8
	女性	2,516	27.7	25.4	23.3	29.7	23.3	22.3	21.7	1.7	36.9
年代	若年層	1,603	24.8	23.5	25.8	30.2	24.2	22.6	21.8	0.9	36.8
	子育て世代	3,397	26.9	24.3	22.0	28.7	22.4	22.3	21.4	2.1	37.0
結婚	無配偶	2,394	20.3	19.0	20.9	26.2	20.7	17.5	17.3	1.3	48.0
	有配偶	2,606	31.7	28.6	25.3	31.9	25.0	26.9	25.4	2.1	26.8
子供	子あり	2,025	33.9	30.3	25.5	33.2	26.3	29.0	28.5	2.2	20.4
	子なし	2,915	21.2	19.9	21.9	26.8	20.9	18.1	17.0	1.4	47.9

2.5. 教育・住宅

教育費の自己負担額

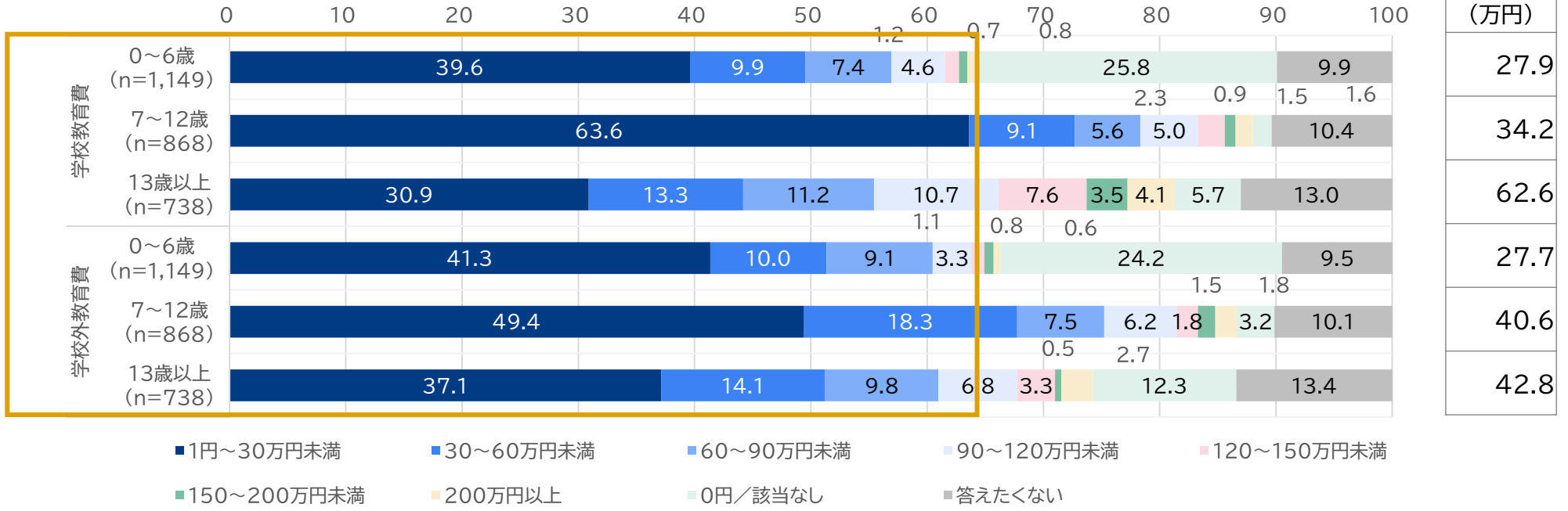
（教育費の自己負担額）

子供がいる人

- 子供1人当たりに1年間でかかっている教育費は、学校内外の別を問わず、いずれの子供の年齢層でも「1円～30万円未満」の割合が最も高い。
- 学校教育費の平均金額は、子供の年齢が0～6歳では27.9万円、7～12歳では34.2万円、13歳以上では62.6万円、学校外教育費の平均金額は、子供の年齢が0～6歳では27.7万円、7～12歳では40.6万円、13歳以上では42.8万円であった。学校内外の別を問わず、子供の年齢が13歳以上の平均金額が最も高かった。

Q42　子供1人当たりに1年間でかかっている教育費について、学校教育費（授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等）と学校外教育費（塾代、その他の習いごと代等）の自己負担額（減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額）をそれぞれお答えください。
※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までについてお答えください。
※税込みでお答えください。（SA）

単位：%



	平均金額（万円）
学校教育費 0～6歳（n=1,149）	27.9
学校教育費 7～12歳（n=868）	34.2
学校教育費 13歳以上（n=738）	62.6
学校外教育費 0～6歳（n=1,149）	27.7
学校外教育費 7～12歳（n=868）	40.6
学校外教育費 13歳以上（n=738）	42.8

（注）Q17の出生順位別子の年齢を踏まえて年齢別に集計。子の年齢が未回答の回答は含まれていない。

東京都の子育て世帯向け住環境に関する評価

（東京都は子育て世帯に適した住環境が整っているか）

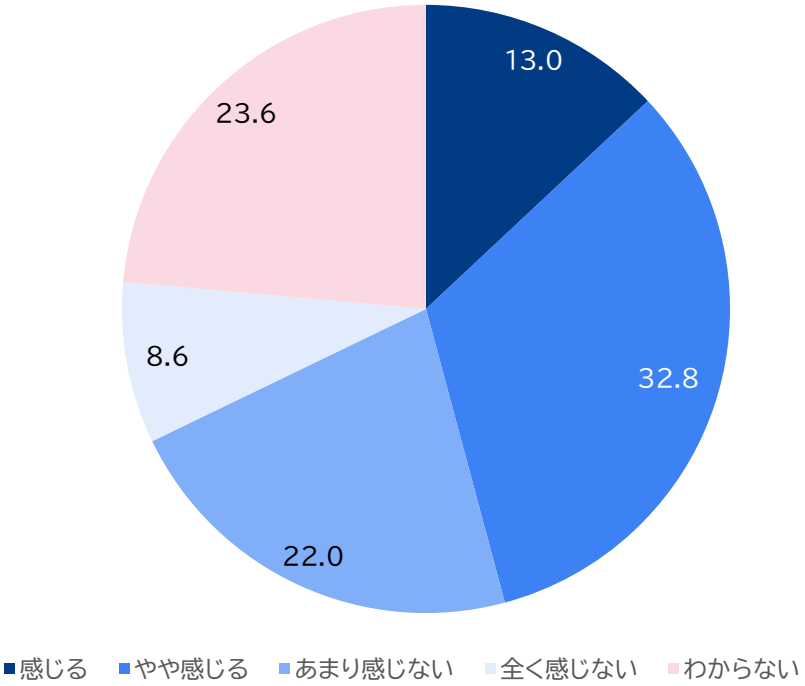
全員回答

- 東京都は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っているかについては、「感じる」「やや感じる」が合計45.8%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計30.6%であった。
- 「感じる」「やや感じる」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。

Q43 東京都は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。(SA)

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全 体		5,000	13.0	32.8	22.0	8.6	23.6
性別	男性	2,466	13.4	32.9	22.3	8.6	22.9
	女性	2,516	12.6	32.8	21.8	8.6	24.1
年代	若年層	1,603	11.7	31.3	23.3	8.4	25.3
	子育て世代	3,397	13.7	33.5	21.4	8.7	22.8
結婚	無配偶	2,394	8.0	25.5	22.0	10.2	34.4
	有配偶	2,606	17.7	39.5	22.1	7.1	13.6
子供	子あり	2,025	19.9	42.9	22.7	6.8	7.8
	子なし	2,915	8.4	26.2	21.7	9.7	33.9

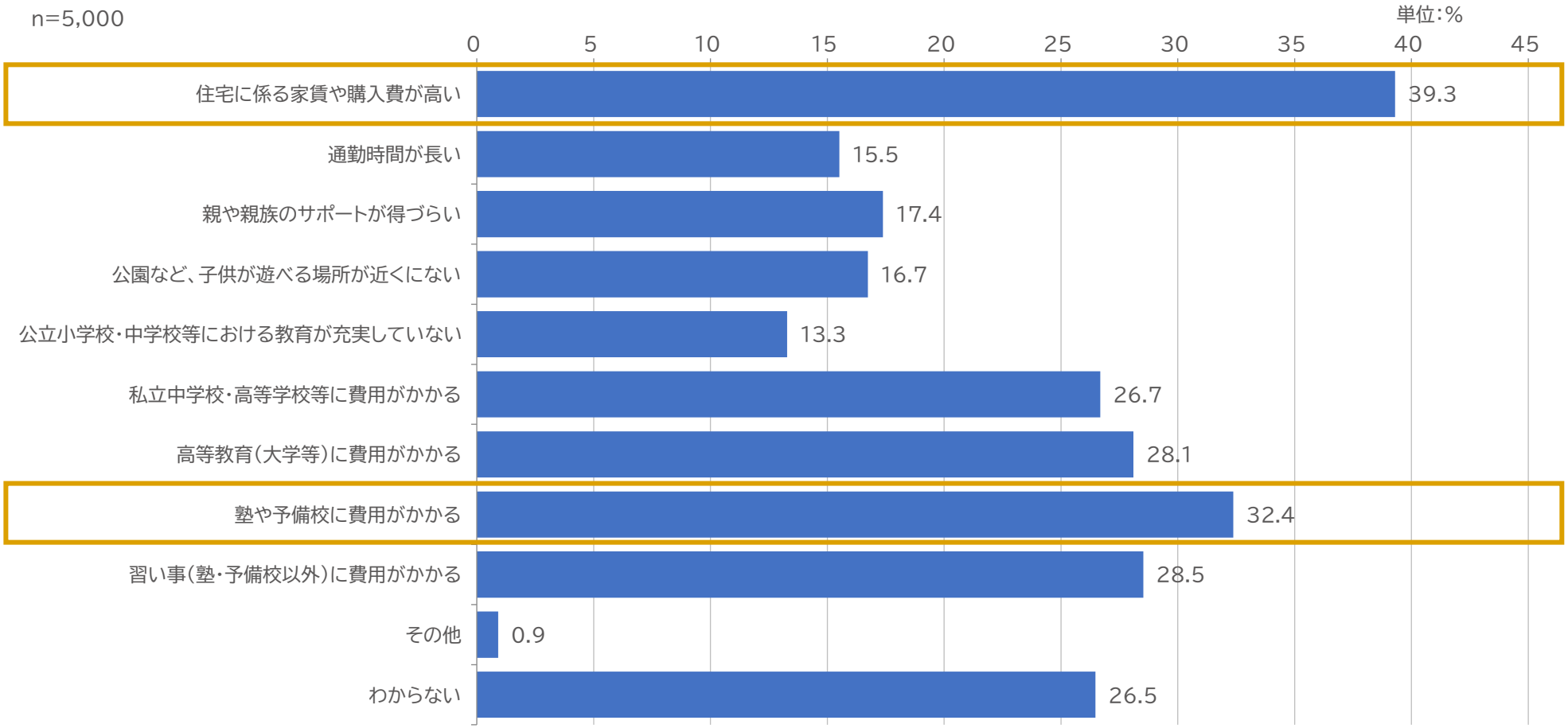
住環境・教育の課題

（望む人が子育てする上での住環境・教育の課題）

全員回答

- **望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題は、「住宅に係る家賃や購入費が高い」が39.3%、次いで「塾や予備校に費用がかかる」が32.4%であった。**

Q44 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)



住環境・教育の課題

（望む人が子育てする上での住環境・教育の課題）

全員回答

- 望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題として、「塾や予備校に費用がかかる」「習い事に費用がかかる」と回答した割合が子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。

Q44 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	住宅に係る家賃や購入費が高い	通勤時間が長い	親や親族のサポートが得づらい	公園など、子供が遊べる場所が近くにない	公立小学校・中学校等における教育が充実していない	私立中学校・高等学校等に費用がかかる	高等教育(大学等)に費用がかかる	塾や予備校に費用がかかる	習い事(塾・予備校以外)に費用がかかる	その他	わからない
全 体		5,000	39.3	15.5	17.4	16.7	13.3	26.7	28.1	32.4	28.5	0.9	26.5
性別	男性	2,466	38.5	15.6	14.4	17.2	13.9	27.0	27.4	31.6	26.8	0.9	26.2
	女性	2,516	40.2	15.5	20.4	16.4	12.6	26.4	28.7	33.2	30.3	1.0	26.5
年代	若年層	1,603	38.9	16.5	16.3	20.3	13.4	26.8	30.3	29.5	27.3	0.6	26.4
	子育て世代	3,397	39.5	15.0	17.9	15.0	13.2	26.6	27.1	33.7	29.1	1.1	26.5
結婚	無配偶	2,394	36.2	14.7	14.6	17.0	11.9	23.3	27.0	26.4	23.5	0.8	35.1
	有配偶	2,606	42.2	16.3	20.0	16.5	14.6	29.8	29.1	37.8	33.1	1.0	18.6
子供	子あり	2,025	43.7	16.3	19.8	16.3	15.7	31.4	30.5	40.5	36.3	0.9	13.5
	子なし	2,915	36.9	15.0	16.0	17.1	11.8	23.8	26.8	27.2	23.5	1.0	34.7

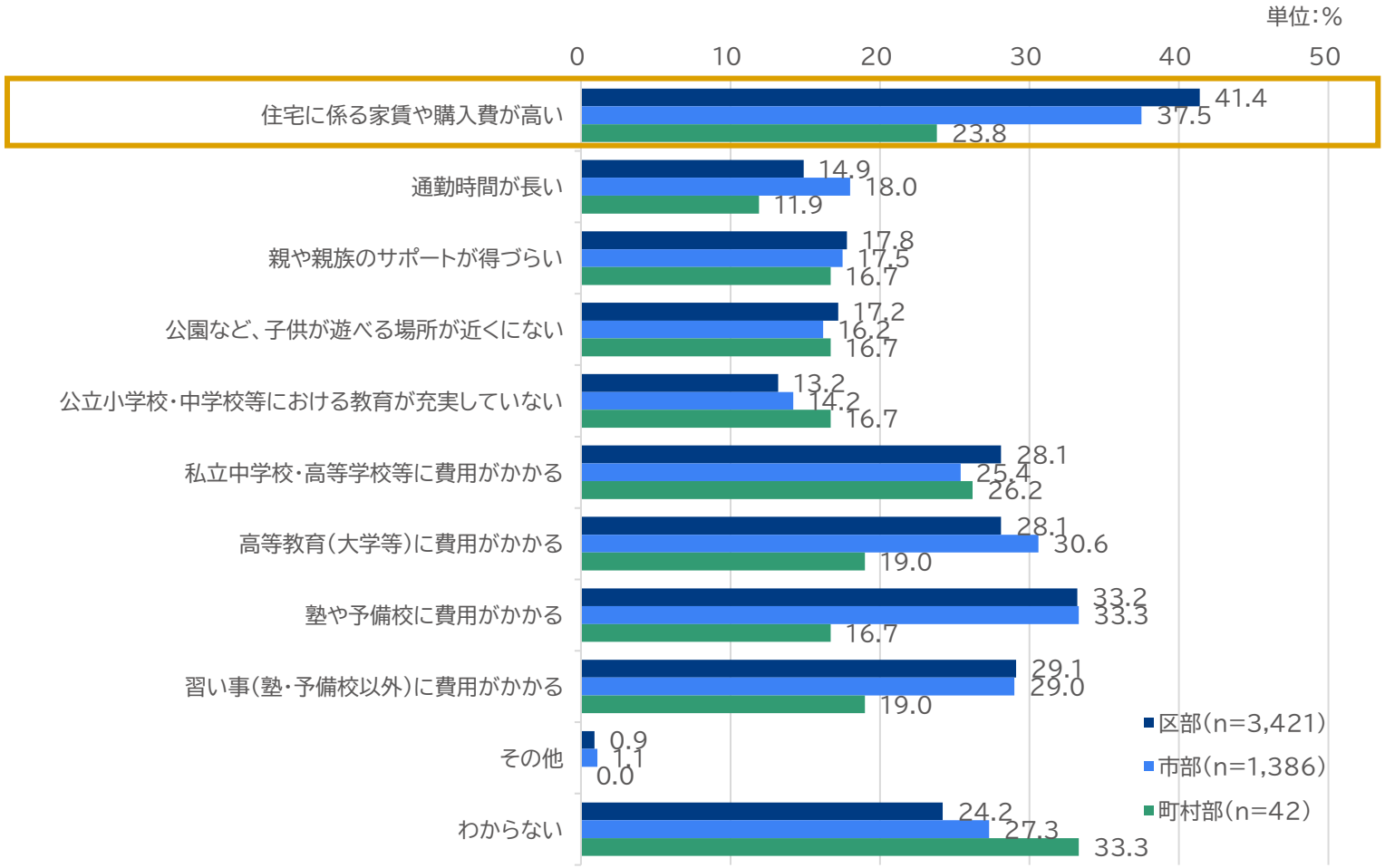
住環境・教育の課題

（望む人が子育てする上での住環境・教育の課題）

全員回答

● **区部では、「住宅に係る家賃や購入費が高い」が41.4%と、市部（37.5%）や町村部（23.8%）を上回っている。**

Q44　望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）
× Q3　あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。（SA）



2. 6. 就労環境・職場環境

東京都の育児と仕事の両立しやすさに関する評価

（東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境か）

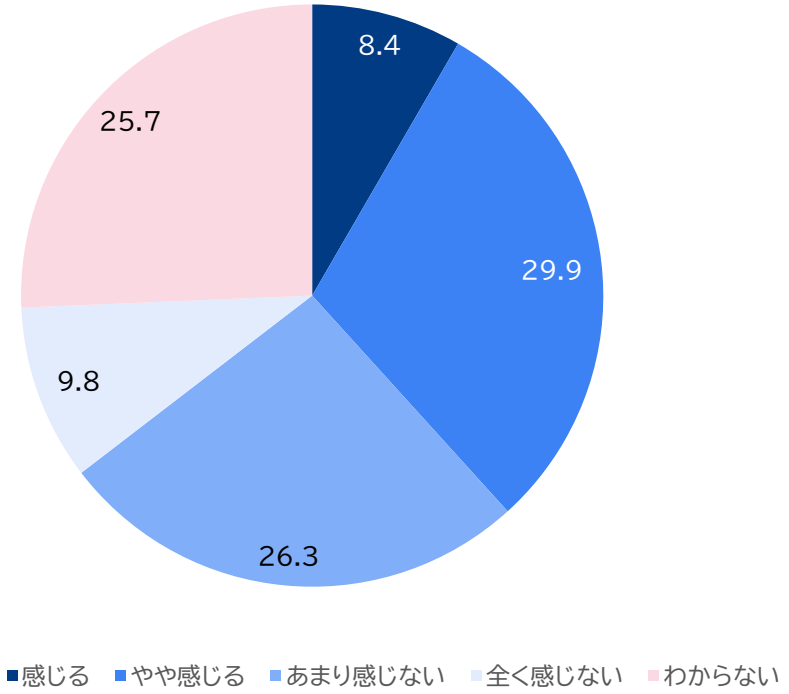
全員回答

- 東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計38.3%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計36.1%であった。
- 「やや感じる」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。

Q45　東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上　全体+5pt以上　全体-5pt以上　全体-10pt以上

		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全　体		5,000	8.4	29.9	26.3	9.8	25.7
性別	男性	2,466	9.4	31.3	25.6	8.9	24.8
	女性	2,516	7.4	28.7	27.0	10.7	26.2
年代	若年層	1,603	8.5	30.2	25.1	8.7	27.4
	子育て世代	3,397	8.3	29.8	26.8	10.2	24.8
結婚	無配偶	2,394	5.5	23.3	24.6	10.8	35.8
	有配偶	2,606	11.0	36.0	27.9	8.8	16.3
子供	子あり	2,025	12.0	39.1	29.3	8.5	11.1
	子なし	2,915	5.9	23.9	24.4	10.6	35.1

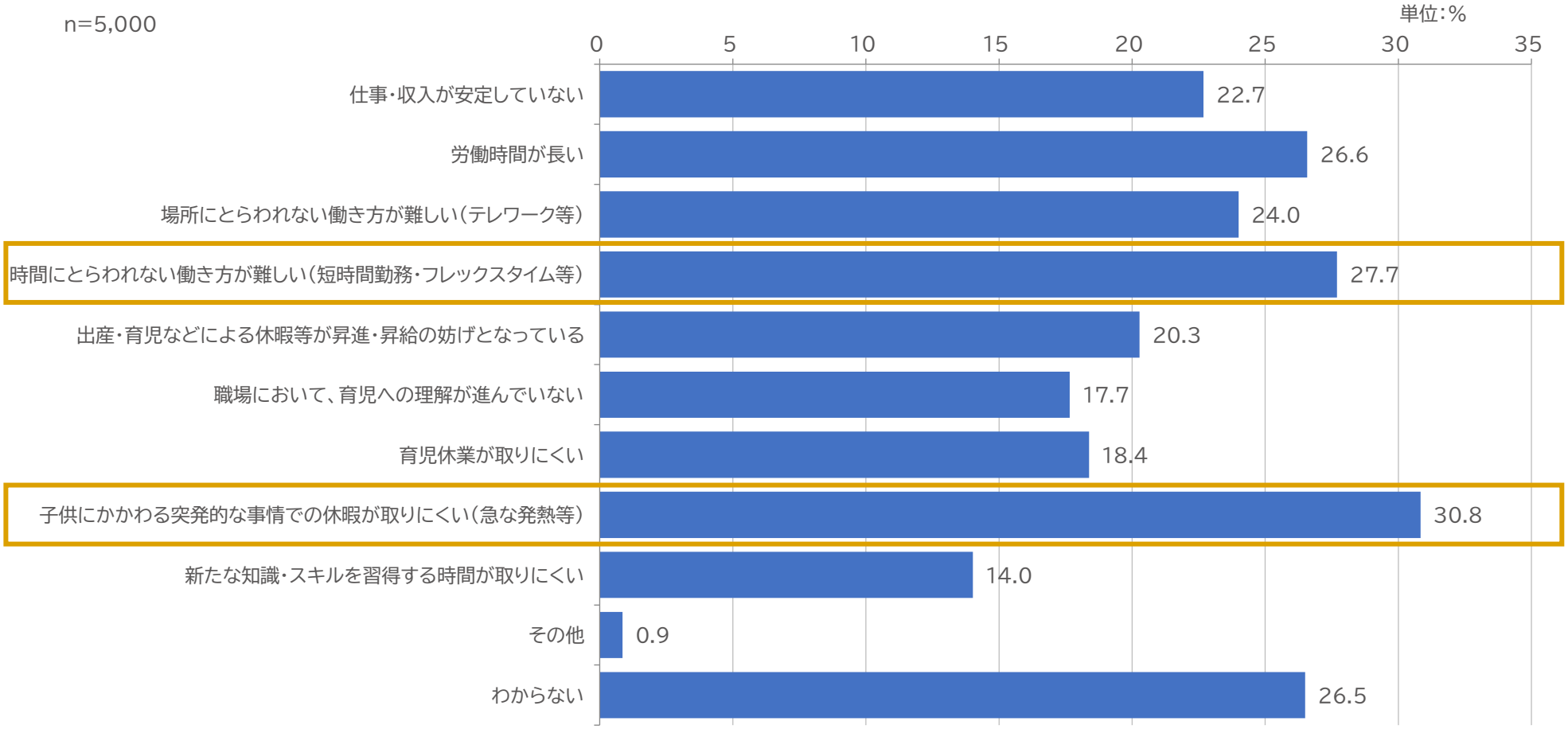
仕事・働き方における課題

（望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題）

全員回答

- **望む人が子育てする上での仕事・働き方の課題は、「子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい」が30.8%、次いで「時間にとらわれない働き方が難しい」が27.7%であった。**

Q46　望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）



仕事・働き方における課題

（望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題）

全員回答

- 子育てする上での仕事・働き方での課題として、「子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい」と回答した割合は、子あり層で高く、無配偶者で低かった。
- 「時間にとらわれない働き方が難しい」「場所にとらわれない働き方が難しい」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。

Q46　望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	仕事・収入が安定していない	労働時間が長い	場所にとらわれない働き方が難しい（テレワーク等）	時間にとらわれない働き方が難しい（短時間勤務・フレックスタイム等）	出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている	職場において、育児への理解が進んでいない	育児休業が取りにくい	子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい（急な発熱等）	新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい	その他	わからない
全　体		5,000	22.7	26.6	24.0	27.7	20.3	17.7	18.4	30.8	14.0	0.9	26.5
性別	男性	2,466	22.7	27.5	21.5	25.1	17.8	16.3	19.4	25.9	14.4	0.9	26.4
	女性	2,516	22.7	25.8	26.5	30.3	22.9	19.0	17.5	35.7	13.8	0.8	26.4
年代	若年層	1,603	24.1	27.3	22.7	28.1	24.0	18.7	20.0	29.7	15.4	0.4	26.3
	子育て世代	3,397	22.0	26.3	24.6	27.5	18.5	17.2	17.6	31.4	13.4	1.1	26.6
結婚	無配偶	2,394	24.9	25.1	20.5	24.6	19.8	15.9	18.4	25.8	12.4	0.6	33.9
	有配偶	2,606	20.6	28.0	27.2	30.6	20.7	19.3	18.4	35.5	15.5	1.1	19.7
子供	子あり	2,025	20.6	28.4	28.8	31.6	21.0	20.9	18.4	37.9	17.5	0.9	15.7
	子なし	2,915	24.2	25.6	21.0	25.4	20.1	15.6	18.5	26.3	11.7	0.8	33.4

理想のライフコース（自分）

（理想のライフコース（自分、配偶者・パートナー））

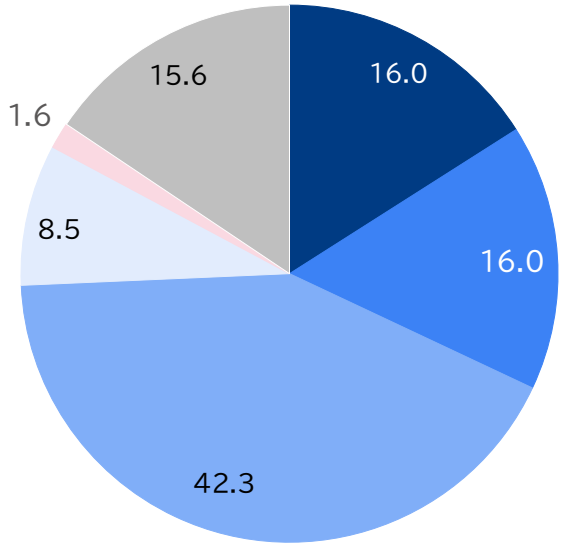
無配偶者・結婚願望あり　有配偶者

- 自分の理想のライフコースは、「両立コース」が42.3%を占めた。
- 「両立コース」と回答した割合は、男性で高く、女性で低かった。

Q47　あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれどのタイプですか。当てはまるものをお答えください。（SA）

【あなたが理想とする人生】

n=3,966



■専業主婦（夫）コース（結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない）
■再就職コース（結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ）
■両立コース（結婚し子供を持つが、仕事も続ける）
■DINKSコース（結婚するが子供は持たず、仕事を続ける）
■非婚就業コース（結婚せず、仕事を続ける）
■答えたくない／該当なし

単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	専業主婦（夫）コース（結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない）	再就職コース（結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ）	両立コース（結婚し子供を持つが、仕事も続ける）	DINKSコース（結婚するが子供は持たず、仕事を続ける）	非婚就業コース（結婚せず、仕事を続ける）	答えたくない／該当なし
全　体		3,966	16.0	16.0	42.3	8.5	1.6	15.6
性別	男性	1,952	12.3	11.2	50.2	8.0	1.8	16.4
	女性	2,008	19.6	20.7	34.7	9.0	1.3	14.8
年代	若年層	1,167	15.4	15.7	46.9	9.3	1.1	11.6
	子育て世代	2,799	16.2	16.1	40.4	8.1	1.8	17.3
結婚	無配偶	1,360	12.4	13.8	47.0	10.8	1.8	14.3
	有配偶	2,606	17.9	17.2	39.9	7.3	1.5	16.3
子供	子あり	1,959	19.3	20.4	42.8	2.6	1.2	13.7
	子なし	1,970	12.7	11.8	42.1	14.4	1.9	17.1

理想のライフコース（配偶者・パートナー）

（理想のライフコース（自分、配偶者・パートナー））

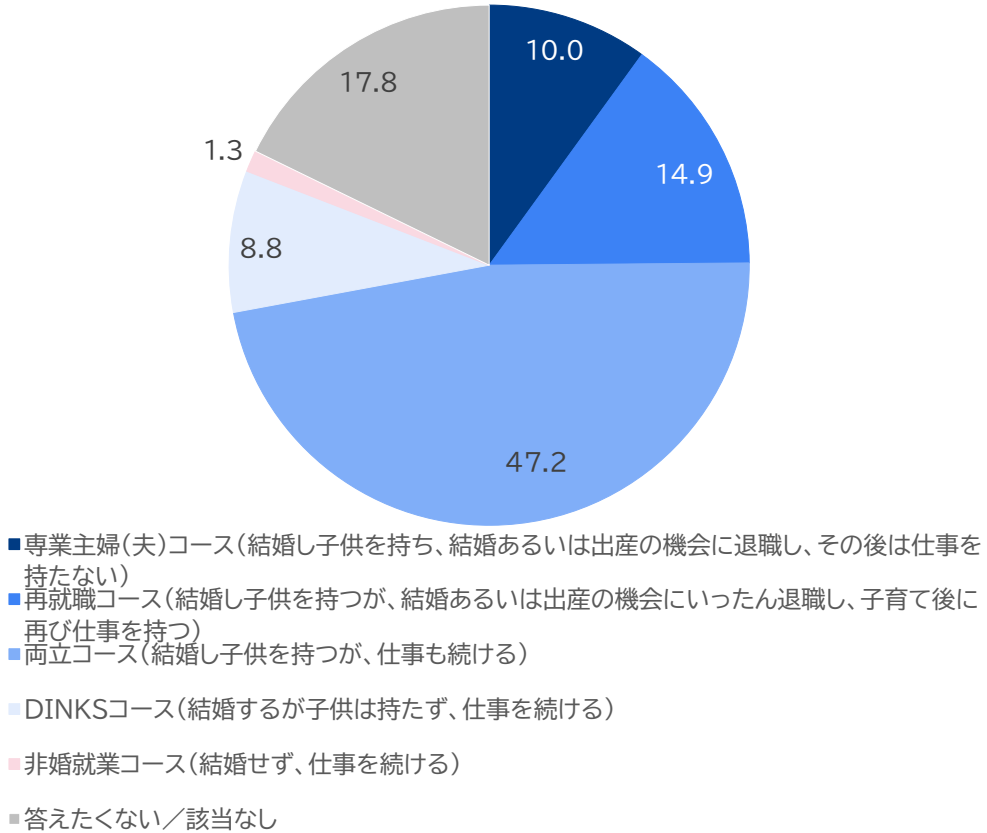
無配偶者・結婚願望あり　有配偶者

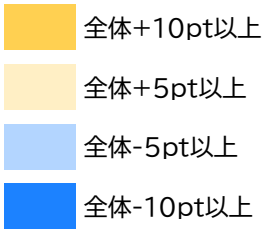
- **配偶者・パートナーの理想のライフコースは、「両立コース」が47.2%でおよそ半数を占めた。**
- **「両立コース」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。**

Q47　あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれどのタイプですか。当てはまるものをお答えください。（SA）

【配偶者・パートナーに送ってほしい人生】

n=3,966　　単位：%





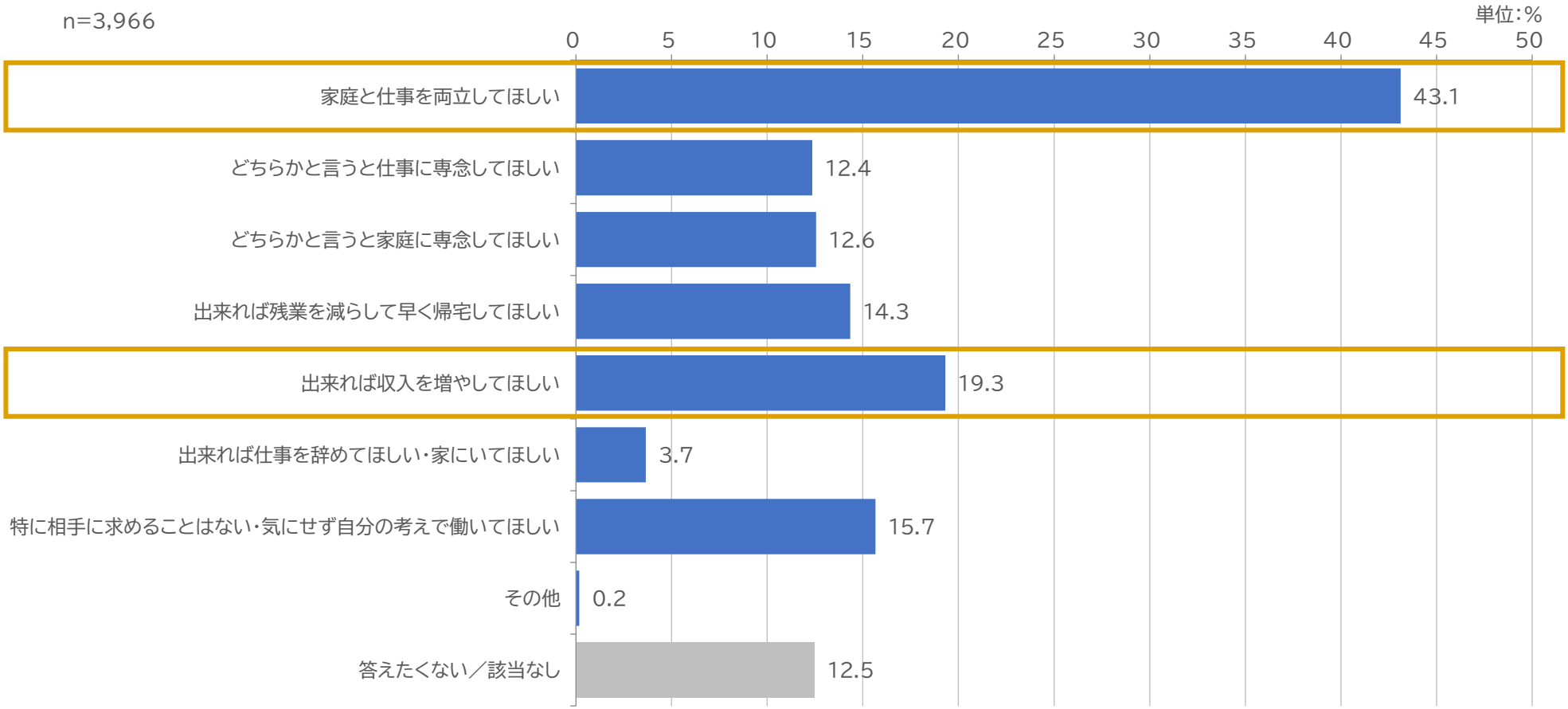
		該当数	専業主婦（夫）コース（結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない）	再就職コース（結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ）	両立コース（結婚し子供を持つが、仕事も続ける）	DINKSコース（結婚するが子供は持たず、仕事を続ける）	非婚就業コース（結婚せず、仕事を続ける）	答えたくない／該当なし
全　体		3,966	10.0	14.9	47.2	8.8	1.3	17.8
性別	男性	1,952	13.0	19.8	40.3	7.7	1.4	17.8
	女性	2,008	7.1	10.1	54.0	9.9	1.3	17.6
年代	若年層	1,167	9.3	18.9	48.7	8.6	1.2	13.5
	子育て世代	2,799	10.3	13.2	46.6	8.9	1.4	19.6
結婚	無配偶	1,360	7.5	15.7	48.5	10.3	1.5	16.5
	有配偶	2,606	11.3	14.5	46.5	8.0	1.2	18.5
子供	子あり	1,959	12.2	17.1	50.9	3.3	1.0	15.5
	子なし	1,970	7.9	12.7	43.8	14.3	1.7	19.6

配偶者・パートナーに望む働き方
（配偶者・パートナーに望む働き方）

無配偶者・結婚願望あり　有配偶者

- **配偶者・パートナーに望む働き方は、「家庭と仕事を両立してほしい」が43.1%、次いで「出来れば収入を増やしてほしい」が19.3%であった。**

Q48　あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。（MA）



配偶者・パートナーに望む働き方

（配偶者・パートナーに望む働き方）

無配偶者・結婚願望あり　有配偶者

- 配偶者・パートナーに望む働き方として、「家庭と仕事を両立してほしい」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 「どちらかと言うと仕事に専念してほしい」「出来れば収入を増やしてほしい」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q48　あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	家庭と仕事を両立してほしい	どちらかと言うと仕事に専念してほしい	どちらかと言うと家庭に専念してほしい	出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい	出来れば収入を増やしてほしい	出来れば仕事を辞めてほしい・家にいてほしい	特に相手に求めることはない・気にせず自分の考えで働いてほしい	その他	答えたくない／該当なし
全　体		3,966	43.1	12.4	12.6	14.3	19.3	3.7	15.7	0.2	12.5
性別	男性	1,952	40.5	5.8	20.9	12.2	11.2	4.9	20.6	0.1	13.2
	女性	2,008	45.7	18.8	4.5	16.4	27.2	2.5	10.9	0.2	11.8
年代	若年層	1,167	45.9	12.4	14.5	17.3	20.6	4.2	16.7	0.3	10.2
	子育て世代	2,799	41.9	12.3	11.8	13.1	18.8	3.4	15.2	0.1	13.4
結婚	無配偶	1,360	44.9	10.7	12.9	15.7	18.0	3.7	18.7	0.1	12.6
	有配偶	2,606	42.2	13.2	12.4	13.7	20.0	3.6	14.1	0.2	12.4
子供	子あり	1,959	42.6	13.8	13.8	15.6	21.9	4.8	12.4	0.2	10.3
	子なし	1,970	44.0	11.1	11.5	13.1	16.9	2.5	19.1	0.2	14.1

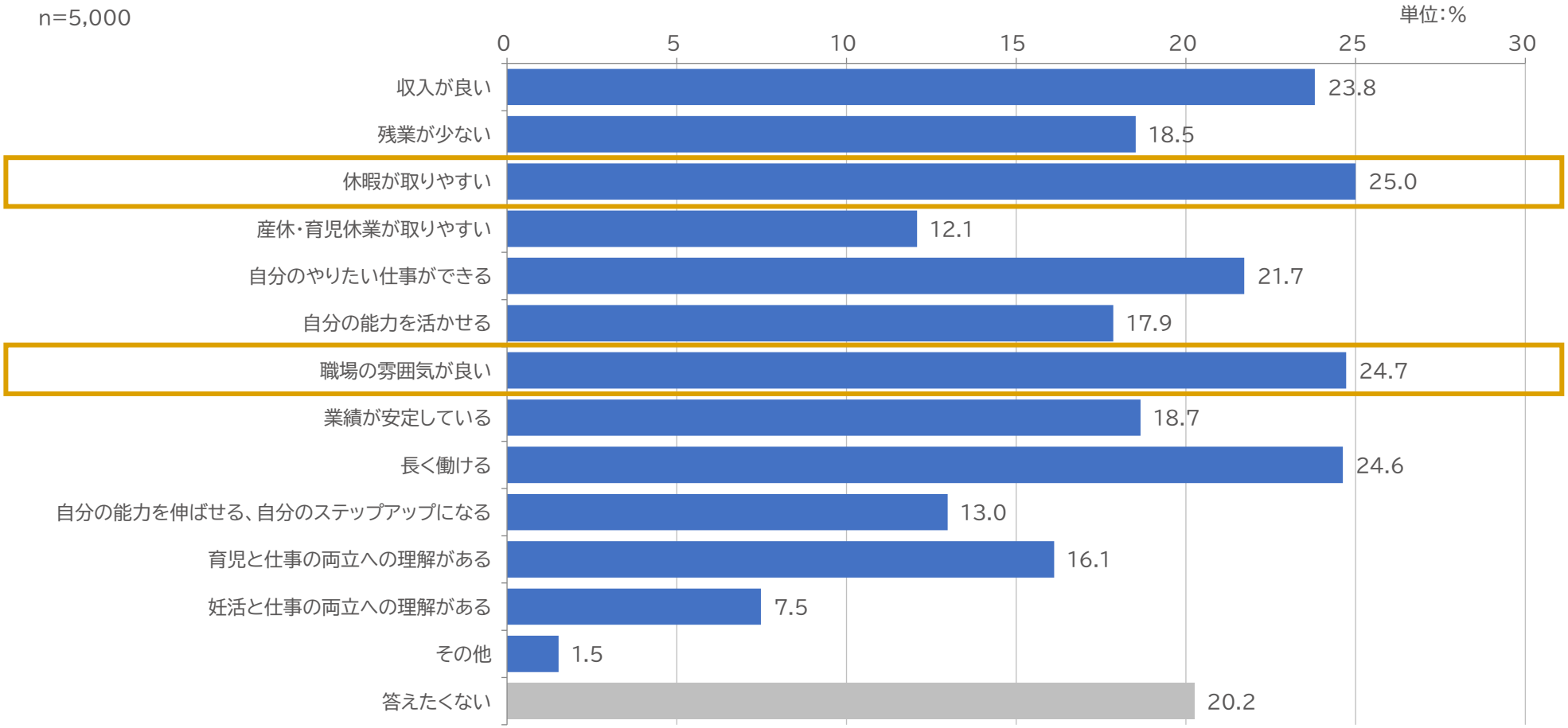
仕事や企業を選んだときに重視したこと

（仕事や企業を選んだときに重視したこと）

全員回答

- **仕事や企業を選んだときに重視したことは、「休暇が取りやすい」が25.0%、次いで「職場の雰囲気が良い」が24.7%であった。**

Q49　現在従事されている仕事／お勤めの企業についてお聞きします。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。（MA）



仕事や企業を選んだときに重視したこと

（仕事や企業を選んだときに重視したこと）

全員回答

- 仕事や企業を選んだときに重視したことは、全体として属性による大きな差は見られなかった。
- 「育児と仕事の両立への理解がある」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q49　現在従事されている仕事／お勤めの企業についてお聞きします。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	収入が良い	残業が少ない	休暇が取りやすい	産休・育児休業が取りやすい	自分のやりたい仕事ができる	自分の能力を活かせる	職場の雰囲気が良い	業績が安定している	長く働ける	自分の能力を伸ばせる、自分のステップアップになる	育児と仕事の両立への理解がある	妊活と仕事の両立への理解がある	その他	答えたくない
全　体		5,000	23.8	18.5	25.0	12.1	21.7	17.9	24.7	18.7	24.6	13.0	16.1	7.5	1.5	20.2
性別	男性	2,466	25.7	16.4	22.0	11.2	23.1	20.0	22.6	21.3	25.1	14.9	13.3	7.9	1.4	19.2
	女性	2,516	21.9	20.7	27.9	13.0	20.3	15.8	26.7	16.1	24.2	11.2	19.0	7.2	1.6	21.3
年代	若年層	1,603	27.1	19.3	26.5	15.0	23.7	18.8	27.1	18.4	22.4	17.4	15.4	8.7	1.4	22.5
	子育て世代	3,397	22.3	18.1	24.3	10.7	20.8	17.4	23.6	18.8	25.7	10.9	16.5	6.9	1.6	19.2
結婚	無配偶	2,394	25.0	19.7	24.8	10.7	21.8	17.2	25.4	17.2	22.6	13.5	11.3	7.3	1.5	26.3
	有配偶	2,606	22.7	17.4	25.2	13.3	21.7	18.5	24.1	20.0	26.5	12.5	20.5	7.6	1.5	14.7
子供	子あり	2,025	22.4	17.4	25.0	14.3	21.3	18.6	24.1	20.1	26.7	13.1	23.3	8.3	1.4	12.4
	子なし	2,915	25.1	19.6	25.3	10.7	22.2	17.5	25.4	17.9	23.4	12.9	11.3	6.9	1.6	25.0

2. 7. 社会気運・環境整備

子育てにおける地域の支援の実感

（子育てをする上で地域に支えられていると感じるか）

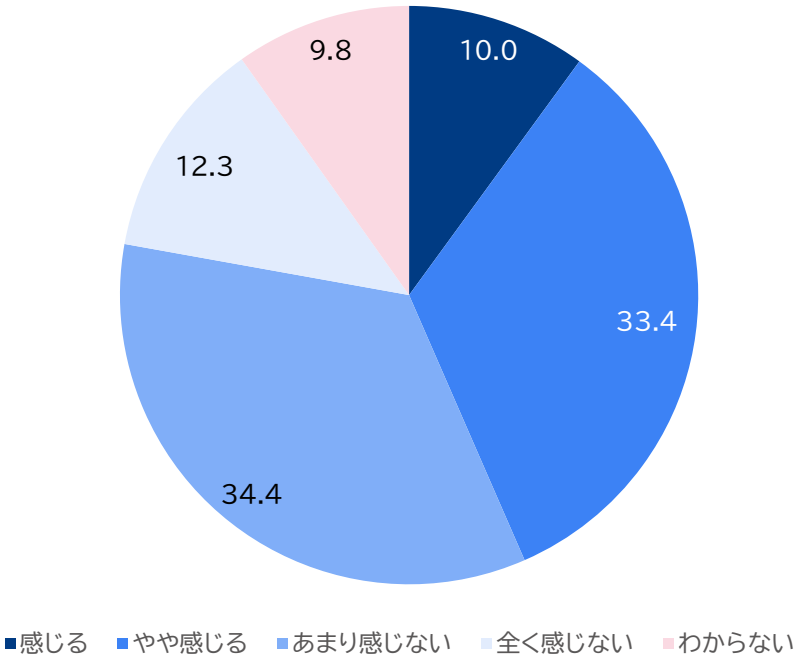
子供がいる人

- 子育てをする上で、地域に支えられていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計43.4%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計46.7%であった。
- 全体と比較して、若年層では「感じる」と回答した割合が高く、「あまり感じない」と回答した割合が低かった。

Q50　あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。(SA)

n=2,025

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全　体		2,025	10.0	33.4	34.4	12.3	9.8
性別	男性	936	10.1	31.4	37.3	12.6	8.5
	女性	1,086	9.9	35.2	32.0	12.1	10.9
年代	若年層	221	13.6	36.2	28.1	14.0	8.1
	子育て世代	1,804	9.6	33.1	35.1	12.1	10.0
結婚	無配偶	122	4.1	26.2	38.5	18.0	13.1
	有配偶	1,903	10.4	33.9	34.1	12.0	9.6
子供	子あり	2,025	10.0	33.4	34.4	12.3	9.8
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

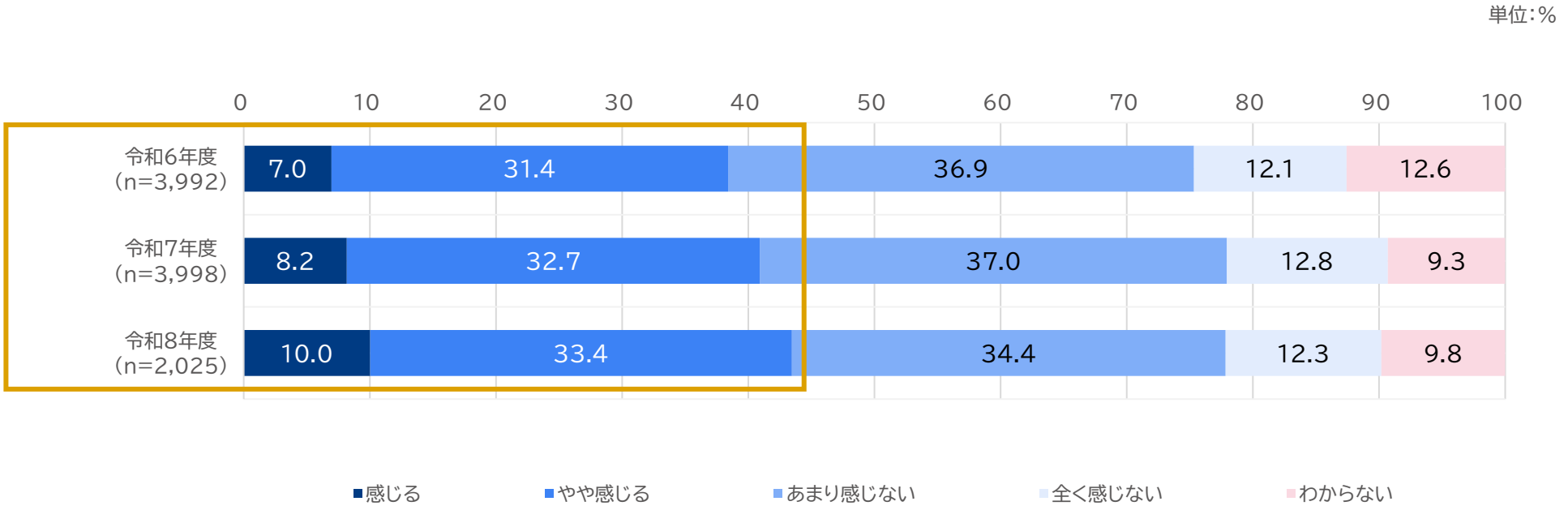
子育てにおける地域の支援の実感

（子育てをする上で地域に支えられていると感じるか）

子供がいる人

- 子育てをする上で、地域に支えられていると感じるかについて令和6年度・令和7年度意識調査結果と比較すると、「感じる」「やや感じる」の割合が高かった。

Q50　あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。（SA）



子育てに関する相談先の有無

（子育てに関して相談できる人がいるか）

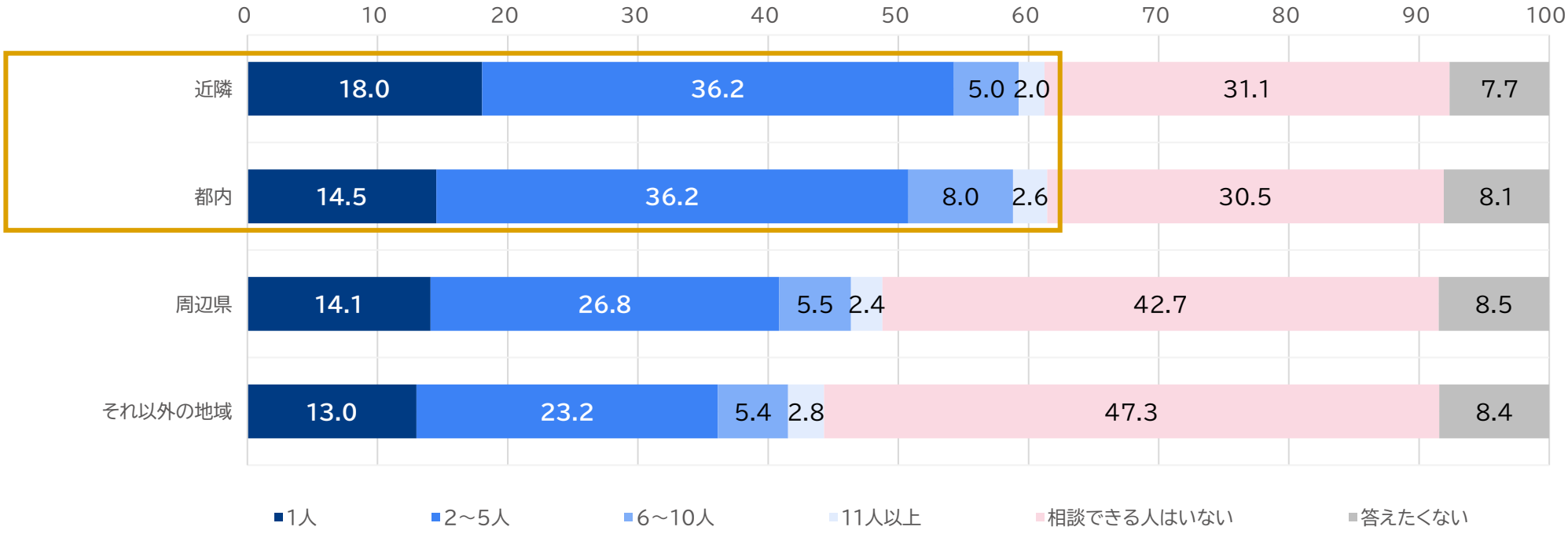
子供がいる人

- **子育てに関して相談できる人の人数は、「近隣」「都内」が比較的多く、「近隣」については、「1～5人」が54.2%と過半数を占めた。**

Q51　子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。
「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。（SA）

n=2,025

単位：%



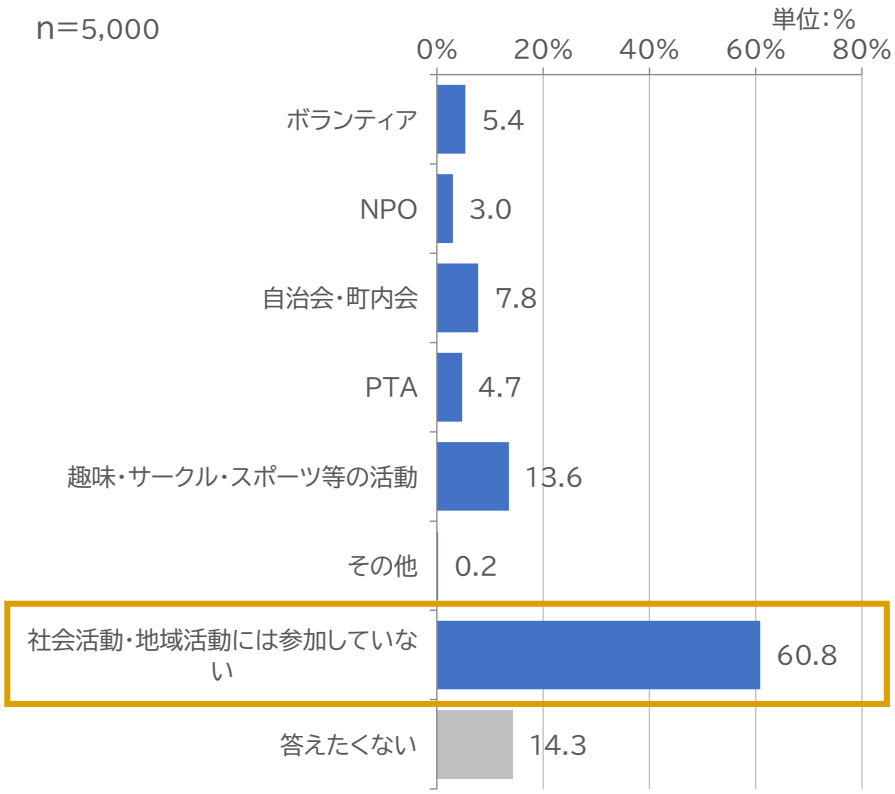
社会活動、地域活動への参加状況

（社会活動、地域活動への参加状況）

全員回答

- 職業以外の社会活動、地域活動への参加状況は、「社会活動・地域活動には参加していない」が60.8%で最も多かった。
- 全体と比較して、子あり層では「自治会・町内会」「PTA」と回答した割合が高かった。

Q52　あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	ボランティア	NPO	自治会・町内会	PTA	趣味・サークル・スポーツ等の活動	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		5,000	5.4	3.0	7.8	4.7	13.6	0.2	60.8	14.3
性別	男性	2,466	6.0	3.8	9.4	4.1	16.6	0.4	58.6	13.8
	女性	2,516	4.7	2.3	6.2	5.4	10.5	0.1	63.2	14.9
年代	若年層	1,603	6.7	4.4	6.9	1.4	18.2	0.2	56.0	16.2
	子育て世代	3,397	4.7	2.4	8.2	6.3	11.4	0.2	63.1	13.5
結婚	無配偶	2,394	3.9	2.1	3.3	0.4	13.2	0.2	63.5	17.2
	有配偶	2,606	6.7	3.8	11.9	8.7	13.9	0.3	58.4	11.7
子供	子あり	2,025	7.8	4.7	14.2	11.7	15.0	0.3	55.0	10.6
	子なし	2,915	3.7	1.8	3.3	0.0	12.7	0.2	65.8	16.0

社会活動、地域活動への参加状況

（社会活動、地域活動への参加状況）

子供がいる人

- **いずれの地域でも、相談できる人が「6～10人」「11人以上」の層は、社会活動、地域活動に参加している割合が高かった。**

Q52　あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。（MA）
× Q51　子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。（SA）

【近隣】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	ボランティア	NPO	自治会・町内会	PTA	趣味・サークル・スポーツ等の活動	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		1,870	8.3	5.1	15.1	12.6	16.1	0.3	56.5	6.7
子育てに関する相談先の有無	1人	365	11.0	4.7	16.4	10.1	15.3	0.5	51.0	8.2
	2～5人	734	9.8	6.8	20.6	15.7	21.1	0.1	51.5	3.5
	6～10人	101	17.8	13.9	19.8	21.8	34.7	0.0	31.7	6.9
	11人以上	40	35.0	20.0	42.5	32.5	32.5	2.5	17.5	2.5
	相談できる人はいない	630	1.7	1.0	5.4	7.6	6.7	0.3	72.1	9.7

【都内】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	ボランティア	NPO	自治会・町内会	PTA	趣味・サークル・スポーツ等の活動	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		1,861	8.3	5.1	15.2	12.6	16.2	0.3	56.5	6.6
子育てに関する相談先の有無	1人	294	11.9	5.4	18.7	11.6	16.0	0.7	48.0	6.5
	2～5人	734	9.0	5.3	16.6	14.4	19.2	0.4	56.0	3.4
	6～10人	163	14.1	17.8	26.4	19.6	25.8	0.0	35.0	6.7
	11人以上	53	32.1	13.2	35.8	30.2	47.2	0.0	24.5	3.8
	相談できる人はいない	617	2.1	0.6	7.0	7.6	7.5	0.2	69.7	10.5

【周辺県】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	ボランティア	NPO	自治会・町内会	PTA	趣味・サークル・スポーツ等の活動	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		1,853	8.3	5.1	15.2	12.6	16.2	0.3	56.5	6.5
子育てに関する相談先の有無	1人	285	12.6	5.3	17.9	11.9	22.1	0.4	41.4	8.4
	2～5人	542	10.0	7.9	17.7	16.1	21.6	0.6	53.9	3.9
	6～10人	112	24.1	20.5	31.3	19.6	31.3	0.0	26.8	3.6
	11人以上	49	32.7	18.4	34.7	24.5	36.7	0.0	20.4	6.1
	相談できる人はいない	865	2.4	0.6	9.5	9.1	7.9	0.2	69.0	7.9

【それ以外の地域】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	ボランティア	NPO	自治会・町内会	PTA	趣味・サークル・スポーツ等の活動	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		1,854	8.3	5.1	15.0	12.7	16.2	0.3	56.6	6.5
子育てに関する相談先の有無	1人	263	12.9	6.1	17.5	10.6	20.9	0.4	41.4	8.7
	2～5人	469	10.7	8.1	19.6	15.4	20.9	0.6	53.3	3.6
	6～10人	109	22.9	22.0	23.9	24.8	37.6	0.9	27.5	5.5
	11人以上	56	33.9	17.9	28.6	28.6	32.1	0.0	25.0	5.4
	相談できる人はいない	957	2.7	0.7	10.3	9.6	9.2	0.1	67.5	7.4

夫婦間の家事・育児分担に対する満足度

（夫婦間の家事・育児分担に対する満足度）

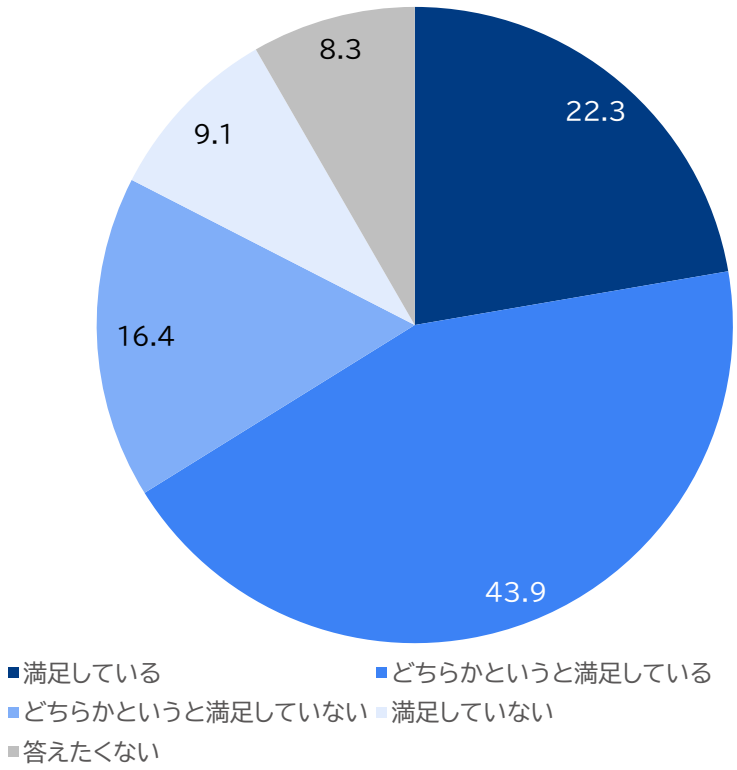
有配偶者

- 夫婦間における家事・育児分担は、「満足している」「どちらかというと満足している」が合計66.2%、「どちらかというと満足していない」「満足していない」が合計25.5%であった。
- 「満足している」と回答した割合は、若年層で高かった。

Q53　あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。(SA)

n=2,606

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	満足している	どちらかというと満足している	どちらかというと満足していない	満足していない	答えたくない
全　体		2,606	22.3	43.9	16.4	9.1	8.3
性別	男性	1,225	22.5	48.4	14.7	5.7	8.7
	女性	1,378	22.1	39.8	17.9	12.2	8.1
年代	若年層	275	30.2	43.6	13.8	5.5	6.9
	子育て世代	2,331	21.4	43.9	16.7	9.6	8.5
結婚	無配偶	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	有配偶	2,606	22.3	43.9	16.4	9.1	8.3
子供	子あり	1,903	21.1	44.9	17.4	10.0	6.6
	子なし	680	25.9	42.1	13.4	6.9	11.8

夫婦間の家事・育児分担に対する満足度

（夫婦間の家事・育児分担に対する満足度）

有配偶者・子供がいる人

- 子育てをする上で、地域に支えられていると「感じる」層は、家事・育児分担に「満足している」と回答した割合が68.2%で、全体と比較して10pt以上高かった。
- 一方、「全く感じない」層は、「満足していない」が24.1%で、全体と比較して10pt以上高かった。

Q53　あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。(SA)
× Q50　あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	満足している	どちらかというと満足している	どちらかというと満足していない	満足していない	答えたくない
全　体		1,720	21.7	46.6	18.1	10.3	3.4
子育てにおける地域の支援の実感	感じる	198	68.2	23.2	5.6	2.5	0.5
	やや感じる	645	20.0	59.2	13.0	6.5	1.2
	あまり感じない	649	12.8	45.9	25.1	11.6	4.6
	全く感じない	228	11.4	32.9	23.2	24.1	8.3

家事・育児・介護にかける時間

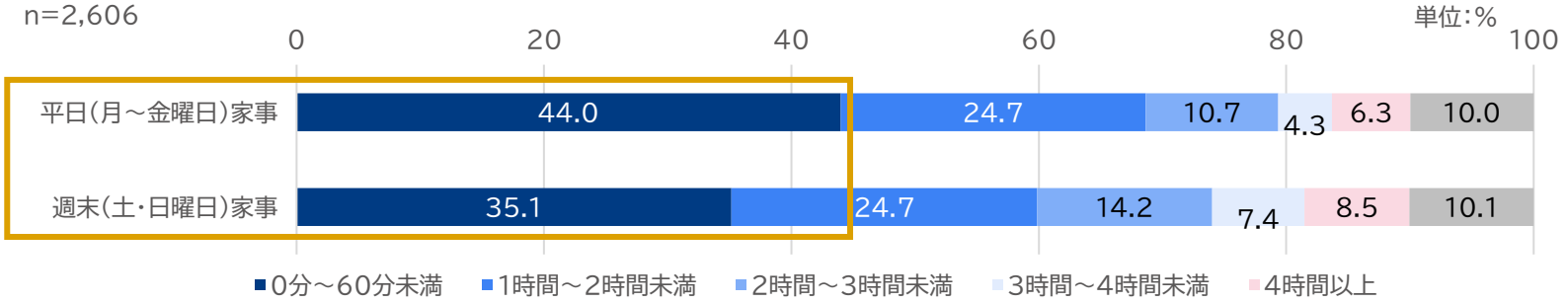
（家事・育児・介護にかける時間）

有配偶者

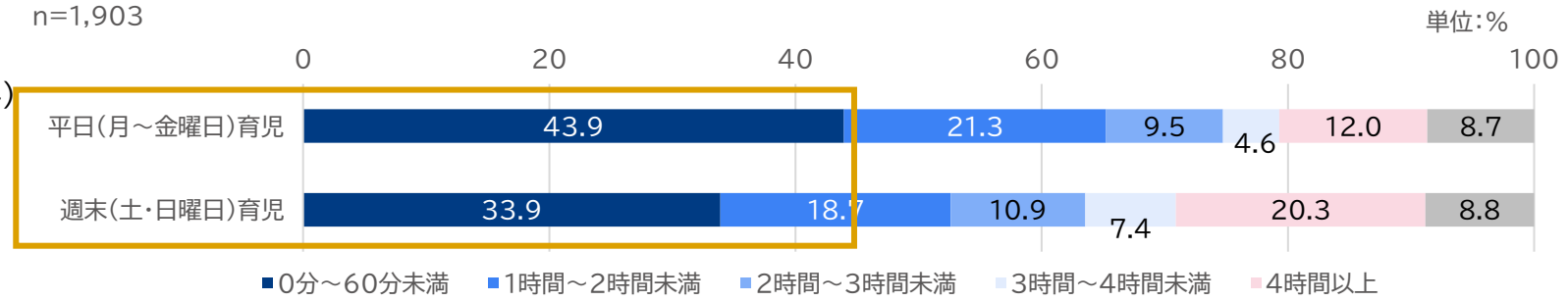
- 家事・育児・介護にかける時間は、家事・育児・介護のいずれも「0分～60分未満」が最も多かった。
- 育児について、「0分～60分未満」と回答した割合は、週末（土・日曜日）と比較して平日が約10pt高かった。

Q54　あなたが平日（月～金曜日）及び週末（土・日曜日）に家事、育児、介護にかける時間（1日平均）をそれぞれお答えください。（SA）

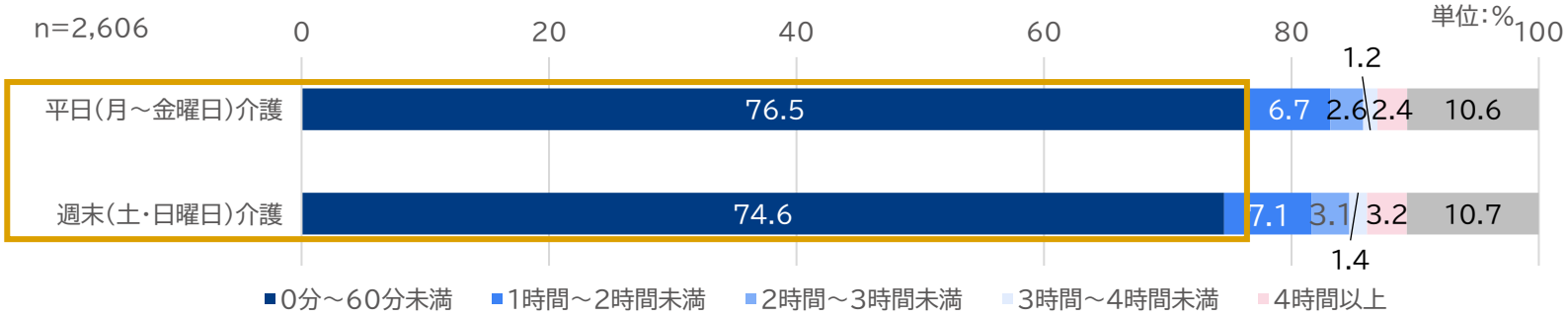
【家事】



【育児】
（子供がいる人のみ）



【介護】



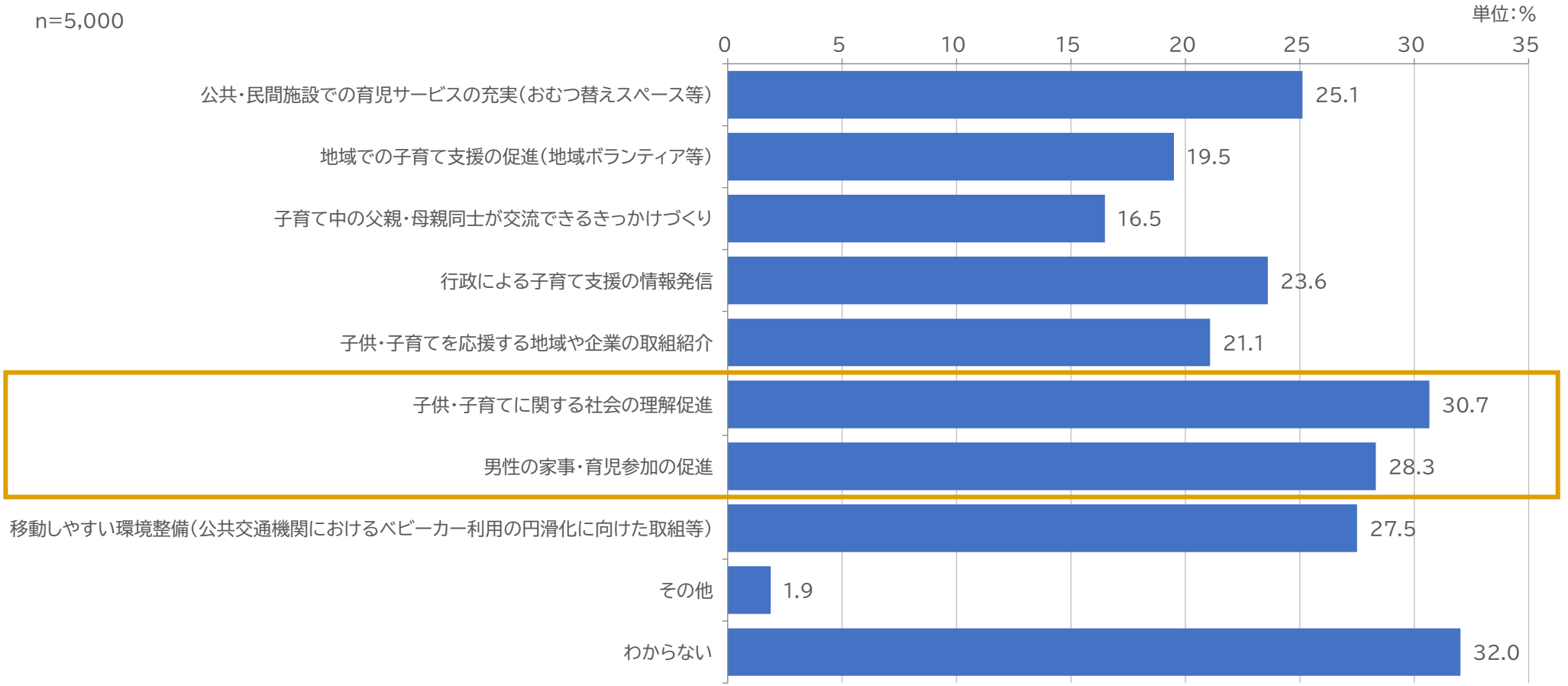
子供・子育てにやさしい社会に求められる取組

（子供・子育てにやさしい社会に求められる取組）

全員回答

- **子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組は、「子供・子育てに関する社会の理解促進」が30.7%、次いで「男性の家事・育児参加の促進」が28.3%であった。**

Q55　子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）



子供・子育てにやさしい社会に求められる取組

（子供・子育てにやさしい社会に求められる取組）

全員回答

- 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組として、「子供・子育てに関する社会の理解促進」「移動しやすい環境整備」と回答した割合は子あり層で高かった。
- 無配偶者、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q55　子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	公共・民間施設での育児サービスの充実（おむつ替えスペース等）	地域での子育て支援の促進（地域ボランティア等）	子育て中の父親・母親同士が交流できるきっかけづくり	行政による子育て支援の情報発信	子供・子育てを応援する地域や企業の取組紹介	子供・子育てに関する社会の理解促進	男性の家事・育児参加の促進	移動しやすい環境整備（公共交通機関におけるベビーカー利用の円滑化に向けた取組等）	その他	わからない
全　体		5,000	25.1	19.5	16.5	23.6	21.1	30.7	28.3	27.5	1.9	32.0
性別	男性	2,466	24.2	19.5	17.2	23.4	21.0	29.2	26.2	25.9	1.9	31.1
	女性	2,516	26.1	19.5	15.8	23.8	21.3	32.1	30.5	29.1	1.9	32.8
年代	若年層	1,603	25.7	22.3	20.0	24.2	22.1	30.7	32.0	27.1	1.0	31.4
	子育て世代	3,397	24.8	18.2	14.8	23.3	20.6	30.6	26.6	27.7	2.3	32.3
結婚	無配偶	2,394	22.0	18.2	16.4	21.5	19.0	25.8	27.3	22.3	1.6	40.9
	有配偶	2,606	28.0	20.7	16.5	25.5	23.0	35.1	29.2	32.2	2.1	23.9
子供	子あり	2,025	29.4	21.9	17.2	26.8	24.9	37.4	29.6	33.4	2.0	18.9
	子なし	2,915	22.5	18.0	16.0	21.5	18.6	26.3	27.7	23.7	1.7	40.5

子供とのふれあい経験

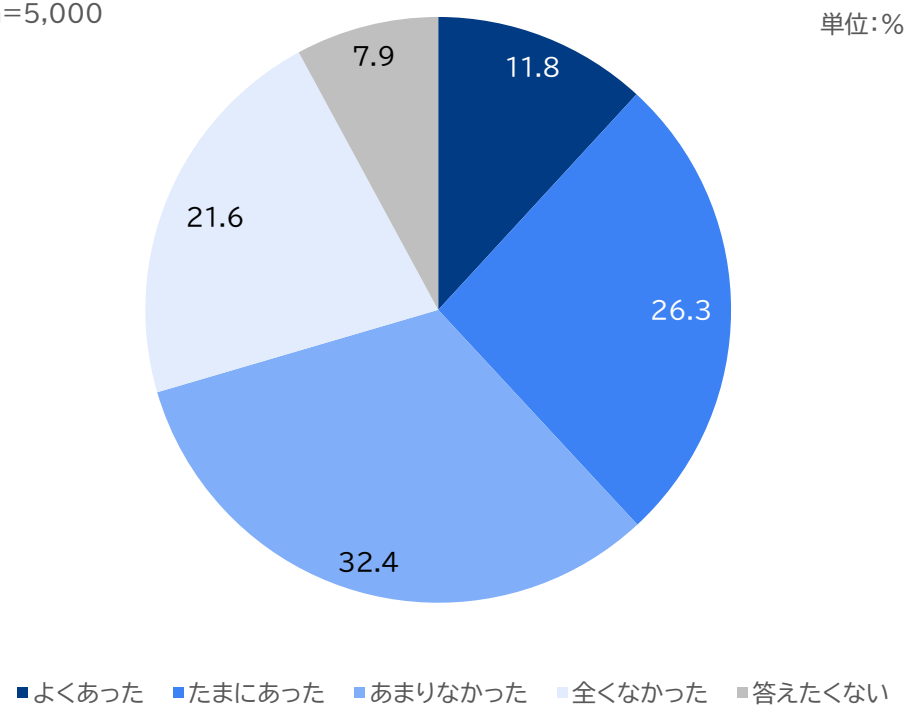
（子供とのふれあい経験）

全員回答

- 赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会は、「よくあった」「たまにあった」が合計38.1%、「あまりなかった」「全くなかった」が合計54.0%であった。
- 「よくあった」「たまにあった」と回答した割合は、子あり層で高かった。「全くなかった」と回答した割合は、無配偶者、子なし層で高く、有配偶者、子あり層で低かった。

Q56　あなたはこれまで、赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会がよくありましたか。
子供のいる方は、ご自身の子供以外とふれあった機会についてお答えください。（SA）

n=5,000



単位：%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	よくあった	たまにあった	あまりなかった	全くなかった	答えたくない
全　体		5,000	11.8	26.3	32.4	21.6	7.9
性別	男性	2,466	10.3	26.6	33.4	21.4	8.2
	女性	2,516	13.4	26.1	31.2	21.8	7.6
年代	若年層	1,603	10.9	27.0	33.6	20.9	7.6
	子育て世代	3,397	12.3	25.9	31.8	22.0	8.0
結婚	無配偶	2,394	6.3	21.6	33.8	27.8	10.5
	有配偶	2,606	17.0	30.5	31.0	16.0	5.5
子供	子あり	2,025	19.2	32.3	30.7	13.5	4.3
	子なし	2,915	6.9	22.2	33.8	27.5	9.6

2. 8. 暮らしの満足度・将来展望等

暮らしの満足度

（暮らしの満足度）

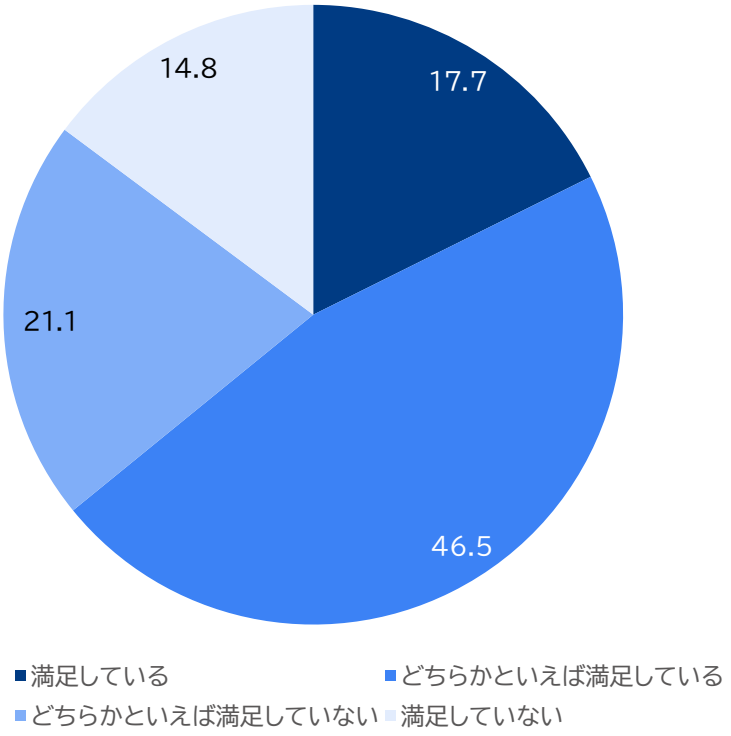
全員回答

- 自分の暮らしに対する満足度は、「満足している」「どちらかといえば満足している」が合計64.2%、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」が合計35.9%であった。
- 「どちらかといえば満足している」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者で低かった。
- 「満足していない」と回答した割合は有配偶者、子あり層で低かった。

Q57　あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。(SA)

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全　体		5,000	17.7	46.5	21.1	14.8
性別	男性	2,466	18.1	45.3	21.5	15.2
	女性	2,516	17.3	47.7	20.6	14.4
年代	若年層	1,603	19.8	44.5	21.5	14.3
	子育て世代	3,397	16.7	47.4	20.9	15.1
結婚	無配偶	2,394	13.5	39.6	25.0	21.9
	有配偶	2,606	21.5	52.8	17.5	8.3
子供	子あり	2,025	21.0	53.4	17.5	8.0
	子なし	2,915	15.5	42.0	23.6	18.8

将来への希望

（将来への希望）

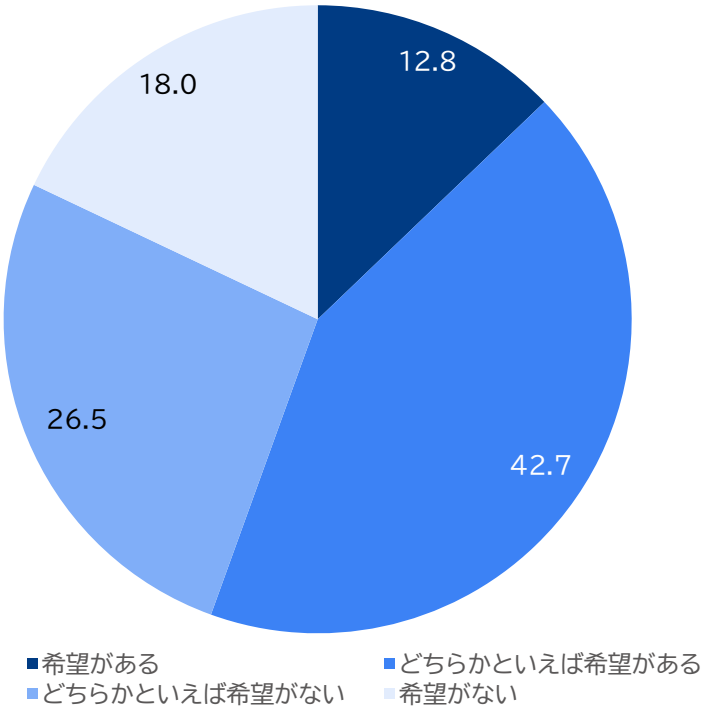
全員回答

- 将来について明るい希望を持っているかは、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」が合計55.5%、「どちらかといえば希望がない」「希望がない」が合計44.5%であった。
- 「どちらかといえば希望がある」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。
- 「希望がない」と回答した割合は、無配偶者、子なし層で高く、有配偶者、子あり層で低かった。

Q58　あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA)

n=5,000

単位:%



全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	希望がある	どちらかといえば希望がある	どちらかといえば希望がない	希望がない
全　体		5,000	12.8	42.7	26.5	18.0
性別	男性	2,466	13.6	42.9	26.3	17.2
	女性	2,516	12.1	42.6	26.7	18.6
年代	若年層	1,603	15.1	41.7	25.3	17.9
	子育て世代	3,397	11.8	43.2	27.1	18.0
結婚	無配偶	2,394	9.4	34.0	30.1	26.4
	有配偶	2,606	16.0	50.7	23.2	10.2
子供	子あり	2,025	16.1	52.2	22.8	8.9
	子なし	2,915	10.6	36.6	29.1	23.7

将来への希望

（将来への希望）

子供がいない人

- **将来への希望について、「希望がある」層では、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」が58.1%、「どちらかといえば希望がある」層では36.2%であり、「どちらかといえば希望がない」層の11.9%、「希望がない」層の7.4%を上回る。**

Q58　あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA)
× Q19　あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていないい。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全　体		2,915	24.6	23.5	16.6	35.3
将来への希望	希望がある	308	58.1	13.6	10.7	17.5
	どちらかといえば希望がある	1,067	36.2	25.3	15.6	23.0
	どちらかといえば希望がない	849	11.9	28.5	19.8	39.8
	希望がない	691	7.4	19.1	16.8	56.7

将来への希望
（将来への希望）

無配偶者

- 将来への希望について、「希望がある」層では、5年以内に結婚したい割合が計43.3%であるのに対し、「希望がない」層では計10.8%にとどまる。
- 「結婚するつもりはない」は、「希望がある」層では17.3%、「どちらかといえば希望がある」層で21.9%である一方、「どちらかといえば希望がない」層では38.1%、「希望がない」層では46.8%となった。

Q58　あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA)
× Q26　あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。(SA)

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全　体		2,394	6.8	11.5	7.1	31.5	32.9	10.3
将来への希望	希望がある	226	13.3	18.1	11.9	32.3	17.3	7.1
	どちらかといえば希望がある	814	8.2	17.0	10.9	36.4	21.9	5.7
	どちらかといえば希望がない	721	5.1	9.7	5.5	32.7	38.1	8.7
	希望がない	633	4.6	4.1	2.1	23.4	46.8	19.1

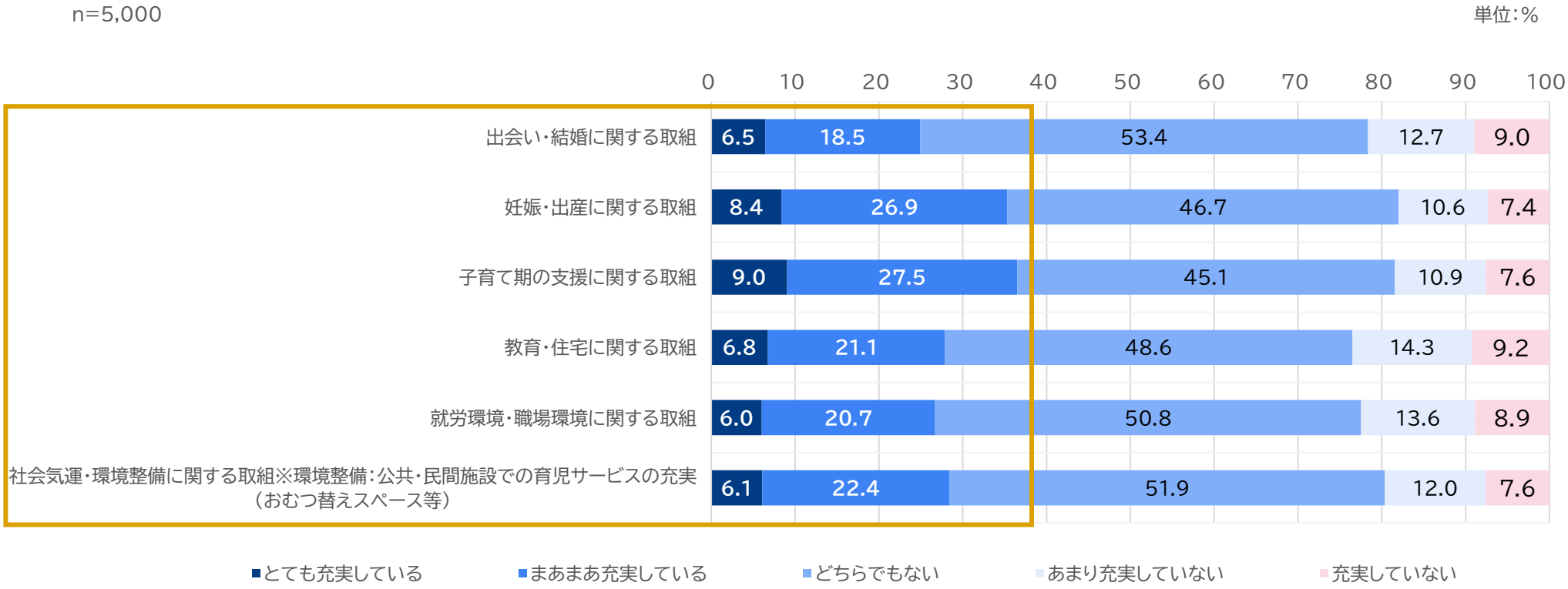
東京都の結婚・子育て支援等の充実度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- **東京都における結婚・子育て支援等に関する取組の充実度について、「子育て期の支援に関する取組」「妊娠・出産に関する取組」は、充実していると感じる割合が比較的高い一方、「出会い・結婚に関する取組」「就労環境・職場環境に関する取組」は、充実していると感じる割合が比較的低かった。**

Q59　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。（SA）



東京都の結婚・子育て支援等の充実度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「出会い・結婚に関する取組」に「まあまあ充実している」と回答した割合は、若年層で高かった。
- 「妊娠・出産に関する取組」に「まあまあ充実している」と回答した割合は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。

Q59　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。（SA）

【出会い・結婚に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	6.5	18.5	53.4	12.7	9.0
性別	男性	2,466	7.1	19.2	52.2	12.1	9.4
	女性	2,516	5.9	17.8	54.6	13.2	8.5
年代	若年層	1,603	7.8	24.2	45.3	13.8	8.9
	子育て世代	3,397	5.8	15.7	57.3	12.2	9.0
結婚	無配偶	2,394	4.6	17.2	52.0	14.4	11.8
	有配偶	2,606	8.2	19.6	54.8	11.1	6.3
子供	子あり	2,025	9.5	19.9	52.9	11.2	6.6
	子なし	2,915	4.3	17.5	54.0	13.7	10.4

【妊娠・出産に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	8.4	26.9	46.7	10.6	7.4
性別	男性	2,466	7.9	26.4	48.1	10.3	7.4
	女性	2,516	8.9	27.6	45.3	10.8	7.4
年代	若年層	1,603	8.4	28.6	44.2	11.7	7.1
	子育て世代	3,397	8.4	26.1	47.9	10.1	7.5
結婚	無配偶	2,394	5.0	20.8	51.3	12.5	10.3
	有配偶	2,606	11.5	32.6	42.4	8.8	4.7
子供	子あり	2,025	12.7	34.9	39.1	8.8	4.5
	子なし	2,915	5.4	21.5	52.0	11.9	9.1

東京都の結婚・子育て支援等の充実度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「子育て期の支援に関する取組」に「まあまあ充実している」と回答した割合は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。
- 「教育・住宅に関する取組」に「まあまあ充実している」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q59　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。（SA）

【子育て期の支援に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	9.0	27.5	45.1	10.9	7.6
性別	男性	2,466	9.4	26.1	46.4	10.5	7.6
	女性	2,516	8.7	28.8	43.8	11.2	7.5
年代	若年層	1,603	9.4	27.6	42.9	12.3	7.9
	子育て世代	3,397	8.9	27.4	46.1	10.2	7.4
結婚	無配偶	2,394	5.9	20.8	49.3	13.3	10.7
	有配偶	2,606	11.9	33.6	41.2	8.6	4.6
子供	子あり	2,025	13.6	35.9	37.1	8.7	4.7
	子なし	2,915	5.9	21.9	50.5	12.4	9.3

【教育・住宅に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	6.8	21.1	48.6	14.3	9.2
性別	男性	2,466	7.3	21.7	47.9	13.6	9.5
	女性	2,516	6.3	20.7	49.3	14.8	8.9
年代	若年層	1,603	7.9	23.7	45.2	15.0	8.2
	子育て世代	3,397	6.2	19.9	50.3	13.9	9.7
結婚	無配偶	2,394	5.2	17.3	51.0	15.2	11.4
	有配偶	2,606	8.2	24.7	46.5	13.4	7.3
子供	子あり	2,025	9.2	26.4	44.2	12.8	7.4
	子なし	2,915	5.0	17.6	51.9	15.2	10.3

東京都の結婚・子育て支援等の充実度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「就労環境・職場環境に関する取組」に「どちらでもない」と回答した割合は、若年層で低かった。
- 「社会気運・環境整備に関する取組」に「まあまあ充実している」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q59　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。（SA）

【就労環境・職場環境に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	6.0	20.7	50.8	13.6	8.9
性別	男性	2,466	6.5	21.5	49.9	13.4	8.7
	女性	2,516	5.6	19.9	51.7	13.8	9.0
年代	若年層	1,603	8.0	24.9	44.4	14.1	8.5
	子育て世代	3,397	5.1	18.7	53.9	13.3	9.0
結婚	無配偶	2,394	4.7	18.4	50.4	15.0	11.4
	有配偶	2,606	7.2	22.8	51.3	12.2	6.5
子供	子あり	2,025	8.0	24.2	49.1	12.2	6.5
	子なし	2,915	4.6	18.4	52.2	14.5	10.3

【社会気運・環境整備に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全　体		5,000	6.1	22.4	51.9	12.0	7.6
性別	男性	2,466	6.0	23.2	51.2	11.8	7.8
	女性	2,516	6.2	21.7	52.5	12.2	7.4
年代	若年層	1,603	7.4	25.1	47.6	13.0	6.9
	子育て世代	3,397	5.5	21.0	54.0	11.6	7.9
結婚	無配偶	2,394	4.6	17.5	53.9	14.0	9.9
	有配偶	2,606	7.4	26.8	50.1	10.2	5.5
子供	子あり	2,025	8.4	28.4	47.3	10.2	5.6
	子なし	2,915	4.4	18.3	55.3	13.2	8.8

東京都の結婚・子育て支援等の重要度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

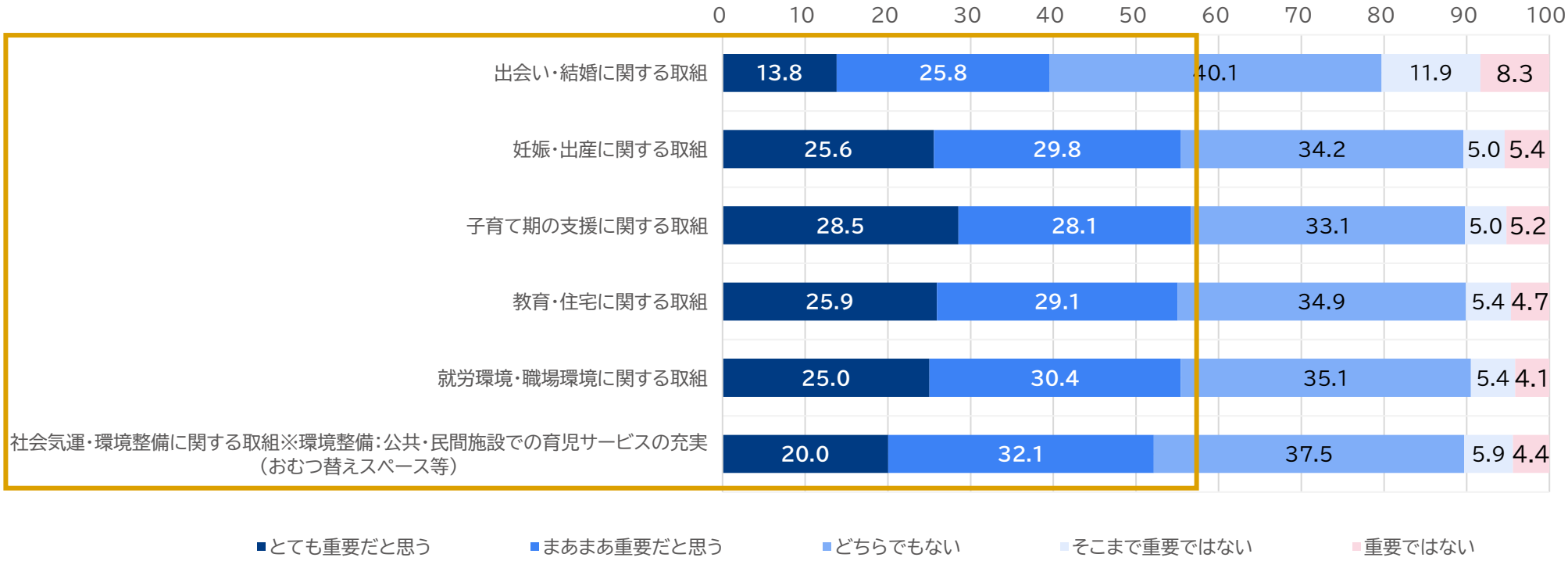
全員回答

- **東京都における結婚・子育て支援等に関する取組の重要度について「出会い・結婚に関する取組」は、重要と感じる割合が比較的低い一方、その他、妊娠・出産期以降の取組は、いずれも重要と感じる割合が高かった。**

Q60　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。（SA）

n=5,000

単位：%



東京都の結婚・子育て支援等の重要度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「出会い・結婚に関する取組」についての回答は、属性ごとの大きな違いは見られなかった。
- 「妊娠・出産に関する取組」に「とても重要だと思う」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q60　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。（SA）

【出会い・結婚に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	13.8	25.8	40.1	11.9	8.3
性別	男性	2,466	15.4	26.9	39.5	10.1	8.1
	女性	2,516	12.3	24.7	40.9	13.6	8.5
年代	若年層	1,603	16.3	28.2	35.5	12.4	7.5
	子育て世代	3,397	12.6	24.6	42.3	11.7	8.7
結婚	無配偶	2,394	11.9	23.8	41.6	12.4	10.3
	有配偶	2,606	15.5	27.6	38.8	11.5	6.5
子供	子あり	2,025	17.0	28.7	37.0	11.5	5.8
	子なし	2,915	11.6	24.0	42.1	12.3	10.0

【妊娠・出産に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	25.6	29.8	34.2	5.0	5.4
性別	男性	2,466	23.9	29.6	36.0	5.0	5.5
	女性	2,516	27.4	30.0	32.5	4.9	5.2
年代	若年層	1,603	28.9	29.6	30.9	5.2	5.3
	子育て世代	3,397	24.0	29.9	35.7	4.9	5.4
結婚	無配偶	2,394	21.0	26.9	37.9	6.0	8.1
	有配偶	2,606	29.8	32.5	30.8	4.1	2.9
子供	子あり	2,025	30.9	33.6	28.7	4.1	2.6
	子なし	2,915	22.2	27.4	37.6	5.6	7.2

東京都の結婚・子育て支援等の重要度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「子育て期の支援に関する取組」に「とても重要だと思う」と回答した割合は、子あり層で高かった。
- 「教育・住宅に関する取組」に「とても重要だと思う」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q60　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。（SA）

【子育て期の支援に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	28.5	28.1	33.1	5.0	5.2
性別	男性	2,466	26.9	28.5	34.6	4.8	5.3
	女性	2,516	30.3	27.6	31.8	5.2	5.1
年代	若年層	1,603	32.0	27.6	30.3	5.1	5.1
	子育て世代	3,397	26.9	28.4	34.5	5.0	5.3
結婚	無配偶	2,394	23.9	25.3	36.8	6.1	7.9
	有配偶	2,606	32.8	30.7	29.7	4.1	2.7
子供	子あり	2,025	34.5	31.7	27.6	4.0	2.2
	子なし	2,915	24.7	26.0	36.6	5.6	7.1

【教育・住宅に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	25.9	29.1	34.9	5.4	4.7
性別	男性	2,466	24.2	29.3	36.0	5.7	4.7
	女性	2,516	27.7	28.8	33.7	5.2	4.6
年代	若年層	1,603	28.3	29.4	31.2	6.4	4.7
	子育て世代	3,397	24.8	28.9	36.6	5.0	4.7
結婚	無配偶	2,394	21.6	26.8	38.0	6.5	7.1
	有配偶	2,606	29.9	31.2	32.0	4.5	2.4
子供	子あり	2,025	31.0	32.0	30.5	4.5	2.1
	子なし	2,915	22.7	27.5	37.6	5.9	6.3

東京都の結婚・子育て支援等の重要度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「就労環境・職場環境に関する取組」に「とても重要だと思う」と回答した割合は、若年層で高かった。
- 「社会気運・環境整備に関する取組」についての回答は、属性ごとの大きな違いは見られなかった。

Q60　あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。（SA）

【就労環境・職場環境に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	25.0	30.4	35.1	5.4	4.1
性別	男性	2,466	22.1	30.5	37.3	5.9	4.3
	女性	2,516	28.0	30.3	32.9	4.9	4.0
年代	若年層	1,603	30.1	29.1	30.8	5.9	4.1
	子育て世代	3,397	22.6	31.0	37.1	5.1	4.2
結婚	無配偶	2,394	23.9	27.3	36.8	5.9	6.1
	有配偶	2,606	26.1	33.2	33.5	4.8	2.4
子供	子あり	2,025	26.9	33.3	32.7	4.8	2.3
	子なし	2,915	23.9	28.8	36.4	5.6	5.3

【社会気運・環境整備に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全　体		5,000	20.0	32.1	37.5	5.9	4.4
性別	男性	2,466	17.8	31.5	39.7	6.4	4.5
	女性	2,516	22.3	32.7	35.4	5.4	4.2
年代	若年層	1,603	23.5	31.9	32.8	7.1	4.7
	子育て世代	3,397	18.4	32.3	39.7	5.4	4.3
結婚	無配偶	2,394	17.5	28.7	39.8	7.1	6.8
	有配偶	2,606	22.3	35.3	35.4	4.8	2.2
子供	子あり	2,025	23.3	36.0	33.2	5.2	2.2
	子なし	2,915	18.0	29.9	40.1	6.3	5.8

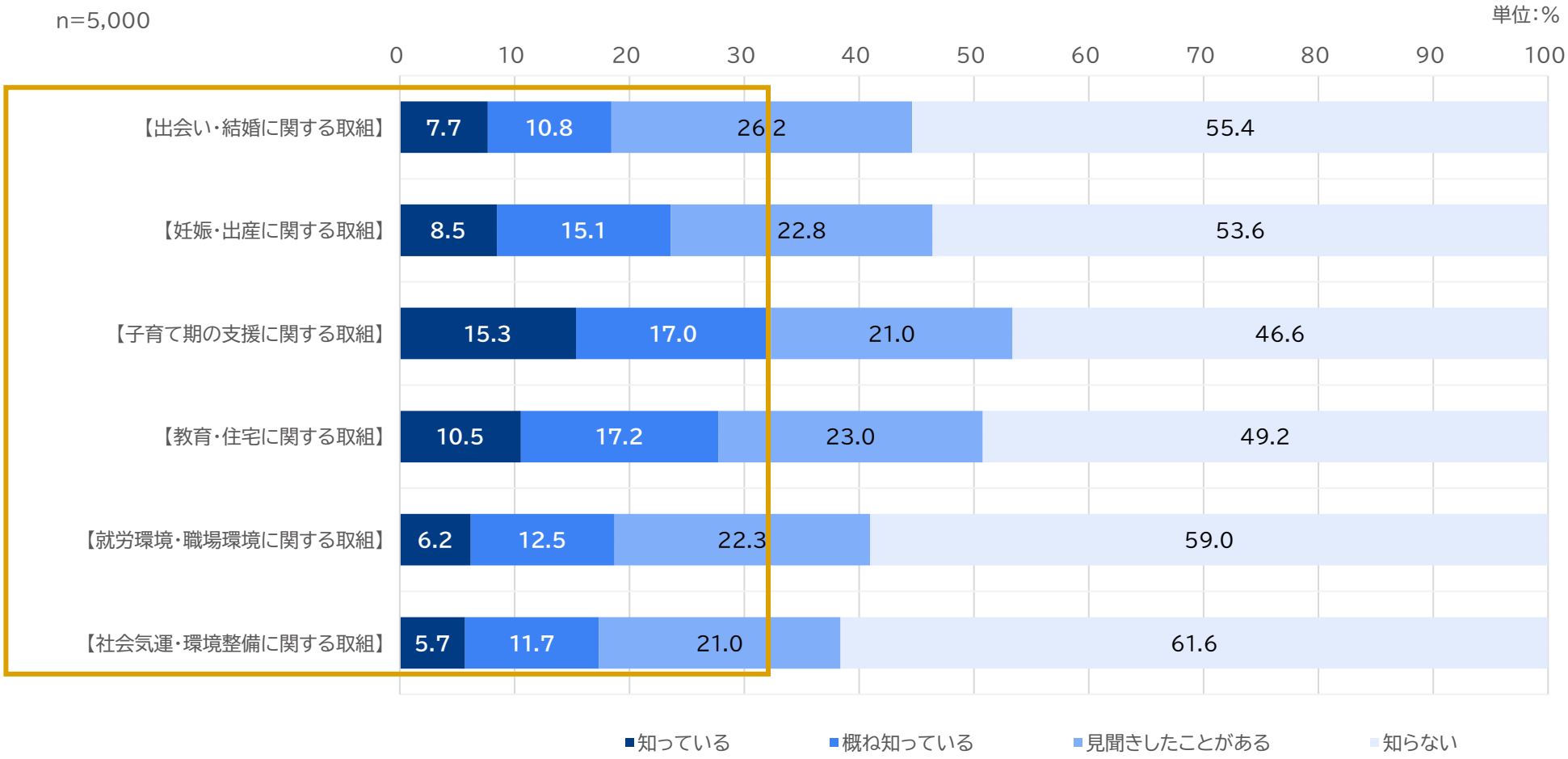
東京都の結婚・子育て支援等の認知度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- **東京都における結婚・子育て支援等に関する取組の認知度について、子育て期の支援や教育・住宅に関する取組は認知度が比較的高い一方、就労環境・職場環境や社会気運・環境整備に関する取組は認知度が比較的低かった。**

Q61　東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。（SA）



東京都の結婚・子育て支援等の認知度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「出会い・結婚に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者で低かった。
- 「妊娠・出産に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。

Q61　東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。（SA）

【出会い・結婚に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	7.7	10.8	26.2	55.4
性別	男性	2,466	8.8	12.2	26.1	52.9
	女性	2,516	6.6	9.4	26.5	57.5
年代	若年層	1,603	8.8	12.5	25.3	53.4
	子育て世代	3,397	7.1	9.9	26.6	56.3
結婚	無配偶	2,394	5.7	9.2	24.2	60.9
	有配偶	2,606	9.5	12.2	28.0	50.3
子供	子あり	2,025	10.6	13.1	26.8	49.5
	子なし	2,915	5.6	9.2	26.0	59.2

【妊娠・出産に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	8.5	15.1	22.8	53.6
性別	男性	2,466	7.7	16.1	22.9	53.4
	女性	2,516	9.3	14.3	22.8	53.6
年代	若年層	1,603	8.5	16.2	21.9	53.5
	子育て世代	3,397	8.4	14.7	23.2	53.7
結婚	無配偶	2,394	4.8	10.4	20.6	64.2
	有配偶	2,606	11.8	19.5	24.8	43.8
子供	子あり	2,025	13.4	21.8	24.2	40.5
	子なし	2,915	5.0	10.6	21.9	62.4

東京都の結婚・子育て支援等の認知度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「子育て期の支援に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。
- 「教育・住宅に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。

Q61　東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。（SA）

【子育て期の支援に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	15.3	17.0	21.0	46.6
性別	男性	2,466	15.1	16.7	21.5	46.6
	女性	2,516	15.7	17.2	20.6	46.4
年代	若年層	1,603	9.4	15.5	23.3	51.9
	子育て世代	3,397	18.2	17.7	20.0	44.2
結婚	無配偶	2,394	5.1	11.0	22.6	61.4
	有配偶	2,606	24.8	22.5	19.6	33.1
子供	子あり	2,025	30.3	25.8	18.2	25.7
	子なし	2,915	5.1	11.1	23.0	60.8

【教育・住宅に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	10.5	17.2	23.0	49.2
性別	男性	2,466	11.2	17.4	23.4	48.0
	女性	2,516	9.9	17.1	22.7	50.2
年代	若年層	1,603	8.7	17.2	23.5	50.7
	子育て世代	3,397	11.4	17.2	22.8	48.6
結婚	無配偶	2,394	5.3	11.9	23.1	59.8
	有配偶	2,606	15.4	22.1	23.0	39.5
子供	子あり	2,025	18.2	24.9	22.4	34.5
	子なし	2,915	5.3	11.8	23.7	59.2

東京都の結婚・子育て支援等の認知度

（東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度）

全員回答

- 「就労環境・職場環境に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。
- 「社会気運・環境整備に関する取組」の認知度は、有配偶者・子あり層で高く、無配偶者・子なし層で低かった。

Q61　東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。（SA）

【就労環境・職場環境に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	6.2	12.5	22.3	59.0
性別	男性	2,466	7.1	13.7	22.7	56.5
	女性	2,516	5.4	11.4	22.0	61.2
年代	若年層	1,603	6.6	13.8	21.5	58.0
	子育て世代	3,397	6.0	11.9	22.6	59.5
結婚	無配偶	2,394	3.8	9.6	20.4	66.2
	有配偶	2,606	8.4	15.2	23.9	52.5
子供	子あり	2,025	9.7	17.2	24.6	48.4
	子なし	2,915	3.7	9.3	20.9	66.1

【社会気運・環境整備に関する取組】

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全　体		5,000	5.7	11.7	21.0	61.6
性別	男性	2,466	6.2	13.2	21.4	59.1
	女性	2,516	5.2	10.2	20.8	63.8
年代	若年層	1,603	5.9	12.9	19.8	61.4
	子育て世代	3,397	5.6	11.1	21.6	61.7
結婚	無配偶	2,394	3.3	8.9	17.5	70.2
	有配偶	2,606	7.8	14.2	24.3	53.7
子供	子あり	2,025	8.8	16.7	25.2	49.3
	子なし	2,915	3.5	8.1	18.3	70.1

安心して子供を産み育てられる社会への進展認識

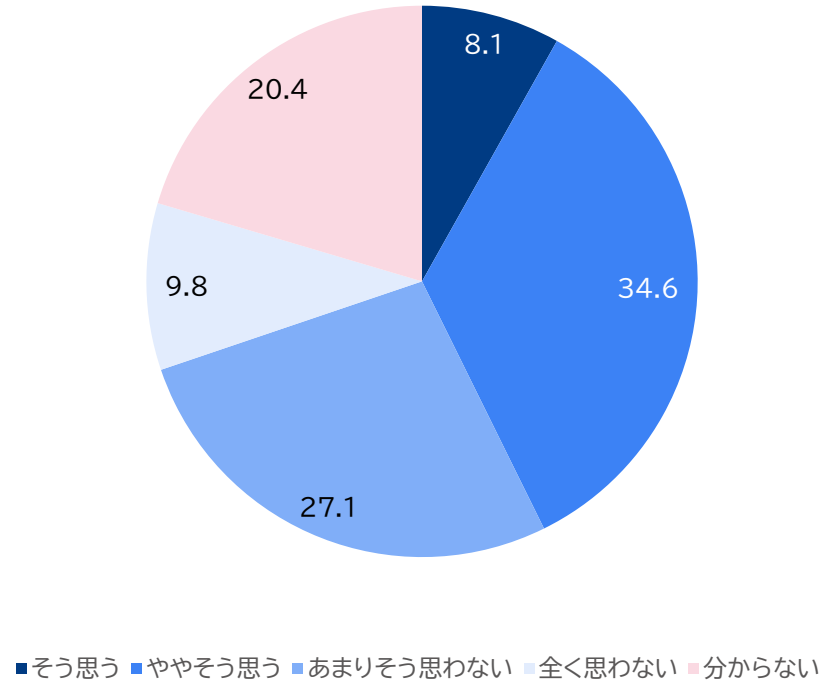
（安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか）

全員回答

- 東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思うかについては、「そう思う」「ややそう思う」が合計42.7%、「あまりそう思わない」「全く思わない」が合計36.9%であった。
- 「ややそう思う」と回答した割合は、有配偶者、子あり層で高く、無配偶者、子なし層で低かった。

Q62　東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思いますか。(SA)

n=5,000



単位:%

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	分からない
全　体		5,000	8.1	34.6	27.1	9.8	20.4
性別	男性	2,466	8.6	36.3	26.3	10.1	18.7
	女性	2,516	7.7	33.0	27.8	9.5	21.9
年代	若年層	1,603	8.5	36.4	24.4	9.3	21.4
	子育て世代	3,397	8.0	33.7	28.4	10.0	20.0
結婚	無配偶	2,394	5.1	28.2	26.6	12.1	28.1
	有配偶	2,606	11.0	40.4	27.5	7.7	13.4
子供	子あり	2,025	12.1	42.5	27.5	7.8	10.0
	子なし	2,915	5.5	29.4	27.0	11.0	27.1

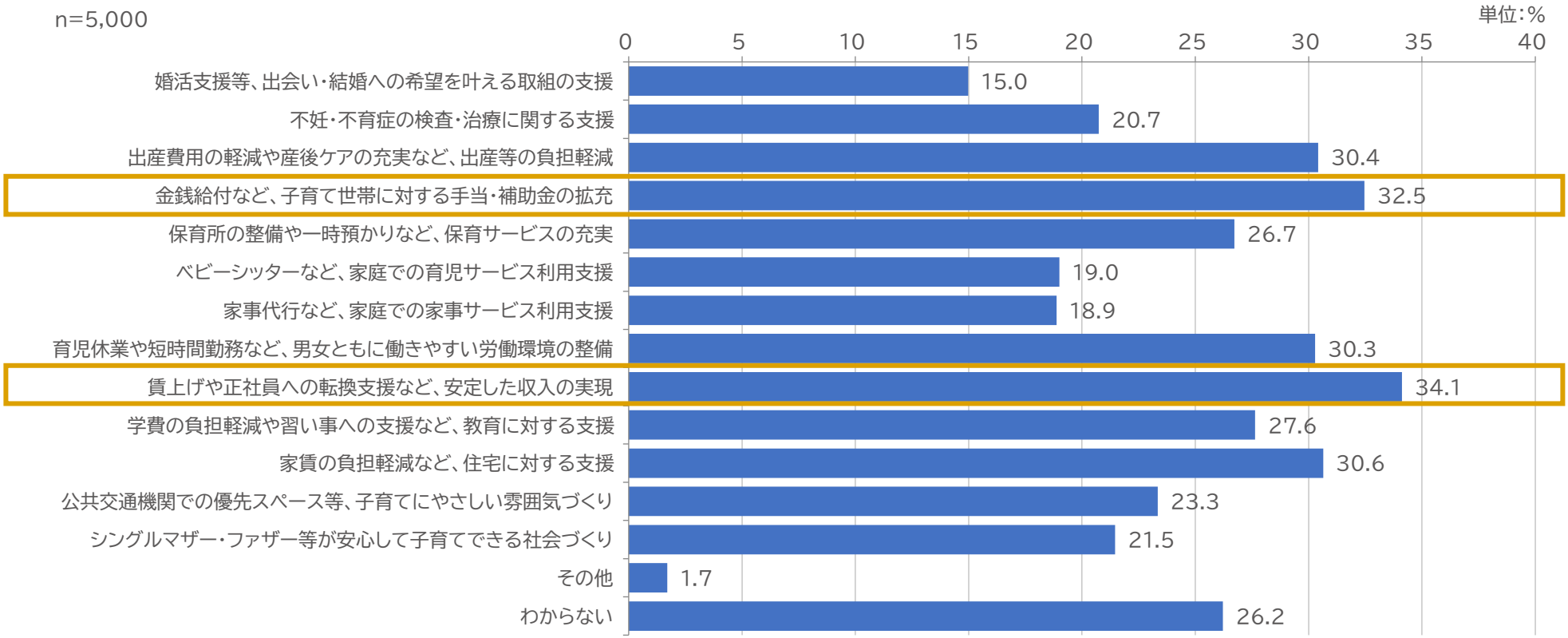
結婚・出産・子育てを支える社会に求められる取組

（結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組）

全員回答

- **望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するために有効な取組は、「賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現」が34.1%、次いで「金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充」が32.5%であった。**

Q63 望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。（MA）



結婚・出産・子育てを支える社会に求められる取組

（結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組）

全員回答

- **望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するために有効な取組として、「金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充」「学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援」「公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり」と回答した割合は子あり層で高かった。**

Q63　望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。
当てはまるものを全てお選びください。（MA）

全体+10pt以上
全体+5pt以上
全体-5pt以上
全体-10pt以上

		該当数	婚活支援等、出会い・結婚への希望を叶える取組の支援	不妊・不育症の検査・治療に関する支援	出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減	金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充	保育所の整備や一時預かりなど、保育サービスの充実	ベビーシッターなど、家庭での育児サービス利用支援	家事代行など、家庭での家事サービス利用支援	育児休業や短時間勤務など、男女ともに働きやすい労働環境の整備	賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現	学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援	家賃の負担軽減など、住宅に対する支援	公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり	シングルマザー・ファザー等が安心して子育てできる社会づくり	その他	わからない
全　体		5,000	15.0	20.7	30.4	32.5	26.7	19.0	18.9	30.3	34.1	27.6	30.6	23.3	21.5	1.7	26.2
性別	男性	2,466	17.0	19.1	28.4	33.0	24.5	16.7	17.0	26.6	33.5	27.4	31.7	21.8	19.9	1.4	25.8
	女性	2,516	13.1	22.4	32.3	31.9	28.9	21.3	20.7	33.9	34.9	27.9	29.6	24.9	23.0	2.0	26.4
年代	若年層	1,603	17.6	20.3	32.8	33.5	27.6	18.8	18.4	32.1	35.6	27.6	32.0	24.2	23.6	0.9	26.9
	子育て世代	3,397	13.7	21.0	29.3	32.0	26.3	19.1	19.1	29.4	33.4	27.6	30.0	22.9	20.5	2.1	25.9
結婚	無配偶	2,394	15.5	17.9	28.5	28.2	24.5	16.6	15.7	27.9	32.7	23.7	29.0	20.2	22.6	1.5	34.3
	有配偶	2,606	14.5	23.3	32.2	36.4	28.8	21.2	21.8	32.5	35.4	31.3	32.2	26.2	20.5	1.8	18.8
子供	子あり	2,025	14.7	22.3	32.4	37.7	29.7	22.1	22.9	33.5	35.9	33.7	31.9	28.3	21.6	1.5	15.4
	子なし	2,915	15.3	19.8	29.3	29.1	24.9	17.0	16.2	28.3	33.3	23.7	30.1	20.0	21.6	1.9	33.1

結婚・婚活に関して求める支援・サービス（自由記述）

（令和7年度に対応設問なし）

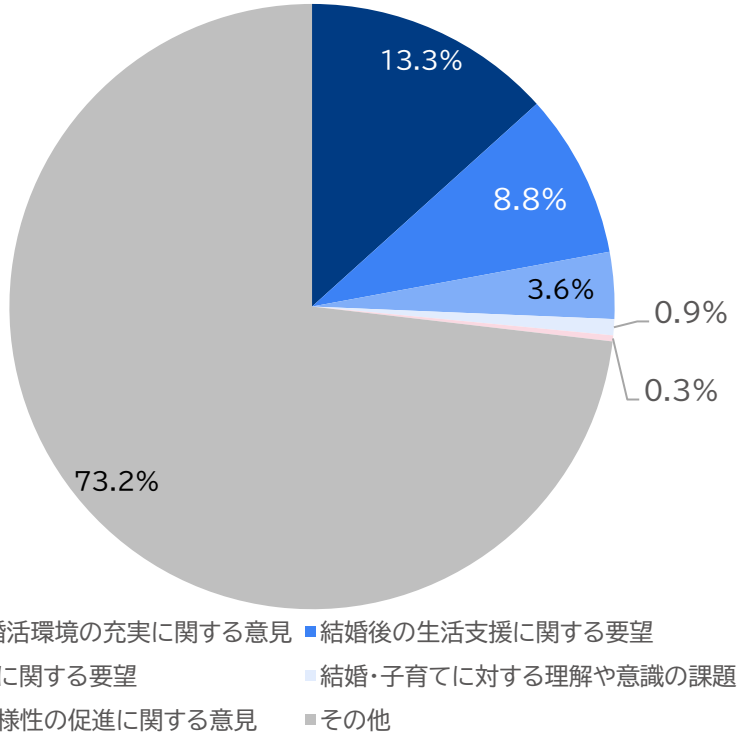
全員回答

- **生成AIによるカテゴリー分類の結果、以下の5つのカテゴリーに分けられた。**
  - **「結婚支援および婚活環境の充実に関する意見」**では安全性・費用負担軽減・行政関与による出会い環境に関する意見が見られた。
  - **「結婚後の生活支援に関する要望」**では経済的支援と生活基盤の安定化に関する意見が見られた。
  - **「出産・子育て支援に関する要望」**では出産・育児費用軽減と保育・両立支援に関する意見が見られた。
  - **「結婚・子育てに対する理解や意識の課題」**では 経済不安や価値観変化を背景とした結婚観・社会理解に関する意見が見られた。
  - **「法的・社会的な多様性の促進に関する意見」**では多様な家族形態の制度整備と差別解消に関する意見が見られた。
  - 上記に含まれない意見（「特になし」など）は**「その他」**に分類された。

Q64 結婚や婚活について、導入または充実してほしい支援やサービスがありましたら、できるだけ具体的にご記入ください。
※すでに配偶者がいらっしゃる方は、結婚前のことをお答えください。
（FA）

n=5,000

単位：%



全員回答

個別分析：結婚支援および婚活環境の充実に関する意見／結婚後の生活支援に関する要望

（令和7年度に対応設問なし）

【結婚支援および婚活環境の充実に関する意見】

- 結婚支援および婚活環境の充実に関する意見には5,000件中666件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

安心・安全な出会いの場の提供	経済的負担軽減・費用支援
行政主導の婚活支援サービスの充実	多様な出会い機会の創出・情報発信

【結婚後の生活支援に関する要望】

- 結婚後の生活支援に関する要望には5,000件中439件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

金銭的支援の充実	住宅費・住環境支援
働き方・収入の安定化	生活支援サービス

全員回答

個別分析：出産・子育て支援に関する要望／結婚・子育てに対する理解や意識の課題

（令和7年度に対応設問なし）

【出産・子育て支援に関する要望】

- 出産・子育て支援に関する要望には5,000件中178件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

出産費用・不妊治療支援

保育施設・育児サービス

育休取得・両立支援

子育て世帯への金銭支援

【結婚・子育てに対する理解や意識の課題】

- 結婚・子育てに対する理解や意識の課題には5,000件中43件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

社会的理解不足・偏見

経済的不安と意欲低下

価値・メリットの見えにくさ

自由選択の尊重

全員回答

個別分析：法的・社会的な多様性の促進に関する意見

（令和7年度に対応設問なし）

【法的・社会的な多様性の促進に関する意見】

- 法的・社会的な多様性の促進に関する意見には5,000件中16件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

同性婚・家族形態の多様化

夫婦別姓・性別役割

プライバシー保護

多様性の尊重

出産・子育てに関して求める支援・サービス（自由記述）

（令和7年度に対応設問なし）

子供がいる人

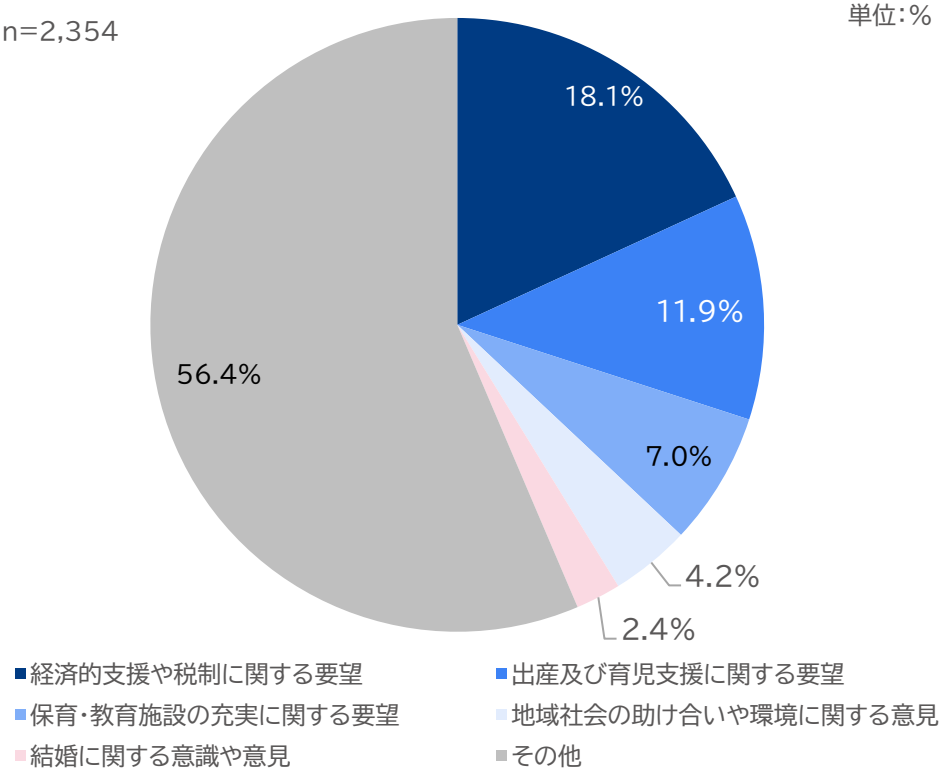
有配偶者・子なし・子供希望あり

- **生成AIによるカテゴリー分類の結果、以下の5つのカテゴリーに分けられた。**
  - **「経済的支援や税制に関する要望」**では子育て世帯の給付・減税・住宅費軽減等による経済負担軽減に関する意見が見られた。
  - **「出産及び育児支援に関する要望」**では出産費用軽減と育休・育児支援サービスの拡充に関する意見が見られた。
  - **「保育・教育施設の充実に関する要望」**では保育施設の量的拡充と教育・保育サービスの質向上に関する意見が見られた。
  - **「地域社会の助け合いや環境に関する意見」**では子育てしやすい地域環境整備と支え合い体制に関する意見が見られた。
  - **「結婚に関する意識や意見」**では出会い支援や男性の家事・育児参加など結婚観・支援強化に関する意見が見られた。
  - 上記に含まれない意見（「特になし」など）は**「その他」**に分類された。

Q65 出産や子育てについて、導入または充実してほしい支援やサービスがありましたら、できるだけ具体的にご記入ください。（FA）

n=2,354

単位：%



子供がいる人　有配偶者・子なし・子供希望あり

個別分析：経済的支援や税制に関する要望／出産及び育児支援に関する要望

（令和7年度に対応設問なし）

【経済的支援や税制に関する要望】

- 経済的支援や税制に関する要望には2,354件中427件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

補助金・給付金の増額・無償化

税制優遇・減税措置

住宅費負担の軽減

制度の使いやすさ・公平性

【出産及び育児支援に関する要望】

- 出産及び育児支援に関する要望には2,354件中279件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

出産費用の軽減・無料化

育児休業・育児サービスの充実

産後ケア・子育て環境整備

不妊治療支援

子供がいる人　有配偶者・子なし・子供希望あり

個別分析：保育・教育施設の充実に関する要望／地域社会の助け合いや環境に関する意見

（令和7年度に対応設問なし）

【保育・教育施設の充実に関する要望】

- 保育・教育施設の充実に関する要望には2,354件中165件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

保育施設の増設・待機児童対策

預かり時間延長・一時預かり・病児保育

教育の質向上・無償化

保育士待遇・制度の公平性

【地域社会の助け合いや環境に関する意見】

- 地域社会の助け合いや環境に関する意見には2,354件中99件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

遊び場・生活環境の整備

バリアフリー・交通環境

コミュニティ・相談支援

社会的理解の促進

子供がいる人

有配偶者・子なし・子供希望あり

個別分析：結婚に関する意識や意見

（令和7年度に対応設問なし）

【結婚に関する意識や意見】

- 結婚に関する意識や意見には2,354件中56件の回答が分類された。
- この分類では、以下の4点に関する意見が見られた。

結婚支援施策の充実

男性の家事・育児意識改革

相談窓口・サポート体制

現状評価・多様な意識